

令和3年度

豊橋市政策分析報告書

(令和2年度決算評価)

令和3年9月

豊橋市

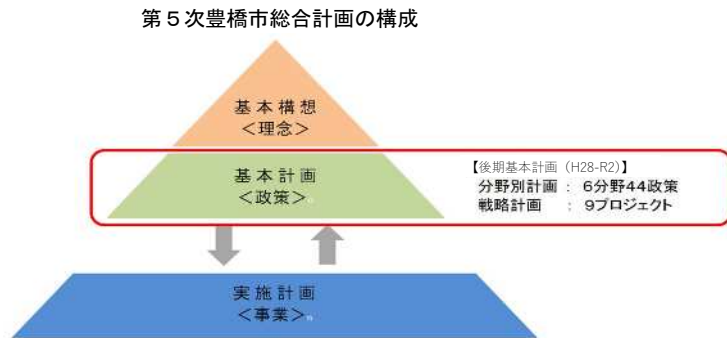
目 次

I 政策分析報告書について	3
II 総括	4
III 政策分析レポート（戦略計画・分野別計画）	7
【戦略計画】	
政策分析レポート（戦略計画）とは	8
1 活力みなぎる産業創出プロジェクト	9
2 選ばれるまち豊橋プロジェクト	10
3 ほの国創生プロジェクト	11
4 しあわせファミリープロジェクト	12
5 いきいき長寿プロジェクト	13
6 都市強靱化プロジェクト	14
7 コンパクト+ネットワーク推進プロジェクト	15
8 未来に羽ばたく人づくりプロジェクト	16
9 まち ECO 実践プロジェクト	17
【分野別計画】	
政策分析レポート（分野別計画）とは	18
1 活力と魅力にあふれるまちづくり	20
2 健やかに暮らせるまちづくり	27
3 心豊かな人を育てるまちづくり	35
4 環境を大切にするまちづくり	45
5 安心して暮らせるまちづくり	50
6 快適で利便性の高いまちづくり	56
○細事業評価結果一覧	65

I 政策分析報告書について

本市では第5次豊橋市総合計画の後期基本計画において、戦略計画では9つのプロジェクト、分野別計画では6分野44の政策を掲げています。

この政策分析報告書は、細事業の評価結果等に鑑み、各プロジェクト及び政策の総合評価を「政策分析レポート」としてとりまとめ、本市の行政評価の年次報告（令和2年度決算評価）として公表するものです。

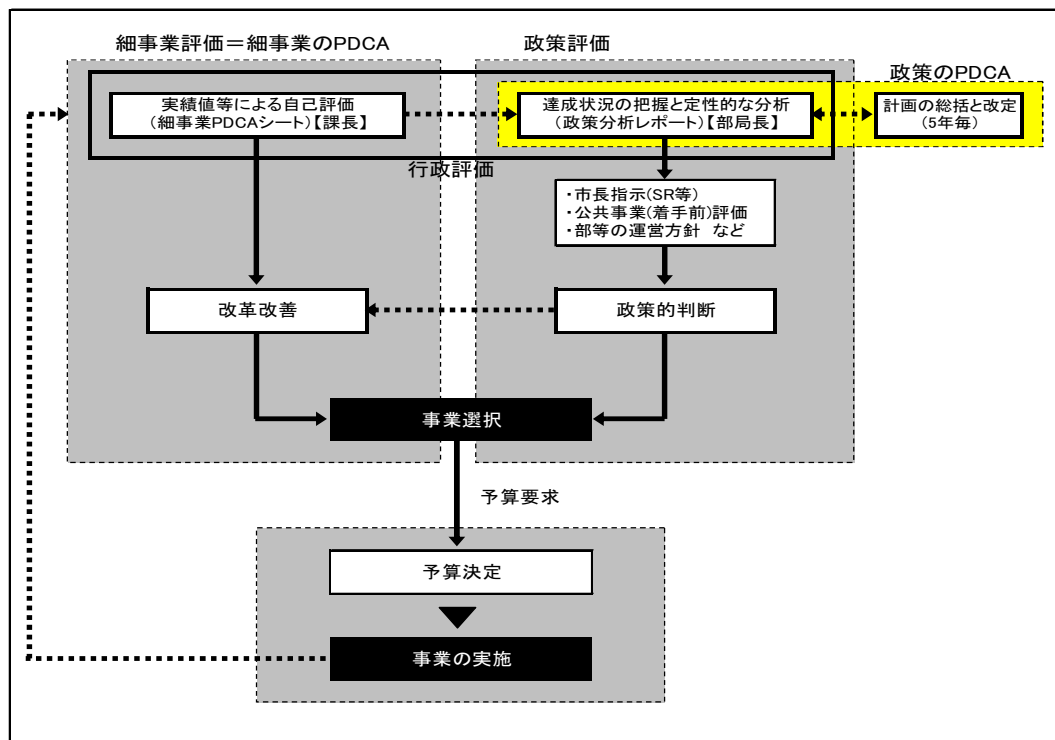


行政評価のしくみについて

本市の行政評価は、「政策」と、政策を推進するために実施する「細事業」の2段階で行います。

細事業評価では、実績に基づき進捗の評価を行うことで改革改善を進める一方、政策評価では、定性的な分析と政策判断を重視した総合評価を行います。

評価結果は、政策推進に向けた効果的な事業の選択と、行政資源の効率的な配分を図るために有効活用するとともに、財政計画や実施計画、行財政改革プランとも連携を図りながら、総合計画の推進に役立てていきます。



細事業のPDCA：実績評価－改革改善－事業選択－事業実施
 政策のPDCA：政策分析－計画の総括－計画改定－政策推進

II 総括

令和2年度決算評価では、行政評価の対象となる細事業数は1,007となりました。その内訳は、6分野44政策に属する細事業数が894（このうち、戦略計画の9プロジェクトに属する細事業数は211、重複を含む）、その他の細事業数が113でした。

総合評価一覧

【戦略計画】

プロジェクト	評価対象		総合評価	
	細事業数	事業費 (千円)	R2	(参考) R1
1 活力みなぎる産業創出プロジェクト	35	971,799	○	◎
2 選ばれるまち豊橋プロジェクト	26	793,084	○	○
3 ほの国創生プロジェクト	18	4,631,035	○	◎
4 しあわせファミリープロジェクト	24	14,426,873	○	○
5 いきいき長寿プロジェクト	22	35,185,260	◎	◎
6 都市強靱化プロジェクト	28	1,625,718	◎	◎
7 コンパクト+ネットワーク推進プロジェクト	17	5,830,107	◎	○
8 未来に羽ばたく人づくりプロジェクト	28	3,526,554	○	◎
9 まちECO実践プロジェクト	13	1,258,164	○	◎

※) ◎:成果が上がっている ○:概ね成果が上がっている △:あまり成果が上がっていない ×:成果が上がっていない

※) 複数のプロジェクトに属する細事業は、それぞれのプロジェクトの細事業数及び事業費に計上しています。

【分野別計画】

分野	政策	取組みの 基本方針数	評価対象		総合評価		
			細事業数	事業費 (千円)	R2	(参考) R1	
1	活力と魅力にあふれるまちづくり	1 農漁業の振興	5	58	949,148	A	A
		2 工業の振興	3	20	702,544	B	A
		3 商業・サービス業の振興	3	46	3,219,316	B	B
		4 観光・イベント・コンベンションの充実	3	17	1,478,014	B	A
		5 雇用の安定・勤労者福祉の充実	2	13	246,017	B	B
		6 三河港の振興	2	5	31,234	B	B
		7 近隣市町村との結びつきの強化	2	6	173,948	A	A
2	健やかに暮らせるまちづくり	1 健康づくりの推進	4	30	3,405,953	A	A
		2 医療の充実	3	17	34,608,798	B	B
		3 地域福祉の充実	3	25	419,032	B	B
		4 子育て支援・児童福祉の充実	6	35	22,932,602	A	A
		5 高齢者福祉・介護保険の充実	6	39	4,949,950	B	B
		6 障害者（児）福祉の充実	3	54	11,313,710	B	B

分野	政策	取組みの 基本方針数	評価対象		総合評価			
			細事業数	事業費 (千円)	R2	(参考) R1		
2	健やかに暮らせるまちづくり	7	医療機会の確保	2	29	39,611,950	B	B
		8	生活自立の支援	2	5	3,613,124	B	B
3	心豊かな人を育てるまちづくり	1	学校教育の推進	6	85	12,328,373	B	B
		2	生涯学習の推進	3	31	620,135	B	B
		3	生涯スポーツの推進	4	23	919,275	B	B
		4	子ども・若者の健全育成	2	4	30,050	A	B
		5	芸術文化の振興	3	25	994,290	B	A
		6	科学教育の振興	2	8	153,150	B	B
		7	文化財の保護と歴史の継承	2	8	261,873	B	B
		8	市民協働の推進	2	10	336,969	B	B
		9	国際化・多文化共生の推進	3	8	101,319	A	A
		10	男女共同参画の推進	2	4	13,980	B	B
4	環境を大切に するまちづくり	1	温暖化防止対策の推進	3	7	78,018	B	A
		2	自然環境の保全	2	2	4,424	B	B
		3	水と緑の環境づくり	3	15	1,538,176	B	B
		4	大気・水環境の保全	3	10	83,840	B	B
		5	廃棄物対策の推進	4	19	3,954,889	B	A
5	安心して暮らせるまちづくり	1	防災対策の推進	3	10	205,775	A	A
		2	消防・救急救命体制の整備	3	19	945,778	A	A
		3	治山・治水・侵食対策の充実	4	17	516,934	B	B
		4	暮らしの安全確保	4	16	179,028	A	B
		5	生活衛生の確保	4	6	2,269,823	A	A
		6	食の安全確保	2	5	109,162	B	B
6	快適で利便性の高いまちづくり	1	市街地の整備と景観の形成	4	19	6,158,374	A	A
		2	幹線道路網の整備	2	5	625,935	A	A
		3	生活道路の整備	2	28	2,948,773	B	B
		4	公共交通の充実	3	4	227,902	A	A
		5	住宅環境の整備	3	15	1,320,440	B	B
		6	水道水の安定供給	3	32	5,267,530	A	A
		7	下水道の整備	4	50	6,280,804	A	A
		8	情報・通信環境の充実	2	10	870,708	A	A
小計				136	894	177,001,067	—	—
その他				—	113	58,353,976	—	—
総計				136	1,007	235,355,043	—	

※) A:成果が上がっている B:概ね成果が上がっている C:あまり成果が上がっていない D:成果が上がっていない

※) 事業費は直接事業費のみを集計しており、職員人件費や公債費等は除いています。

(参考) 細事業評価結果集計表

分野	細事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
		a	b	c	—	充実	縮小	維持	完了・廃止
1	165	31	66	13	55	14	2	119	30
2	234	20	122	18	74	32	2	189	11
3	206	47	103	20	36	17	2	164	23
4	53	6	42	0	5	9	1	41	2
5	73	12	46	0	15	11	1	58	3
6	163	85	41	3	34	23	0	116	24
小計	894	201	420	54	219	106	8	687	93
その他	113	5	13	3	92	5	0	93	15
総計	1,007	206	433	57	311	111	8	780	108

※) a:順調に進んでいる b:概ね順調に進んでいる c:あまり順調に進んでいない —:評価しない

評価のまとめ

		R2	R1
戦略計画	◎:成果が上がっている	3	6
	○:概ね成果が上がっている	6	3
	△:あまり成果が上がっていない	0	0
	×:成果が上がっていない	0	0
分野別計画	A:成果が上がっている	16	19
	B:概ね成果が上がっている	28	25
	C:あまり成果が上がっていない	0	0
	D:成果が上がっていない	0	0

令和2年度決算評価としては、戦略計画の9プロジェクトのうち◎評価が3プロジェクト、○評価が6プロジェクトとなり、令和元年度決算評価（◎評価6プロジェクト、○評価3プロジェクト）と比べ◎評価が3プロジェクト減少しました。また、分野別計画は44政策のうち、A評価が16政策、B評価が28政策となり、令和元年度決算評価（A評価19政策、B評価25政策）と比べA評価が3つ減少しました。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、多くの事業や活動が中止や延期、縮小を余儀なくされましたが、感染症対策の徹底やICTの積極的活用など工夫を凝らしながら各施策の推進に取り組み、第5次豊橋市総合計画後期基本計画の最終年として概ね順調に成果を上げることができました。

Ⅲ 政策分析レポート (戦略計画・分野別計画)

政策分析レポート（戦略計画）とは

政策分析レポート（戦略計画）は、プロジェクトのポイントごとに進捗状況や参考データ等による総合的な分析を行うことにより、プロジェクトの成果を評価し、今後の展開につなげるものです。

■【基本方針】

第5次豊橋市総合計画後期基本計画の戦略計画に掲載されている「基本方針」を記載しています。

■【進捗状況及び参考データ】

プロジェクトのポイントごとに、事業の進捗状況や参考となるデータ等をまとめて記載しています。

■【総合評価】

プロジェクトの事業進捗状況や社会経済情勢等を踏まえ、総合評価としてプロジェクトの成果を次の4段階で評価しています。

◎：成果が上がっている	○：概ね成果が上がっている
△：あまり成果が上がっていない	×：成果が上がっていない



戦略計画1

活力みなぎる産業創出プロジェクト

■基本方針

新たな産業の創出や集積を促す環境整備を推進するとともに、それを支える人材育成に力を注ぎます。加えて、豊橋市の農業の6次産業化等に向けた取組みを推進します。

【プロジェクトのポイント】

- ・新産業の創出支援
- ・産業集積の促進
- ・産業人材の育成



■進捗状況及び参考データ

1. 新産業の創出支援

- ・新規ビジネス創出等の支援
 - …豊橋技術科学大学等の研究機関と地元企業との共同研究開発への支援を行ったほか、衛星データを活用したサービス創出や製品化のための実証実験への支援、スタートアップと市職員が協働し地域課題の解決に向けた実証実験など新規ビジネス創出を後押しする取組みを実施
- ・農業の6次産業化
 - …令和元年度に開駅した道の駅「とよはし」と連携し、6次産業化の専門家によるセミナーの開催や大葉を使用したクラフトビールの開発などを実施

など

2. 産業集積の促進

- ・新たな工業団地の整備
 - …愛知県企業庁と連携し、三弥地区における新たな工業団地の整備を着実に進めるとともに企業誘致を積極的に行ったほか、土地開発公社との連携により東細谷地区の工業団地開発に向けた取組みを実施
- ・農地集積の推進
 - …農業者への農地集積を図るため、PR活動を実施

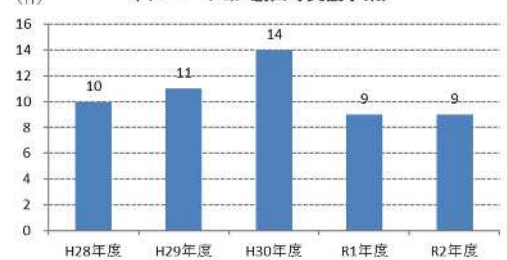
など

3. 産業人材の育成

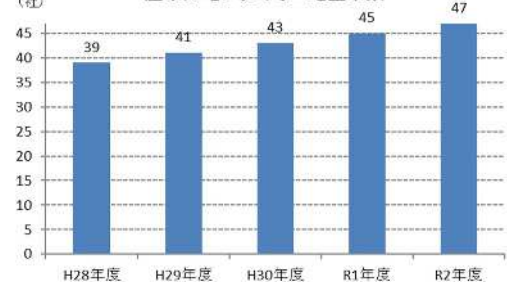
- ・社会人のキャリアアップ支援
 - …社会人キャリアアップ連携協議会において、講演会等による人材育成に取り組んだほか、多様な人材の交流と連携を図るジェネカフェを開催
- ・女性のキャリアアップ支援
 - …女性の活躍を促進するため、再就職に向けた女性の国家資格取得に対する助成のほか、講座の開催や無料相談を実施

など

産学共同による研究開発件数
(イノベーション創出等支援事業)



産業用地における立地企業数



■総合評価

- ・スタートアップと市職員が協働した実証実験を行い、2つの地域課題を解決するツールの開発につなげるなど、新規ビジネスの創出を後押しすることができました。
- ・道の駅「とよはし」では、新型コロナウイルスの感染症の影響を受けた大葉農家を支援するため、大葉を使用したクラフトビールを開発することができました。
- ・市内の立地企業との情報交換会を開催したほか、市内や近隣市を中心とした企業訪問により企業の事業展開拡大や再投資を促し、新たに2区画の事業所用地の分譲につなげるすることができました。
- ・こうしたことから、本プロジェクトは概ね成果が上がっていると認識しています。

事業の進捗状況や社会経済状況等から総合的に判断し◎～×の4段階で評価

(◎: 成果が上がっている ○: 概ね成果が上がっている △: あまり成果が上がっていない ×: 成果が上がっていない)





戦略計画2

選ばれるまち豊橋プロジェクト

■基本方針

豊橋市に関心を持ってもらい、訪れる場所、滞在する場所、さらには住む場所として選ばれるよう一層の魅力づくりと効果的な情報発信に努めるほか、若者の定住促進に取り組みます。

【プロジェクトのポイント】

- ・まちの魅力の創出と磨き上げ
- ・シティプロモーションの積極推進
- ・若者定住都市の推進

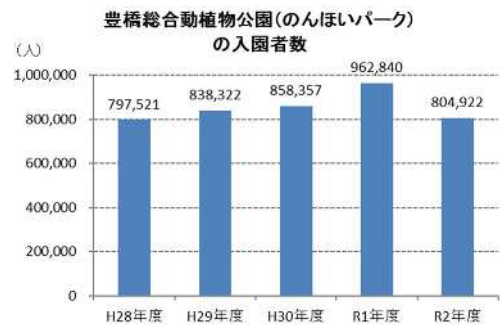


■進捗状況及び参考データ

1. まちの魅力の創出と磨き上げ

- ・サイクリストの拠点づくり
 - …道の駅「とよはし」においてサイクルツーリズムを中心とした体験型観光プログラムを実施したほか、サイクリングに注力した情報発信コーナーを設置
- ・のんほいパークの魅力の創造
 - …ライオン展示場やバードエリア・ふくろうの森をリニューアルオープンするとともに、ナイト ZOO では開催期間の延長や新たなコンテンツ『くらやみ博物館探検』を実施

など



2. シティプロモーションの積極推進

- ・ええじゃないかライブのPR
 - …豊橋のライフスタイルを女性ならではの視点で提案する冊子「クラストコ～VOL.05 支える～」を発行したほか、インスタグラムで発信
- ・ロケを通じたPR
 - …連続テレビ小説「エール」の放送にあわせ、古関金子さんにちなんだ時代体験イベントやパネルを活用した番組展を実施したほか、ロケ地となった伊古部海岸や豊橋公園での新たな観光スポットを整備

など



3. 若者定住都市の推進

- ・若者政策提案の機会の創出
 - …若者が住み続けたいまちの実現に向けて、若者自らによる政策提案を行うことができる「豊橋わかば議会」を創設
- ・若者の学びと交流機会の創出
 - …大学生や高校生の意欲的な自主活動を支援するため、南部窓口センター2階に学生の交流空間「ガクラボ」を開設

など



わかば議会

■総合評価

- ・コロナ禍で集客自体が難しい中、安全を第一に感染症対策を徹底し、道の駅「とよはし」では、年間来場者数 19 万 6 千人を達成し、のんほいパークでは年間来園者数が約 80 万 5 千人を記録しました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントやプロモーション活動が相次いで中止となる中、感染症対策の徹底やオンライン実施など、開催方法に工夫を凝らしながら一部実施することができました。
- ・こうしたことから、本プロジェクトは概ね成果が上がっていると認識しています。

事業の進捗状況や社会経済状況等から総合的に判断し◎～×の4段階で評価

(◎: 成果が上がっている ○: 概ね成果が上がっている △: あまり成果が上がっていない ×: 成果が上がっていない)





戦略計画3

ほの国創生プロジェクト

■基本方針

「東三河はひとつ」という共通認識のもと、東三河広域連合の活動を通じ、あるいは関係市町村と連携して、各市町村の魅力を活かした新たな地域振興策の展開や共同処理による住民サービスの維持・向上など、「ほの国」東三河の創生に向けた取組みをこれまで以上に積極的かつ率先して推進します。

【プロジェクトのポイント】

- ・活力ある経済生活圏の形成
- ・持続可能な東三河の地域づくり



■進捗状況及び参考データ

1. 活力ある経済生活圏の形成

- ・広域連携によるプロモーション等の実施
 - …東京吉祥寺にて東三河広域連合による期間限定ブランドショップを開設やイオン岡崎南店で物産展を開催したほか、ほの国こどもパスポートを活用した東三河地域の住民交流を促進
- ・広域幹線道路の整備促進
 - …経済界や地元企業、議会等と連携し、名豊道路の未開通区間の早期完成や暫定2車線区間の4車線化、浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）の早期実現に向けた要望活動を実施
- ・東海道新幹線「ひかり」の豊橋駅停車本数の増便に向けた活動
 - …三河地域の行政と経済団体により構成される「三河地域新幹線駅利用促進期成同盟会」による要望活動を実施したほか、啓発グッズを作成

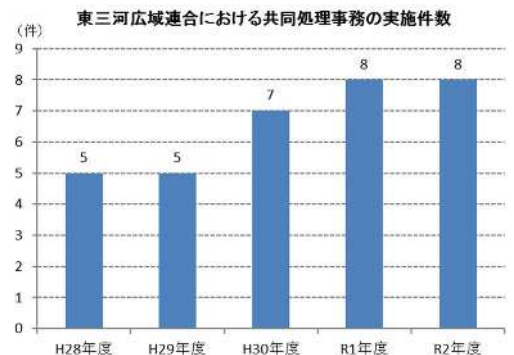
など



2. 持続可能な東三河の地域づくり

- ・東三河の介護保険事業の実施等
 - …介護保険事業や消費生活相談をはじめ、東三河広域連合によるスケールメリットを生かした各種事業を引き続き実施
- ・東三河消防出動体制の強化
 - …東三河の119共同受信体制を強化するため、通信指令員の機器操作の習熟や緊急通報への対応能力を向上

など



■総合評価

- ・コロナ禍で相次ぐイベントの中止や施設の閉館、地域間の移動が制限される中、ほの国こどもパスポートの利用者数の大幅な減少など、広域交流活動が抑制される1年となりました。
- ・コロナ禍でさまざまな活動が制約を受ける中、郵送方式やオンライン方式を取り入れながら、要望活動を着実に実施することができました。
- ・東三河広域連合による消費生活相談では、各市町村の相談窓口をオンラインでつなぎ、コロナ禍でも行政サービスを継続して提供することができました。
- ・こうしたことから、本プロジェクトは概ね成果が上がっていると認識しています。

事業の進捗率や社会経済状況等から総合的に判断し◎～×の4段階で評価

(◎：成果が上がっている ○：概ね成果が上がっている △：あまり成果が上がっていない ×：成果が上がっていない)





戦略計画4

しあわせファミリープロジェクト

■基本方針

若い世代が家庭を築き、子育ての幸せを実感できるよう、これまでの施策を一層充実し、あわせて効果的に推進するための総合的な相談体制を整え、ライフステージに応じた最適なサービスを切れ目なく提供するとともに、子育て世帯が仕事と家庭を両立できる環境を地域ぐるみで支えます。

【プロジェクトのポイント】

- ・ 結婚、出産、子育ての包括的支援体制の構築
- ・ 子育て支援サービスの充実
- ・ 地域ぐるみの子育て応援



■進捗状況及び参考データ

1. 結婚、出産、子育ての包括的支援体制の構築

- ・ 若い世代への結婚支援の充実
 - …オンラインでの結婚支援セミナーや交流会、相談会、出会いづくり応援企業の募集並びに合同イベントなど様々な支援活動を展開
- ・ 産後のサポート体制の充実
 - …産後うつや早期発見のため、産婦健康診査の助成を2回に増加したほか、訪問（アウトリーチ）型の産後ケアを新たに実施
など



2. 子育て支援サービスの充実

- ・ 認定こども園の整備
 - …私立の幼稚園から認定こども園へ移行する1園に対し、増改築に要する整備費を助成
- ・ 放課後児童クラブの拡充
 - …公営児童クラブを2箇所増設するとともに、民営児童クラブ2箇所の増設を支援したほか、夏休み期間限定の児童クラブを1箇所開設
- ・ 子育て世帯への経済的支援の充実
 - …子どもの入院費の無償化対象を中学生から18歳到達年度まで拡充したほか、国が実施する幼児教育・保育の無償化に加え、市独自で0～2歳児の保育料や副食費の免除等の支援を実施
など



3. 地域ぐるみの子育て応援

- ・ 子育て応援企業の認定等
 - …子育てを社会全体で応援する「子育て応援宣言」の輪を広げていく取組みの推進や子育て応援企業の認定を実施
- ・ 子育て支援団体への助成制度の創設
 - …子育て支援に取り組む団体を支援するため、子ども食堂を開設する事業者やフードバンクへの補助金を創設
など



■総合評価

- ・ 産後のサポート体制の充実に加え、コロナ禍で親族からの支援を十分に受けることができない妊産婦に対し家事や育児の支援サービスを提供するなど、安心して子どもを産み育てることができる環境を整えました。
- ・ 子育て世帯の経済的負担の軽減や放課後の居場所づくりを進め、子育てしやすい環境を整えました。
- ・ こうしたことから、本プロジェクトは概ね成果が上がっていると認識しています。

事業の進捗状況や社会経済状況等から総合的に判断し◎～×の4段階で評価

(◎：成果が上がっている ○：概ね成果が上がっている △：あまり成果が上がっていない ×：成果が上がっていない)





戦略計画5

いきいき長寿プロジェクト

■基本方針

健康づくりに気軽に取り組める環境や仕組みが充実したまちの中で、年齢を重ねても生きがいを実感しながら現役で活躍できるよう、仕事や趣味などの活動支援や、病気や介護の予防と地域での支え合いを推進します。加えて、いざという時のための保健医療体制を充実します。

【プロジェクトのポイント】

- ・健康づくりと介護予防の推進
- ・高齢者の生きがいづくり
- ・保健医療体制の充実



■進捗状況及び参考データ

1. 健康づくりと介護予防の推進

- ・とよはし健康マイレージの推進
 - …とよはし健康マイレージアプリのGPS機能を活用した非集合形式によるウォーキングイベントを開催したほか、専門家による健康セミナーをオンライン同時配信で開催
- ・介護予防の普及啓発
 - …介護予防教室を開催したほか、教室終了後も地域における自主的な活動を継続的に行えるよう支援を実施

など



2. 高齢者の生きがいづくり

- ・お互いさまのまちづくりの推進
 - …お互いさまコーディネーター等による活動やお互いさまのまちづくり協議会の活動を支援したほか、支え合い活動参加者を対象とした保険を創設
- ・高齢者の就労促進
 - …高齢者の社会参加を促進するため、高齢者の就労機会を提供するシルバー人材センターの活動に対して支援を実施

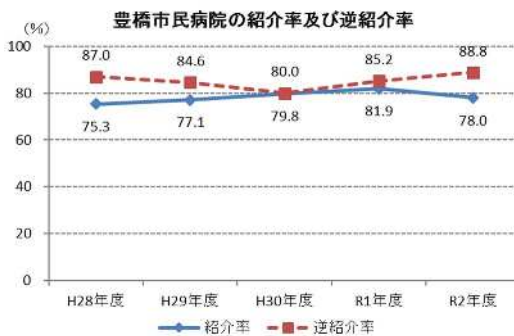
など



3. 保健医療体制の充実

- ・医療機関等の連携による感染者対応
 - …新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に対し、医師会や薬剤師会と連携し、往診や薬の配達、早期の入院治療につなげる体制を整備したほか、隔離期間が終了した患者の転院を促進するための協力金制度を創設
- ・高度専門医療への取組みの推進
 - …豊橋市民病院に整備した放射線治療施設（高度放射線棟）や高度手術室（手術センター棟）において、最新の医療機器によるがん治療や内視鏡手術、外科手術とカテーテル治療を同時に行うハイブリッド手術を提供

など



■総合評価

- ・コロナ禍で各種講座やイベント等の開催が難しい中でも、感染症対策の徹底やオンラインの導入などの工夫により、健康づくり活動を促進することができました。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大により保健医療体制がひっ迫する中、豊橋市民病院をはじめ地域の医療機関との情報共有や連携強化を図りながら懸命な対応に努めました。
- ・こうしたことから、本プロジェクトは成果が上がっていると認識しています。

事業の進捗状況や社会経済状況等から総合的に判断し◎～×の4段階で評価

(◎：成果が上がっている ○：概ね成果が上がっている △：あまり成果が上がっていない ×：成果が上がっていない)





戦略計画6

都市強靱化プロジェクト

■基本方針

南海トラフ地震に主眼を置いた防災・減災対策を推進するため、これまでの住宅等の耐震化に加え、津波による被害を最小限に抑えるよう堤防の耐震化を進めるとともに、災害医療の機能強化を図ります。また、災害時に自助や共助の力が発揮されるよう、自主防災組織など防災コミュニティの活動を一層支援します。



【プロジェクトのポイント】

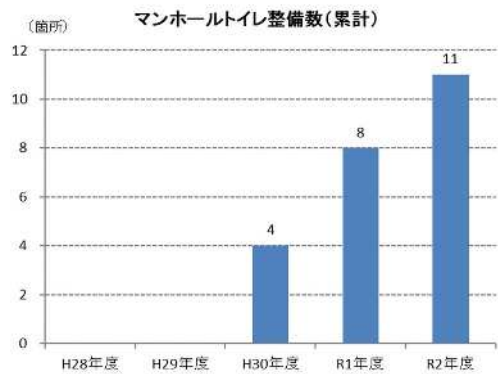
- ・ 災害に強いインフラの整備
- ・ 自助・共助・公助の防災体制の強化

■進捗状況及び参考データ

1. 災害に強いインフラの整備

- ・ 災害への備えの推進
 - …大規模災害発生時にトイレの不足が懸念される指定避難所にマンホールトイレを整備したほか、明海地区産業基地応急救護所に資機材を整備
- ・ 南消防署の大規模改修
 - …消防防災活動の拠点となる消防庁舎の長寿命化及び機能強化を図るため、築40年を経過する南消防署の大規模改修に着手
- ・ 上下水道施設の耐震化
 - …ライフラインである上水道の基幹管路の耐震化や老朽管の更新を進めるとともに、汚水処理施設や下水道の管きよの耐震化等を実施

など



2. 自助・共助・公助の防災体制の強化

- ・ 自主防災力の強化
 - …市民向けの防災講演会の実施や「防災コミュニティマップ作成の手引き」を活用した啓発活動を実施したほか、小学校区を単位とした自主防災組織が行う防災訓練等の経費を補助
- ・ 消防団の災害対応力の強化
 - …シャッターアートプロジェクト等を通じ、地域と消防団のつながりを深めたほか、消防署との合同訓練や各種研修会を実施
- ・ 災害時医療体制の強化
 - …災害時に関係機関と情報連携を強化するため LINEWORKS を導入したほか、感染症を考慮した避難所開設訓練を実施

など



■総合評価

- ・ 施設整備やライフラインの耐震化、消防機能や災害時医療体制の強化など、大規模災害にも対応できる準備を着実に進めることができました。
- ・ コロナ禍で各種訓練や講座は中止または規模縮小となりましたが、避難所に消毒用アルコールや非接触式体温計を配備するなど、災害への備えとして感染症対策を講じることができました。
- ・ こうしたことから、本プロジェクトは成果が上がっていると認識しています。

事業の進捗状況や社会経済状況等から総合的に判断し◎～×の4段階で評価

（◎：成果が上がっている ○：概ね成果が上がっている △：あまり成果が上がっていない ×：成果が上がっていない）



戦略計画7 コンパクト+ネットワーク推進プロジェクト

■基本方針

まとまりのある移動しやすいまちづくりを進める中で、東三河の「顔」でもある中心市街地の魅力を高め、地域の中核市としての求心力を強化します。あわせて、人口規模に見合った快適で暮らしやすい都市への転換を図るため、長期的な観点から公共施設・社会基盤の統廃合を進めるほか、空家などの遊休資産の適正管理や新たな利用促進などに取り組みます。

【プロジェクトのポイント】

- ・コンパクト+ネットワークの推進
- ・魅力ある中心市街地の整備
- ・既存ストックのマネジメント強化



■進捗状況及び参考データ

1. コンパクト+ネットワークの推進

- ・立地適正化計画の推進
 - …居住の誘導を図るため、歩いて暮らせるまち区域への転入または転居に対し、定住促進事業補助金を交付
 - ・公共交通ネットワークの形成
 - …公共交通空白地域でのコミュニティバス運行支援等を行ったほか、自転車から公共交通機関への乗継利用促進のため赤岩口停留場及び競輪場前停留場にサイクル&ライド駐輪場を整備
- など



2. 魅力ある中心市街地の整備

- ・まちなか広場とまちなか図書館の整備
 - …駅前大通二丁目地区の再開発エリア内において、「まちなか広場」と「まちなか図書館」の令和3年度の完成を目指し、令和2年度は工事に着手
 - ・ストリートデザイン事業の推進
 - …中心市街地に「歩く楽しみ」という新たな魅力を加えるため、萱町通り及び水上ビル北側において令和元年度に引き続き工事を実施
- など



3. 既存ストックのマネジメント強化

- ・公共施設等の最適化に向けた取り組み
 - …公共施設等の最適化に向けて、複合化や集約化の基本的な考え方を示したほか、第2次施設廃止計画を策定
 - ・空家対策の推進
 - …増加する空家に対して、空家バンクによる空家の利活用を促進したほか、改修費用及び解体費用の補助を実施
- など



■総合評価

- ・中心市街地の人口は横ばいが続いていますが、歩いて暮らせるまち区域への定住施策や交通結節点の整備など、コンパクト+ネットワークの実現に向けた各種事業を着実に進めることができました。
- ・中心市街地の新たな魅力となる「まちなか図書館」や「まちなか広場」の整備を一体的に行う駅前大通二丁目地区の再開発に加え、ストリートデザイン事業を着実に進めました。
- ・こうしたことから、本プロジェクトは成果が上がっていると認識しています。

事業の進捗状況や社会経済状況等から総合的に判断し◎～×の4段階で評価
 (◎: 成果が上がっている ○: 概ね成果が上がっている △: あまり成果が上がっていない ×: 成果が上がっていない)



戦略計画8

未来に羽ばたく人づくりプロジェクト

■基本方針

一人ひとりの個性や能力に応じたきめ細やかな教育を一層推進するとともに、地域の歴史や文化、風土を踏まえた特色ある教育にも力を入れていきます。あわせて、本市に住み地域社会をしっかりと支える人や、全国や世界を舞台に最前線で活躍する人など、多様な人材を育てるための将来を見据えた取組みを一層推進します。

【プロジェクトのポイント】

- ・一人ひとりの個性や能力に応じた教育の推進
- ・郷土への誇りと愛着の醸成
- ・多様な人材を育てるための取組みの推進

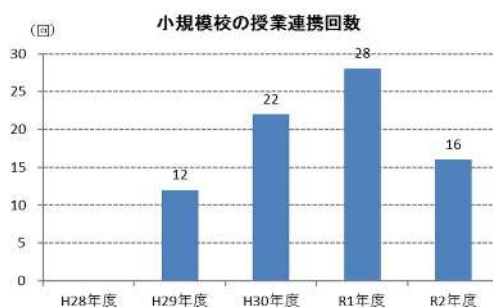


■進捗状況及び参考データ

1. 一人ひとりの個性や能力に応じた教育の推進

- ・外国人児童に対する初期支援体制の充実
 - …小学生を対象とした初期支援コース「きぼう」を新設し、来日して間もない児童の適応支援や初期日本語の集中指導を実施
- ・小規模校の授業連携の推進等
 - …集団での活動により、多種多様な意見に触れ、児童自身の考えに広がりや深まりを持たせられるよう、集団で実施することで教育効果が高まる教科において合同授業を実施

など



2. 郷土への誇りと愛着の醸成

- ・郷土学習の推進
 - …子どもたちの郷土への理解と愛着をより深めるため、小学校中学年副読本「かがやく豊橋」の改訂を毎年実施
- ・地域教育の推進
 - …地域の大人が子どもに対し多様な体験活動を提供する「トヨッキースクール」を実施したほか、放課後の新たな学びの場として、多彩な学びや交流機会を提供する「のびるん de スクール」を開設

など



3. 多様な人材を育てるための取組みの推進

- ・ICTを活用した教育の推進
 - …全小中学校で論理的思考を育むためのプログラミング教育を開始したほか、とよはし版 GIGA スクールを推進し、児童生徒1人1台タブレット型端末及び高速ネットワーク環境を一体的に整備
- ・グローバル教育の推進
 - …英語及び外国語活動の授業への人的支援として、英語スクールアシスタント (SA) や外国人英語指導員 (ALT) を派遣したほか、国語・道徳以外の教科等について英語を用いて学ぶ「イマージョン教育コース」を八町小学校の全学年で開設

など



■総合評価

- ・合同授業については、新型コロナウイルス感染症の影響により実施回数が減少する中、校外学習やオンライン方式などを取り入れながら実施しました。
- ・放課後の新たな学びの場として、「のびるん de スクール」を汐田小学校と牛川小学校に開設しました。
- ・八町小学校においてイマージョン教育コースを開設するなど、英語教育環境を充実することができました。
- ・こうしたことから、本プロジェクトは概ね成果が上がっていると認識しています。

事業の進捗状況や社会経済状況等から総合的に判断し◎～×の4段階で評価

(◎：成果が上がっている ○：概ね成果が上がっている △：あまり成果が上がっていない ×：成果が上がっていない)





戦略計画9

まち ECO 実践プロジェクト

■基本方針

市民とともに、環境に配慮したライフスタイルの定着したまちづくりに取り組むとともに、郷土の豊かな自然を守り、市民が自然にふれあう機会を創出するほか、これらの取組みをまちの魅力として市内外に発信していきます。

【プロジェクトのポイント】

- ・再生可能エネルギーの導入促進
- ・ごみ減量・リサイクルの積極推進
- ・自然とのふれあいの推進

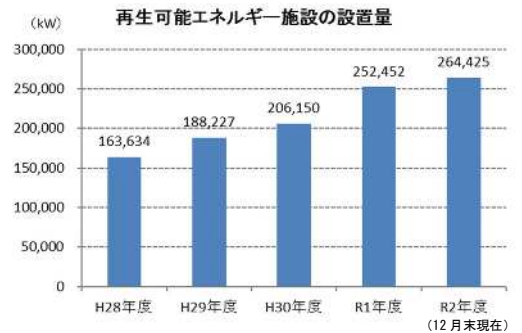


■進捗状況及び参考データ

1. 再生可能エネルギーの導入促進

- ・エネルギーの地産地消の推進
 - …民間企業との共同出資による地域新電力会社「穂の国とよはし電力株式会社」を設立し、市域の再生可能エネルギーの公共施設への供給を開始
- ・家庭用エネルギー設備等の導入促進
 - …エネルギーの効率的な利用や電力の自家消費を進めるため、太陽光発電システムやネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）、リチウムイオン蓄電池の導入費用を助成

など



2. ごみ減量・リサイクルの積極推進

- ・プラスチックごみ削減の推進
 - …オリジナルマイボトルを製作・販売するとともに、市役所庁舎内に無料給水スポットを設置したほか、マイボトルに対応可能な店舗のマップを公開するなど、マイボトル・マイカップの利用を促進
- ・530 運動の推進
 - …530 運動の普及啓発活動を継続的に実施したほか、社会的関心が高まっている食品ロス問題に対する市民の意識啓発として、令和2年度は「食品ロスゼロ標語コンクール」を開催

など



とよはしオリジナルマイボトル

3. 自然とのふれあいの推進

- ・自然環境保全活動の推進
 - …章南中学校や自治会などと協働で、生き物の観察会やゴミ拾いなどの汐川干潟保全実践活動を行ったほか、表浜海岸に上陸するアカウミガメの産卵及びふ化状況の調査を実施
- ・ネイチャースポットの情報発信
 - …とよはしネイチャースポット保全マニュアルや広報とよはし、自然観察会でネイチャースポットの情報を発信

など



■総合評価

- ・令和2年度は家庭用エネルギー設備等の導入を500件支援するなど、再生可能エネルギーの利用を着実に進めることができました。
- ・使い捨てプラスチック削減のため、市庁舎1階に無料給水スポットを設置したほか、庁内会議でのペットボトル飲料の提供を自粛するなど、マイボトル・マイカップの利用促進に市が率先して取り組むことができました。
- ・こうしたことから、本プロジェクトは概ね成果が上がっていると認識しています。

事業の進捗状況や社会経済状況等から総合的に判断し◎～×の4段階で評価

(◎: 成果が上がっている ○: 概ね成果が上がっている △: あまり成果が上がっていない ×: 成果が上がっていない)



政策分析レポート（分野別計画）とは

政策分析レポート（分野別計画）は、政策ごとに目標の達成度や細事業の進捗状況並びに昨今の社会経済情勢等による総合的な分析を行うことにより、政策の成果を評価し、今後の展開につなげるものです。

■【政策】及び【取組みの基本方針】

第5次豊橋市総合計画後期基本計画の分野別計画に掲載されている「政策」の名称及び「取組みの基本方針」を記載しています。

■【政策推進上の重要課題】

現状において当該政策を推進する上で重要な課題を記載しています。

■【取組みの目標】

第5次豊橋市総合計画後期基本計画の分野別計画に掲載されている目標と平成28年度から令和元年度までの実績値を記載しています。

■【主な取組みと決算データ】

「主な取組み」

当該政策を推進するための細事業のうち、主な取組みの内容と評価結果を記載しています。

「細事業評価結果一覧」

政策を構成する全ての細事業の「実績評価」結果と今後の「方向性」の集計結果を記載しています。

「決算データ」

行政評価の対象とした細事業の直接事業費を集計した結果を記載しており、職員人件費や公債費等は除いています（取組みの基本方針ごとに千円未満切り捨てとしています）。

■【政策の総合評価と今後の展開】

取組みの目標の達成状況や細事業評価結果に加え、取組みの実施状況等を踏まえ、政策の成果を次の4段階で総合的に評価するとともに、評価を踏まえ、今後重点的に進めていくことを記載しています。

A：成果が上がっている	B：概ね成果が上がっている
C：あまり成果が上がっていない	D：成果が上がっていない

- 1 活力と魅力にあふれるまちづくり P20～26
- 2 健やかに暮らせるまちづくり P27～34
- 3 心豊かな人を育てるまちづくり P35～44
- 4 環境を大切にするまちづくり P45～49
- 5 安心して暮らせるまちづくり P50～55
- 6 快適で利便性の高いまちづくり P56～63

【政策】 1-1	【取組みの基本方針】
農漁業の振興	1. 農業者の確保・育成と経営力の強化
	2. 農業生産を支える基盤の充実
	3. とよはし農漁業の発信力強化と海外輸出の促進
	4. 次世代農業の推進
	5. 地産地消の促進

■ 政策推進上の重要課題

- ・ 農業生産基盤の整備と生産効率の向上
- ・ 農畜産物の販売力向上と次世代施設園芸などの新技術導入の促進
- ・ 農産物・加工品の輸出促進
- ・ 農産物等の信頼性確保と地産地消や食農教育の推進 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】生産力と経営力のある農業者が活躍し、地域農業が活力ある成長産業となっている。	達成状況 (各年度の最新値)					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶ 地域の中心となる農業経営体の数を500経営体にします。 (H26年実績228経営体)	228経営体	342経営体	373経営体	396経営体	414経営体	414経営体
▶ 農業生産基盤整備面積を146haにします。 (H26年実績109ha)	109ha	127ha	141ha	146ha	146ha	146ha
▶ あぐりパーク食彩村(道の駅)の来場者数を700,000人にします。 (H26年実績464,585人) ※令和元年4月1日から4月18日までリニューアル工事のため休業	464,585人	468,315人	450,591人	385,895人	555,288人	637,430人

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
農業経営基盤強化促進対策事業費	認定農業者をはじめとする担い手を育成し、農地の利用集積を促進することにより農業経営の基盤を強化	a	維持
土地改良施設維持管理事業補助金	土地改良施設の適正な維持管理と農家負担の軽減を図るため、土地改良区を支援	a	維持
産地生産基盤パワーアップ事業補助金	農産物生産の収益力強化を図るため、新たな設備投資を計画的に進める農業者を支援	a	維持
市民ふれあい農園事業費	土と親しみ、生産の喜びを体験することにより、農業に関する知識と理解を深めるとともに、耕作放棄地の有効利用を促進	a	維持

細事業評価結果一覧 (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
58	18	18	2	20	1	0	52	5

■ 決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算 (千円)	R2年度決算 (千円)
1. 農業者の確保・育成と経営力の強化	43,740	78,461
2. 農業生産を支える基盤の充実	709,625	756,581
3. とよはし農漁業の発信力強化と海外輸出の促進	52,932	51,482
4. 次世代農業の推進	279,371	57,668
5. 地産地消の促進	8,215	4,954

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・ 農地の利用集積や用排水路の整備などにより生産基盤を強化するとともに、担い手の育成などにより経営力を強化しました。
- ・ 利子補給により農業制度資金の活用を促進するとともに、産地生産基盤パワーアップ事業による設備投資への支援等を行い、農業者の農業生産力を強化しました。
- ・ 豊橋産の大葉を使用したビール「大葉と深呼吸」の開発など豊橋産農産物の消費を拡大する活動を支援するとともに、農業者による運転資金の借入れに対して利子補給を行い、新型コロナウイルス感染症による農業者への影響を軽減しました。
- ・ 今後は、農業経営のさらなる安定化と農業者の所得向上を図るため、農業後継者の確保や担い手の育成、農地の整備、豊橋産農産物のPRを一層充実します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
(A : 成果が上がっている B : 概ね成果が上がっている C : あまり成果が上がっていない D : 成果が上がっていない)

A

【政策】 1-2	【取組みの基本方針】
工業の振興	1. 中小企業の経営基盤の強化と人材育成
	2. 製品開発力や技術力等の向上と新規産業の創出
	3. 円滑な企業活動の促進と企業誘致の推進

■政策推進上の重要課題

- ・中小企業の経営力強化と人材の確保・育成
- ・新産業の創出と関連産業の集積
- ・企業立地の促進と誘致環境の整備 など

■取組みの目標

【目標とする姿】 特色ある技術をもった中小企業が活躍し、地域に新しい産業が生まれている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶ものづくり・夢づくり支援事業による支援件数を100件にします。 (H26年実績61件)	61件	76件	93件	78件	81件	65件
▶研究開発に対する支援件数を15件にします。 (H26年実績12件)	12件	10件	11件	14件	9件	9件
▶産業用地における立地企業数を45社にします。 (H26年実績36社)	36社	39社	41社	43社	45社	47社

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
中小企業振興助成金	中小事業者の事業活動の近代化、合理化を図るため、新たな機械・装置の導入に対し助成を実施	b	維持
ものづくり・夢づくり支援事業費	意欲ある事業者を支援するため、特許等知的財産権取得、大学との共同研究、販路開拓のための展示商談会への出展、新規創業などの取組みへの助成を実施	b	維持
官民一体型新ビジネス創出事業費	柔軟な発想と優れた技術力を持つスタートアップ企業と、社会・地域課題を詳しく知る市職員が協働し、最適な解決手法を設計するとともに、サービスの実証・構築を目指す取組みを実施	-	維持
豊橋イノベーションガーデン運営事業補助金	コロナ禍においても企業活動を継続させ、さらに発展していきけるよう多角的な支援を行うため、新商品開発や新規ビジネスの創出を加速化する「豊橋イノベーションガーデン」の運営に対し補助を実施	b	維持
企業誘致活動事業費	優良企業に対する誘致活動を強化するため、市外企業への訪問やPR活動を実施したほか、立地企業の流出防止を目的として、情報交換会や地元企業への訪問を実施	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
20	3	10	2	5	1	0	16	3

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 中小企業の経営基盤の強化と人材育成	173,578	193,198
2. 製品開発力や技術力等の向上と新規産業の創出	183,707	185,344
3. 円滑な企業活動の促進と企業誘致の推進	668,699	324,001

■政策の総合評価と今後の展開

- ・ものづくり・夢づくり支援事業や豊橋イノベーションガーデンの運営を通して、創業支援や新事業の立ち上げを支援しました。
- ・企業との情報交換や支援施策のPRを積極的に行い、新たに御津2区に2社の企業を誘致することができました。
- ・今後は、スタートアップの育成や官民が一体となった新ビジネスの創出に取り組むとともに、企業の進出や産業拠点の形成を進めます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 1-3	【取組みの基本方針】
商業・サービス業の振興	1. 魅力ある商業集積の形成
	2. 意欲ある事業者への支援
	3. にぎわい創出活動の推進

■ 政策推進上の重要課題

- ・資金面や人材面における経営基盤の強化
- ・事業者の高齢化や後継者不足への対応
- ・魅力のある個店や新規創業者の創出
- ・キャッシュレス対応など急速に変化する経営環境への対応 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】 魅力的な店舗が集まり、おもてなしとにぎわいにあふれたまちになっている。	達成状況 (各年度の最新値)					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶中心市街地の休日歩行者通行量を60,000人にします。(H26年実績57,455人)	57,455人	64,680人	55,366人	60,107人	57,639人	45,435人
▶創業に係る制度融資の利用者数を45人にします。(H26年実績37人)	37人	13人	21人	33人	51人	46人

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
商店街環境向上事業補助金	商店街の安全や環境の向上を図るため、アーケードのLED化などの経費に対して補助を実施	b	維持
まちなかにぎわい創出活動事業費	中心市街地の魅力向上を図り、にぎわいを創出するため、イルミネーション装飾やまちなかマルシェ、クリスマスマーケット等の集客イベントを開催	b	充実
歩行者天国実行委員会負担金	中心市街地のにぎわいを創出し、消費に結びつけるため、商店街と一体となり、イベントや販促活動を行う歩行者天国の開催に対して支援を実施	b	維持
まちなかインキュベーション事業等補助金	中心市街地において商業・サービス業の新規創業の後押しを行うため、TMO*が行う空き店舗活用に対して補助を実施	a	維持
小口事業資金預託金	中小商工業者に対する経営の安定と自主的経済活動の促進に要する資金の融通を円滑化	-	維持

*TMO : (株)豊橋まちなか活性化センター

細事業評価結果一覧 (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
46	3	19	0	24	3	0	25	18

■ 決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算 (千円)	R2年度決算 (千円)
1. 魅力ある商業集積の形成	662,466	81,679
2. 意欲ある事業者への支援	1,281,688	3,101,396
3. にぎわい創出活動の推進	39,952	36,240

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・新型コロナウイルス感染症が拡大する中、家賃補助や感染対策備品補助など事業継続を図る中小企業を支援しました。
- ・検温や消毒など新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、まちなかマルシェや歩行者天国などを実施しました。
- ・県の休業要請に応じた中小事業者等に対して協力金を支給し、新型コロナウイルス感染症による事業者への影響を軽減しました。
- ・コロナ禍でイベントの開催が難しい中、商業団体が実施する催事や共同宣伝などに対して支援を行いました。
- ・今後は、小口事業資金や経営安定資金融資などの原資を金融機関に預託し、中小事業者の円滑な資金繰りを継続して支援します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価 (A : 成果が上がっている B : 概ね成果が上がっている C : あまり成果が上がっていない D : 成果が上がっていない) B

第1分野 活力と魅力にあふれるまちづくり

産業部、(企画部、総合動植物公園)

【政策】1-4	【取組みの基本方針】
観光・イベント・コンベンションの充実	1. 観光資源の魅力づくり
	2. インバウンドをはじめとした誘客・誘致の推進
	3. のんほいパークの魅力向上

■政策推進上の重要課題

- ・首都圏を中心に全国に向けた効果的なプロモーション活動の拡大・充実
- ・東三河8市町村の観光連携の強化
- ・インバウンド観光客の誘致
- ・総合動植物公園の魅力の向上(効果的なシティプロモーションの実施、円滑なりニューアル事業の実施) など

■取組みの目標

【目標とする姿】観光施設など魅力ある地域資源が全国に伝わり、外国人も含め多くの観光客が訪れるようになっている。	達成状況(各年度の最新値)					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶市内ホテル等への宿泊者数を770,000人にします。(H26年実績611,470人)	611,470人	695,104人	726,586人	805,498人	758,996人	367,646人
▶イベントの観客数を1,100,000人にします。(H26年実績931,500人)	931,500人	992,500人	504,500人	990,550人	959,100人	30,488人
▶総合動植物公園の入園者数を900,000人にします。(H26年実績678,537人)	678,537人	797,521人	838,322人	858,357人	962,840人	804,922人

■主な取組みと決算データ

主な取組み(実績評価結果 a: 順調に進んでいる b: 概ね順調に進んでいる c: あまり順調に進んでいない -: 評価しない)

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
首都圏プロモーション活動事業費	「ほの国東三河応援倶楽部」会員等への情報発信を実施	a	維持
産業プロモーション推進事業費	伊古部海岸へのオブジェの設置などNHK連続テレビ小説「エール」に関連したプロモーション活動を行ったほか、道の駅「とよはし」での体験型観光プロモーションを実施	b	縮小
観光PR活動推進事業費	より多くの観光客に訪れてもらうため、観光情報の発信や情報プラザにおけるPR活動を実施	a	充実
動物園等管理運営事業費	動物の赤ちゃん誕生など話題性のあるトピックスと連動した情報発信による集客促進	c	充実
リニューアル事業費	来園者が安心して快適に楽しめる施設にするため、演出効果に配慮した動物飼育環境の創出、おもてなしの空間整備をコンセプトとしたリニューアルを実施	b	完了・廃止

細事業評価結果一覧(実績評価結果 a: 順調に進んでいる b: 概ね順調に進んでいる c: あまり順調に進んでいない -: 評価しない)

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
17	4	8	4	1	6	2	7	2

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算(千円)	R2年度決算(千円)
1. 観光資源の魅力づくり	102,218	77,323
2. インバウンドをはじめとした誘客・誘致の推進	106,818	112,057
3. のんほいパークの魅力向上	1,018,574	1,288,633

■政策の総合評価と今後の展開

- ・連続テレビ小説「エール」の放送にあわせ、「エール」をモチーフにしたオブジェや花のステージを整備するなど魅力ある観光資源の創出に取り組むとともに、古関金子さんの時代の豊橋を体験するイベントや物産展の実施・SNS等を用いた情報発信により、本市の魅力のPRを実施することができました。
- ・新型コロナウイルス感染症による休園により、のんほいパークの入園者数が大きく減少しました。
- ・今後は、ナイトZOOなどのイベントの充実により入園者数の回復に努めるとともに、動物の飼育環境に配慮した施設整備や、来園者が自然の大切さや希少動物の保全について学ぶことができる取組みを行うことで、のんほいパークの魅力を向上します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA~Dの4段階で評価
(A: 成果が上がっている B: 概ね成果が上がっている C: あまり成果が上がっていない D: 成果が上がっていない)

B

【政策】 1-5	【取組みの基本方針】
雇用の安定・ 勤労者福祉の充実	1. 就業の促進支援
	2. 勤労者福祉の充実

■ 政策推進上の重要課題

- ・若年就労者の早期離職の防止
- ・高齢者、障害者、女性、外国人等の雇用促進
- ・UIJターン就業の促進
- ・職業能力開発の促進 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】 就職希望者の就業機会が確保されており、勤労者が安定した雇用の中で、充実した生活を営むことができている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶就業促進事業への参加者数を1,800人にします。 (H26年実績1,117人)	1,117人	1,337人	745人	953人	538人	618人
▶勤労者会館の利用者数を28,000人にします。 (H26年実績26,852人)	26,852人	28,395人	20,207人	16,793人	16,896人	4,900人

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
職業訓練センター管理運営事業費	職業訓練センターの維持管理や技能労働者の養成訓練を実施	b	維持
若年者就職支援事業費	若年就職希望者に対する職業適性診断やキャリア相談の実施	a	維持
雇用確保安定事業費	大型運転免許等の取得や女性が安心して働ける環境づくりへの支援、企業と一体となった奨学金返還支援等の実施、コロナ禍で雇用の維持に取り組む企業への支援	b	維持
勤労者会館管理運営事業費	勤労者会館の運営を通して、勤労者の福祉の増進及び文化の向上、並びに雇用の促進	c	維持
勤労者文化体育事業費補助金	労働団体の実施する各種文化、体育事業に対して補助を実施	c	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
13	2	5	4	2	0	0	11	2

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 就業の促進支援	18,220	86,632
2. 勤労者福祉の充実	158,928	159,384

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・新型コロナウイルス感染症が拡大する中、国の雇用調整助成金を活用して雇用の維持に取り組む中小企業を支援しました。また、新卒者向けの合同企業説明会等が中止になる中、市主催のWEB合同企業説明会を開催するとともに、コロナ禍で離職を余儀なくされた方、就職氷河期世代の方向けのWEB合同企業説明会を開催しました。
- ・市と企業が一体となって取り組む奨学金返還支援事業や、女性が安心して働くことができる職場環境づくりに対する支援を通じて、中小企業の人材確保を図ることができました。
- ・勤労者会館の貸出や労働団体の実施する各種文化、体育事業への補助により福祉の増進や雇用の促進を図ることができました。
- ・今後は、少子高齢化による労働力不足や国の働き方改革、新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、多様な人材の活用につながる人材育成や啓発活動を始め、働きやすい職場づくりの支援を進め、中小企業の人材確保と雇用の促進を図ります。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 1-6	【取組みの基本方針】
<h1>三河港の振興</h1>	1. 総合物流機能の強化
	2. みなとのにぎわいの創出

■政策推進上の重要課題

- ・「港湾計画」に基づく港湾施設の整備促進
- ・コンテナ航路の維持・拡充と利用促進
- ・防災・減災対策の強化
- ・港の魅力向上 など

■取組みの目標

【目標とする姿】 港湾機能の整備が進むとともに物流が活発になり、三河港が日本一安全で使いやすい自動車港湾として利用されている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶完成輸入自動車の取扱台数を200,000台にします。 (H26年実績186,988台)	186,988台	179,115台	189,969台	206,051台	203,050台	160,933台
▶年間コンテナ取扱量を52,000TEUにします。 (H26年実績43,407TEU)	43,407TEU	42,924TEU	42,699TEU	37,431TEU	34,178TEU	27,615TEU
▶ポートインフォメーションセンターの来館者数を30,000人にします。 (H26年実績28,728人) *平成28年度は海フェスタ東三河来場者含む	28,728人	110,390人	28,182人	31,202人	27,406人	9,742人

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
港湾関連調整事務費	国、県、関係団体への要望活動と港湾関係団体等への負担金	b	維持
三河港振興会負担金	三河港の港湾機能の整備促進、施設及び運営の円滑化と充実を図るための負担金	b	充実
みなとにぎわい創出活動事業費	三河港を紹介するパンフレット及び啓発グッズを作成	b	維持
ポートインフォメーションセンター管理運営費	ポートインフォメーションセンターの施設の管理運営	b	維持
みなとフェスティバル補助金	実行委員会による豊橋みなとフェスティバル2020の企画・検討 (新型コロナウイルス感染症拡大のため開催は中止)	-	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
5	0	4	0	1	1	0	4	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 総合物流機能の強化	26,870	15,677
2. みなとのにぎわいの創出	23,395	15,557

■政策の総合評価と今後の展開

- ・完成輸入自動車の取扱いが、台数・金額ともに28年連続日本一となりました。
- ・民間企業と共同で臨港道路の要望活動を実施しました。
- ・三河港振興会として、県の次期港湾計画改訂に向け地元意見を集約した提言書を県へ提出しました。
- ・今後も、国、県及び関係団体への積極的な要望活動を継続していくとともに、三河港振興会を中心に事業者を支援する取組みを充実します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
(A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 1-7	【取組みの基本方針】
近隣市町村との 結びつきの強化	1. 東三河広域連合の充実と広域的な地域づくりの推進
	2. 水資源の保全と安定確保に向けた流域連携の促進

■政策推進上の重要課題

- ・地方創生を含めた東三河広域連合の取組みの充実
- ・三遠南信地域に適した広域連携による地方創生の取組みの実施
- ・水資源の安定確保と山村都市交流拠点施設の整備 など

■取組みの目標

【目標とする姿】東三河広域連合等による広域の枠組みにより、地域の一体的な発展に向けた取組みが活発に展開されている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶広域連携事業実施数を330件にします。 (H26年実績290件)	290件	300件	313件	313件	324件	324件
▶水源林地帯整備面積を13,700haにします。 (H26年実績11,928ha)	11,928ha	12,674ha	13,050ha	13,410ha	13,801ha	14,108ha

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
広域行政推進事務費	設楽ダムの建設による豊川水系における総合開発の促進、東三河や三遠南信地域の連携促進	a	充実
東三河広域連合広域行政推進事業負担金	東三河広域連合が実施する広域行政推進事業への負担金	b	充実
設楽ダム水源地域整備事業負担金	水源地域対策特別措置法（水特法）に基づく「設楽ダムに係る水源地域整備計画」で掲げた事業の推進に係る負担金	-	維持
設楽ダム水源地域対策事業負担金	設楽ダムの水源地域対策として、公益財団法人豊川水源基金が実施する基盤整備、生活再建等の事業の推進に係る負担金	-	維持
水源林地帯対策事業負担金	豊川水系における治水及び水資源の安定的確保を目的として、公益財団法人豊川水源基金が実施する豊川上流域の森林整備に対する負担金	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
6	1	2	1	2	2	0	4	0

■決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 東三河広域連合の充実と広域的な地域づくり推進	76,710	76,217
2. 水資源の保全と安定確保に向けた流域連携の促進	91,310	97,731

■政策の総合評価と今後の展開

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、従来の手法による広域連携事業の実施が難しい中、三遠南信サミットをオンラインで開催するなど、新たな手法による広域連携事業を実施することができました。
- ・感染症対策を徹底しながら国や県に対して設楽ダム建設の要望活動を実施し、確実な予算を確保したほか、公益財団法人豊川水源基金を通じて、水源林地帯における森林整備を進めることができました。
- ・今後、東三河広域連合による取組みや設楽ダムの早期実現に向けた要望活動などを一層充実します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

A

【政策】2-1	【取組みの基本方針】
健康づくりの推進	1. 健康を支える環境づくり
	2. 疾病対策の推進
	3. 感染症対策の推進
	4. 母子保健の推進

■政策推進上の重要課題

- ・誰もが健康になることのできる「健やかなまちづくり」の推進
- ・がん検診、特定健康診査及び歯周病検診の受診率向上、受診しやすい環境の整備
- ・予防接種における未接種者への勧奨
- ・産前・産後のサポート体制の充実 など

■取組みの目標

【目標とする姿】安定した保健サービスのもとで、市民一人ひとりが自ら健康づくりに取り組んでいる。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶とよはし健康マイレージ事業への参加者数を10,000人にします。(H27見込値3,000人)	3,000人	1,357人	2,052人	4,463人	7,481人	10,070人
▶母子健康手帳交付時における妊婦への面接率を100%にします。(H26年実績50.8%)	50.80%	92.2%	100%	100%	100%	100%
▶特定健康診査の受診率を65%にします。(H26年実績30.7%)	30.7%	32.3%	35.2%	34.7%	37.9%	34.7%

■主な取組みと決算データ

主な取組み (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
健康マイレージ推進事業費	アプリを活用した非集合型のウォーキングイベント等を実施し、健康づくりを推進	b	維持
がん予防事業費	子宮がん検診について、医療機関から保健所への問い合わせにより、受診券がなくても受診ができるよう環境を整備	b	充実
特定健康診査事業費 (国民健康保険)	メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査の受診率向上に向け、AIを活用してハガキによる未受診者勧奨を実施	b	維持
妊産婦保健事業費	産婦健康診査及び産後ケア事業の拡大により産後のサポート体制を充実	b	維持
予防接種事業費	定期予防接種の接種率の向上に向け、未接種者勧奨を充実	b	充実

細事業評価結果一覧 (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
30	5	22	3	0	10	0	20	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算 (千円)	R2年度決算 (千円)
1. 健康を支える環境づくり	546,105	473,665
2. 疾病対策の推進	800,232	746,877
3. 感染症対策の推進	1,108,851	1,466,500
4. 母子保健の推進	637,260	718,909

■政策の総合評価と今後の展開

- ・コロナ禍において、招集とオンラインの両方を活用したハイブリッド方式の健康セミナー開催やアプリを活用したウォーキングイベントの実施など、楽しみながら健康づくりを行う機会提供ができました。
- ・小規模飲食店へ喫煙専用室の設置等に対する助成金を交付するとともに、事業所へ敷地内禁煙や屋内禁煙に関するステッカーの配布を行い、望まない受動喫煙を防止のための環境整備を進めました。
- ・コロナ禍においても、がん検診、特定健康診査の受診率向上を目指し、AIやSMS (Short Message Service) を活用した未受診者勧奨を実施しました。また、子宮がん検診については受診率向上のため、医療機関から保健所への問い合わせにより、受診券がなくても受診ができるよう環境を整えました。
- ・こころの健康の保持・増進のため、SNSを活用した情報発信を開始し、広くセルフケア等に関する啓発を行いました。また、昨年度に引き続き市民や支援者に対しゲートキーパー研修等を実施し、自殺対策を支える人材の育成を図りました。
- ・産後うつ早期発見のための産婦健康診査の助成を2回に増加し、経済的負担の軽減と受診率の向上を図りました。また、産婦の孤立を予防するため、産後ケア事業を従来の宿泊型、デイサービス型に加え、新たに訪問 (アウトリーチ) 型を追加しました。
- ・今後は、コロナ禍においても地域主体の健康づくり活動が継続できるよう支援し、高齢になっても元気に生活するために若い世代からのフレイル (加齢に伴う虚弱状態) 予防を行うなど、市民が健康づくりに取り組みやすい環境の整備を推進します。また、安心して妊娠・出産ができるよう各種健康診査や相談窓口を充実するなど、切れ目ない子育て支援の取り組みを進めます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA~Dの4段階で評価
 (A : 成果が上がっている B : 概ね成果が上がっている C : あまり成果が上がっていない D : 成果が上がっていない)

A

【政策】 2-2	【取組みの基本方針】
医療の充実	1. 地域医療体制の充実
	2. 災害時医療体制の充実
	3. 市民病院の充実

■政策推進上の重要課題

- ・地域医療機関等との連携の推進
- ・休日夜間急病診療所をはじめとする第1次及び第2次救急医療体制の充実
- ・災害時における医療連携体制と医療救護活動の充実
- ・救急医療、周産期医療、高度専門医療の充実 など

■取組みの目標

【目標とする姿】医療機関の役割分担と連携、救急医療や高度専門医療の充実など、医療体制の強化が図られ、市民が安心して医療を受けられる地域になっている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶豊橋市民病院の患者紹介率を65%にします。 (H26年実績62.5%)	62.50%	75.3%	77.1%	79.8%	81.9%	78.0%
▶豊橋市民病院の患者逆紹介率を85%にします。 (H26年実績82.1%)	82.1%	87.0%	84.6%	80.0%	85.2%	88.8%

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
地域医療対策事業補助金	医療機関同士を適切につなぎ、効率的な医療サービスを提供するため、豊橋市医師会が豊橋市民病院内に設置する病診連携室の仲介・調整経費の一部を助成	c	維持
休日夜間急病診療所管理運営事業費	豊橋市医師会や近隣大学の協力のもと、休日・夜間帯における内科・小児科の第1次救急医療を提供	a	維持
休日夜間・障害者歯科診療所管理運営事業費	豊橋市歯科医師会を指定管理者として開設し、休日・夜間帯における歯科の第1次救急医療及び、心身に障害のある患者に歯科医療を提供	b	維持
医療救護活動事業費	災害時における迅速な医療救護活動を実施するため、保健所・保健センターと関係機関が連携し、医療救護体制の構築及び充実・強化	b	充実
診療事業（市民病院）	東三河地域の中核病院として、患者にやさしく、質の高い医療を提供するため、救急医療、周産期医療、高度専門医療などを実施	b	充実

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
17	2	11	1	3	3	1	13	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 地域医療体制の充実	458,237	533,690
2. 災害時医療体制の充実	1,943	2,194
3. 市民病院の充実	32,715,119	34,072,913

■政策の総合評価と今後の展開

- ・手術支援ロボットシステムを東海3県の公立病院で初の2台体制にし、高度専門医療を充実しました。
- ・今後は、手術支援ロボットシステムを活用した内視鏡手術を一層拡大し、低侵襲な治療を推進するとともに、手術センター棟の安定運営に努めます。
- ・災害時医療の情報連携体制を補完するための手段として、文字や画像による情報伝達ツールであるLINEWORKSを活用し、関係機関とより正確な情報を共有することで、連携体制の強化、災害時医療の充実を図ります。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 2-3	【取組みの基本方針】
地域福祉の充実	1. 地域福祉拠点機能の充実
	2. 地域福祉の担い手づくり
	3. 社会福祉団体等への支援

■ 政策推進上の重要課題

- ・ 住民や地域活動団体、福祉事業者、行政などの連携強化
- ・ 地域福祉の拠点となる総合福祉センター、地域福祉センターの利用促進
- ・ 災害時における要配慮者への支援体制の充実
- ・ 個人や世帯単位で複数分野の課題を抱える相談者等への包括的な支援体制の充実 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】それぞれの地域において、住民自らによる福祉活動が活発に行われている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶総合福祉センター・地域福祉センターの利用者数を340,000人にします。（H26年実績317,186人）	317,186人	301,067人	297,976人	271,606人	252,605人	128,558人
▶福祉ボランティア登録数を28,000人にします。（H26年実績26,312人） ※令和2年度に福祉ボランティア登録者数の算出方法変更により福祉ボランティアグループ登録数（下段）で再算定	26,312人	26,878人	26,236人	25,796人	24,742人	-
		428グループ	416グループ	409グループ	380グループ	386グループ

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
成年後見制度推進事業費	総合福祉センター内に設置している成年後見支援センターにおいて、制度の普及啓発や相談業務等を実施	b	維持
総合福祉センター管理運営事業費	福祉活動の総合的な推進拠点として、施設の適切な管理運営及び福祉に関する各種講座を実施	c	維持
ボラントピア事業推進費補助金	ボランティア養成講座の開催やボランティア活動の支援に必要な費用の補助を実施	b	維持
民間社会福祉施設運営費補助金	社会福祉法人が運営する社会福祉施設の運営費等の補助を実施	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
25	1	12	5	7	0	0	25	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 地域福祉拠点機能の充実	237,914	288,347
2. 地域福祉の担い手づくり	19,816	17,930
3. 社会福祉団体等への支援	123,724	112,754

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・ 多様化する地域の福祉ニーズに対応するため、令和3年度から令和7年度を計画期間とする「第4期豊橋市地域福祉計画」を策定しました。
- ・ 包括的な支援体制を構築するため、豊橋市社会福祉協議会に相談支援包括化推進員を新たに配置し、関係機関同士の連携支援・調整機能を強化しました。今後は、当該機能のほか、様々な事業により支援が届いていない世帯・個人への支援や地域づくりに取り組んでいきます。
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止による総合・地域福祉センターの利用制限などにより、施設利用者数は減少となりましたが、施設管理による消毒・清掃の徹底など利用者のニーズに沿った適切な対応を進めたことで、利用者の満足度は前年度と同様に高い水準を維持しました。
- ・ ボランティア養成講座や体験学習がコロナ禍で中止や規模縮小となる中、ボランティアグループへの環境整備や広報啓発を継続して取り組み、ボランティア活動を支援しました。
- ・ 避難行動要支援者台帳への登録を促進するとともに、災害時に指定避難所への避難が困難な方の避難施設として、新たに1事業所2施設と受入協定を締結するなど、災害時の支援体制の充実に努めました。
- ・ 地域福祉計画の理念の実現に向け、福祉サービスの充実を図るとともに、地域の人々の結び付きを深め、質の高い地域福祉事業を提供できるよう社会福祉協議会、民間施設等と連携し事業を進めます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 2-4	【取組みの基本方針】
子育て支援・ 児童福祉の充実	1. ライフステージに応じた支援の充実
	2. 子どもの権利の擁護
	3. 幼児期の教育・保育の充実
	4. 地域における子育て支援の充実
	5. 放課後児童対策の充実
	6. ひとり親家庭等の自立支援

政策推進上の重要課題

- ・地域社会が一体となって子育てをする仕組みづくり
- ・保育ニーズの高まり、多様化への対応
- ・小学生の放課後等の安全・安心で健やかな活動場所の確保
- ・児童虐待防止体制の充実 など

取組みの目標

【目標とする姿】子育て家庭を支援する仕組みが整っており、子育てをしやすいまちになっている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶認定こども園数を21園にします。 (H26年実績2園)	2園	9園	14園	18園	19園	22園
▶地域子育て支援拠点数を47か所にします。 (H26年実績43か所)	43か所	46か所	47か所	48か所	48か所	49か所
▶放課後児童クラブ設置数を83か所にします。 (H26年実績67か所)	67か所	83か所	85か所	87か所	93か所	97か所
▶子育て応援企業の認定事業所数を210事業所にします。 (H26年実績89事業所)	89事業所	190事業所	231事業所	277事業所	310事業所	337事業所

主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
切れ目のない子育て支援事業費	結婚から出産、育児へと続く切れ目のない支援のため、とよはし子育て応援宣言に基づいた取組みや子どもの貧困対策を推進	a	充実
子育てプラザ活動事業費	乳幼児（0～3歳）と保護者を対象に、子どもとのふれあいや仲間づくりの場を提供したほか、妊娠・出産・子育て総合相談窓口での多様な相談への対応やチャイルドサポートプラン説明会で情報提供を実施	b	充実
法人保育所・認定こども園整備費補助金	良好な教育・保育環境を確保するため、法人保育所等の大規模な整備や、幼稚園から認定こども園へ移行するための整備に必要な経費の一部を助成	a	維持
公営児童クラブ運営事業費	昼間保護者のいない家庭の小学校に就学している児童を対象に、放課後に適切な遊びや生活の場を提供	b	充実
児童相談支援事業費	児童や家庭に関する相談、特に児童虐待への対応や支援を行うため、要保護児童対策ネットワーク協議会の運営及び養育支援訪問事業、家庭児童相談を実施	b	充実

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
35	3	22	0	10	13	1	18	3

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. ライフステージに応じた支援の充実	7,950,300	8,247,201
2. 子どもの権利の擁護	26,394	30,259
3. 幼児期の教育・保育の充実	10,677,798	11,624,524
4. 地域における子育て支援の充実	324,057	356,538
5. 放課後児童対策の充実	727,637	839,432
6. ひとり親家庭等の自立支援	1,819,260	1,834,645

政策の総合評価と今後の展開

- ・妊娠から子育てに至る子育て支援の充実を図るため、妊娠・出産・子育て総合相談窓口で、育児への不安や発育に関する悩みなど、様々な相談に対応しました。
- ・保育コンシェルジュによるこども未来館での出張相談を新たに行うなど、保育園等に入園する前から入園に至るまでの保護者への継続的な支援を行いました。また、ミラまち子育て支援センターの開設やこども未来館と地域の子育て支援拠点の連携強化など、利用者ニーズに対応した子育て支援サービスを充実しました。
- ・子育て世代の多様な保育ニーズに対応するため、認定こども園へ移行する幼稚園への整備費助成などを行った結果、目標値を超える数の認定こども園を整備することができました。
- ・幼児教育・保育の無償化に加えて、多子世帯の0～2歳児の保育料や給食費（副食費）の減免を実施し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図りました。
- ・こども若者総合相談支援センターで要支援家庭向けの子育て短期支援事業を新たに実施し、子育てに不安を抱える家庭の相談に対して、必要ときに必要な支援を提供できる体制を整えました。
- ・新型コロナウイルス感染症対策経費の助成や感染症対策物品の購入等により、継続して保育や子育てサービスを提供できるよう感染状況に応じて必要な措置をとりました。
- ・今後は、地域社会が一体となって子育てをする機運の醸成を高めるとともに、少子化対策を推進します。また、児童クラブの待機児童の解消並びに放課後における学習の場としての機能の充実、きめ細かなひとり親家庭への支援、児童相談所設置等を含めた児童相談体制のあり方の検討を進めます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない) A

【政策】 2-5	【取組みの基本方針】
高齢者福祉・ 介護保険の充実	1. 高齢者の健康づくりと介護予防の推進
	2. 高齢者の生活支援サービスの充実
	3. 在宅医療・介護連携の推進
	4. 認知症高齢者支援の推進
	5. 住環境の整備と介護保険サービスの充実
	6. 介護保険制度の円滑な運営

■政策推進上の重要課題

- ・お互いさまのまちづくりの推進
- ・認知症高齢者にやさしい地域づくりの推進
- ・フレイル予防・介護予防の推進
- ・東三河広域連合との連携 など

■取組みの目標

【目標とする姿】 超高齢社会に対応できる体制づくりにより、高齢者が生きがいを持ち、安心して生活することができている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶高齢者の介護予防教室などへの参加者数を10,000人にします。 (H26年実績7,642人)	7,642人	9,573人	11,301人	10,661人	7,751人	1,657人
▶認知症サポーター数を5,000人にします。 (H26年実績4,525人)	4,525人	4,797人	4,547人	3,939人	4,299人	2,260人

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
生涯現役促進事業費	相談窓口の設置やセミナー等を実施し、就労意欲や地域活動への参加意欲を増進	-	維持
介護サービス継続支援事業補助金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている介護サービス事業所等に介護サービスを継続して提供するために必要なかかり増し経費等の一部を補助	-	維持
生活支援体制整備事業費	地域住民が主体となる支え合い活動の普及拡大を推進	a	充実
在宅医療・介護連携推進事業費	在宅医療サポートセンターの運営や在宅医療に係る市民向け講演会や研修等の開催により、相談体制の整備、普及啓発及び医療・介護関係者が情報共有をする環境を整備	a	充実

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
39	5	24	5	5	3	0	34	2

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 高齢者の健康づくりと介護予防の推進	142,160	151,554
2. 高齢者の生活支援サービスの充実	1,389,721	1,374,811
3. 在宅医療・介護連携の推進	12,956	11,884
4. 認知症高齢者支援の推進	24,187	18,525
5. 住環境の整備と介護保険サービスの充実	120,847	136,103
6. 介護保険制度の円滑な運営	3,201,614	3,257,069

■政策の総合評価と今後の展開

- ・愛知県の「高齢者がいきいきと輝くまちづくり（高齢者の就労・生きがいづくりの一体的支援）モデル事業」の受託事業として、相談窓口の設置やセミナー等を実施し、就労意欲や地域活動への参加意欲の増進を図りました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、人と人とのつながりが制限され、かつてない困難な状況でしたが、お互いさまコーディネート等による地道な活動や、市や社会福祉協議会など関係団体で構成するお互いさまのまちづくり協議会の活動支援、支え合い活動参加者を対象とした保険の創設などにより、支え合い活動が着実に普及しました。
- ・在宅医療サポートセンターの運営や在宅医療に係る市民向け講演会の開催等により、地域住民の相談への体制整備や医療・介護関係者が情報を共有する環境の充実を図りました。
- ・東三河広域連合における介護保険事業の実施及び業務連携により、質の高い介護サービスの提供や事務の効率化、介護基盤の安定化を図りました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、取組みの目標はいずれも未達成でしたが、新しい生活様式を踏まえながら実績値の向上及び達成を目指します。
- ・今後一層各事業を充実させ、地域包括ケアシステムの深化・推進を図り、高齢者が住み慣れた地域で互いに支え合い、いきいきと暮らすことができるまちを目指します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
(A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 2-6	【取組みの基本方針】
障害者(児)福祉の充実	1. 障害者の自立と社会参加の促進
	2. 療育支援の推進
	3. 医療費助成の推進

■ 政策推進上の重要課題

- ・ 就労支援体制や障害福祉サービス、コミュニケーション支援等の充実
- ・ 障害者(児)を抱える家族の負担軽減
- ・ 総合的な療育支援体制の充実
- ・ 持続可能な医療費助成 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】 障害者(児)の自立と社会参加が進み、障害の有無に関わらず、地域でいきいきと生活している。	達成状況(各年度の最新値)					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶ 福祉的就労から一般就労への移行者数及び就労支援事業所の利用者数の合計を800人にします。(H26年実績712人)	712人	1,151人	1,348人	1,492人	1,408人	1,320人
▶ 障害者(児)及びその家族からの相談件数を18,000件に増やします。(H26年実績17,531件)	17,531件	20,098件	24,154件	22,623件	27,089件	25,196件
▶ こども発達センター利用件数を33,000件にします。(H26年実績31,751件)	31,751件	34,326件	30,256件	29,799件	26,843件	25,841件

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
介護給付事業費	障害者が充実した日常生活・社会生活を送るために必要なサービスの提供(居宅介護、生活介護、短期入所など)	-	維持
訓練等給付事業費	障害者が充実した日常生活・社会生活を送るために必要な訓練的なサービスの提供(共同生活援助、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援など)	-	維持
障害児通所支援給付事業費	障害児の生活能力の向上を図るため、必要な訓練を行うサービスの提供(児童発達支援、放課後等デイサービスなど)	-	維持
障害児看護支援事業費	保育園・学校などに通う医療的ケアを必要とする障害児の保護者の負担を軽減するため、保育園・学校などに看護師を派遣	a	維持
障害者医療費助成事業費	身体・知的障害者の医療費の自己負担分を助成	b	維持

細事業評価結果一覧 (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
54	2	22	3	27	3	0	45	6

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算(千円)	R2年度決算(千円)
1. 障害者の自立と社会参加の促進	9,192,075	9,918,080
2. 療育支援の推進	354,784	327,768
3. 医療費助成の推進	1,061,152	1,067,860

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・ 生活介護などの介護給付事業や就労移行支援などの訓練等給付事業を実施し、障害者(児)の自立や社会参加に必要な介護や訓練に関するサービスを提供しました。
- ・ 共同生活援助事業所の創設など4施設の整備に係る経費の一部を助成し、受入障害者(児)数を増やすなどの整備を進めることができました。
- ・ 公共交通機関の利用に対しての交通費助成を実施したほか、手話通訳者や要約筆記者を派遣するなど、障害者(児)の社会参加を促進しました。
- ・ 障害福祉サービス事業所等におけるマスク、手指消毒用アルコールなど衛生用品の購入費や、学校の臨時休業により増加した放課後等デイサービスの利用者負担などに対する補助を行い、事業者の新型コロナウイルス感染症対策を促進しました。
- ・ こども発達センターでは、緊急事態宣言に伴う親子通園教室の休園などにより利用者数は減少しましたが、相談件数の多いことばの遅れについて、早期に専門的な対応ができるよう相談部門に言語聴覚士を配置し、適切な療育支援を実施しました。
- ・ 今後、障害者の相談支援体制の充実、一般就労の促進及び就労支援体制の強化、障害の特性に応じたコミュニケーション支援の充実、こども発達センターにおける関係機関との連携強化と相談、診療、通園機能の充実、高山学園における児童発達支援センター機能の充実を図ります。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA~Dの4段階で評価
 (A : 成果が上がっている B : 概ね成果が上がっている C : あまり成果が上がっていない D : 成果が上がっていない)

B

【政策】 2-7	【取組みの基本方針】
医療機会の確保	1. 公的医療保険の安定運営
	2. 適正な医療費給付・医療費助成

- 政策推進上の重要課題
- ・ 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の収納率向上
 - ・ 後発医薬品（ジェネリック医薬品）利用促進を図るなどの医療費抑制
 - ・ 柔道整復師施術等療養費の過誤・不正請求の防止、正しい知識の周知、啓発などの医療費適正化
 - ・ 国民健康保険事業運営の広域化 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】 市民の誰もが必要とする医療を適切に受けることができている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶ 国民健康保険税（現年分）の収納率を93%にします。 （H26年実績88.92%）	88.92%	90.43%	91.58%	92.02%	92.56%	92.89%
▶ 国民健康保険加入者のジェネリック医薬品使用率を80%にします。 （H26年実績56.3%）	56.3%	65.8%	66.6%	70.7%	72.4%	74.1%

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
収納率向上特別対策事業費	賦課の適正化、口座振替促進、新規滞納者への重点的取組みなどの実施	a	維持
保険給付費 （療養給付事業費）	国民健康保険加入者への医療サービスの提供（医療の現物給付）	-	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
29	1	8	1	19	0	0	29	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 公的医療保険の安定運営	15,011,168	15,120,226
2. 適正な医療給付・医療費助成	25,561,531	24,491,723

- 政策の総合評価と今後の展開
- ・ 国民健康保険事業において、新型コロナウイルス感染症に罹患したり、感染症の影響により所得が減少した被保険者のために傷病手当金及び国民健康保険税の減免制度を新たに設け、対象となる方を支援しました。
 - ・ 国民健康保険税の収納率向上のため、本算定通知への口座振替依頼はがき同封などによる口座振替勧奨に取り組むとともに、新規加入者や長期滞り及課税者への丁寧な課税内容の説明や納税課による催告強化などを行った結果、現年度分収納率を向上しました。
 - ・ 国民健康保険の医療費を抑制するため、ジェネリック医薬品の効果額をお知らせする差額通知書の送付や希望シール・希望カードの配布のほか、被保険者証の一斉更新時にジェネリック医薬品のチラシを同封するなどの啓発を行いました。その結果、ジェネリック医薬品の使用率について、目標値までは届かなかったものの令和元年度に比べて向上しました。
 - ・ 電話催告を3回から5回に増やすなど滞納者対策を強化した結果、後期高齢者医療制度の保険料収納率を、令和元年度実績である99.48%から99.58%へ向上しました。
 - ・ 今後も国民健康保険の安定した運営のため、保険税の収納率向上やジェネリック医薬品の使用率向上、事業の広域化による効率化に努めます。また、後期高齢者医療制度の安定を図るために保険料の収納率向上に取り組めます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 （A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない）

B

【政策】 2-8	【取組みの基本方針】
生活自立の支援	1. 生活保護者への継続的な自立支援
	2. 生活困窮者に対する支援体制の整備

■政策推進上の重要課題

- ・生活困窮者の早期把握・早期支援及び新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者への支援の実施
- ・就労可能な生活保護者に対する早期就労支援及び就職に至ることが困難な方に対する就労準備支援の強化
- ・生活保護世帯及び生活困窮世帯の小学4年生から中学生・高校生に対する学習、進路支援並びに家庭以外の居場所の提供
- ・住居喪失者（ホームレス）の一時生活支援や社会的自立に向けた継続的な支援
- ・健康に課題を抱える生活保護者への健康管理支援の実施 など

■取組みの目標

【目標とする姿】 ハローワークなどの関係機関との連携のもと、生活保護者、生活困窮者の自立が進んでいる。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶生活保護者への就労支援件数を720件にします。 (H26年実績677件)	677件	664件	657件	657件	578件	661件
▶生活困窮者への自立支援件数を150件にします。 (H27年見込値100件)	100件	90件	95件	113件	96件	197件

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
生活保護扶助事業費	生活保護法に基づき、最低限度の生活の保障と、世帯に応じた支援を行い自立を助長するとともに、健康に課題を抱える生活保護者へ保健指導による健康管理支援を実施	-	維持
生活困窮者自立支援事業費	生活困窮者が自立した生活を送れるよう必要な支援を実施し、特に新型コロナウイルス感染拡大による生活困窮者の増加に対応するため相談体制を強化し支援を実施	a	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
5	1	1	0	3	0	0	5	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 生活保護者への継続的な自立支援	3,562,793	3,540,012
2. 生活困窮者に対する支援体制の整備	30,009	73,111

■政策の総合評価と今後の展開

- ・就労支援員、サポートコーナー職員との連携により、本人の希望や適正などを考慮した支援を行い103世帯を就労に結びました。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し、住居の喪失が危ぶまれる230世帯に住居確保給付金を支給しました。また、支給要件が緩和されたことにより相談件数、支給件数が大幅に増加したため、通訳職員等の加配により相談支援体制を強化しました。
- ・学習教室にタブレット端末を導入し、会場間をリモートでつなぐことにより、課外活動自粛による学生講師の不足を補い、コロナ禍においても学習支援を実施することができました。
- ・生活保護者の健康管理支援として、チェックリストを活用した健診受診勧奨により44人を受診に結びました。また、健康に課題を抱える生活困窮者及び生活保護受給者45人に対して保健師による保健指導を実施し、生活習慣病をはじめとした様々な疾病の悪化予防に取り組みました。
- ・今後、新型コロナウイルス感染症の影響により増加が予想される生活困窮者に対し、生活保護を含めた迅速な支援を実施します。また、就労支援はもとより、就労に向けた準備が整っていない生活保護者等への就労準備支援、健診の受診勧奨や保健指導などの健康管理支援の実施により、経済面、生活面、健康面での自立助長を図ります。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 3-1	【取組みの基本方針】
学校教育の推進	1. 「この子の輝く学び」の創造
	2. 子どもの心と体の健康増進
	3. 特色ある学校づくりの推進
	4. 教職員の力量向上
	5. 教育環境の整備・充実
	6. 市立の強みを活かした教育の推進

■政策推進上の重要課題

- ・多様化する教育的ニーズや時代の変化に対応した柔軟かつきめ細やかな教育の推進
- ・経済的な支援など様々なステージにおける切れ目のない教育機会の保障
- ・学校・家庭・地域が連携した特色ある学校づくりの推進
- ・老朽化した学校施設の計画的な改修 など

■取組みの目標

【目標とする姿】 学校が核となる地域ぐるみの教育体制が構築され、生きる力を身につけた子どもが育っている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶学校評価における「確かな学力の保証」の項目がAランクに評価された小中学校の割合を50%にします。（H26年参考値43.1%）	43.1%	28.3%	31.8%	30.4%	29.1%	40.5%
▶学校評価における「健やかな体の育成」の項目がAランクに評価された小中学校の割合を65%にします。（H26年参考値58.3%）	58.3%	63.5%	67.6%	66.2%	64.9%	67.6%
▶学校評価における「家庭や地域との連携」の項目がAランクに評価された小中学校の割合を65%にします。（H26年参考値57.1%）	57.1%	41.9%	45.5%	47.3%	52.3%	31.5%

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
外国人児童生徒教育相談事業費	外国人児童生徒に対する教育相談員、外国人児童生徒教育相談コーディネーター及びスクールアシスタントの配置、登録ボランティアの派遣、初期支援コース「みらい東・西」「きぼう」における初期日本語集中指導の実施	b	維持
英会話のできる豊橋っ子育成事業費	英語を用いてコミュニケーションができる子どもを育成するため、英語指導助手を配置するとともに、八町小学校においてイマージョン教育コースを開設し、英語習得に特色をもった学習環境を構築	b	充実
共同調理場再整備事業費	令和4年度の供用開始に向け、PFI手法により新学校給食共同調理場（仮称）の建設工事を実施	-	維持
コンピュータ活用事業費	新たな学習スタイルとして、児童生徒に1人1台タブレット型端末を配備し、とよはし版GIGAスクールを推進するための学習環境を構築	b	充実
校内通信ネットワーク整備事業費	とよはし版GIGAスクールに対応するため、全小中学校の普通教室にアクセスポイントとタブレット充電保管庫を設置	a	完了・廃止

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
85	36	28	4	17	5	2	61	17

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 「この子の輝く学び」の創造	798,111	2,935,896
2. 子どもの心と体の健康増進	2,941,893	3,117,085
3. 特色ある学校づくりの推進	8,956	8,145
4. 教職員の力量向上	23,705	22,915
5. 教育環境の整備・充実	9,485,465	5,900,418
6. 市立の強みを活かした教育の推進	258,675	343,912

■政策の総合評価と今後の展開

- ・外国人児童生徒への対応として、3つ目となる初期支援コース「きぼう」を開設し、日本の学校に初めて編入する日本語がわからない児童の初期日本語集中指導等の充実を図りました。
- ・英語を用いた実践的な取組みにより市内小中学生のコミュニケーション能力を育成するとともに、八町小学校において、国語、道徳以外の教科等について英語を用いて学ぶイマージョン教育コースを開設しました。
- ・小中学生への1人1台タブレット型端末の配備や高速ネットワーク環境を一体的に整備することで、協働的な学習や個別最適化学習を行うとよはし版GIGAスクールを推進する体制を整えました。
- ・今後、児童生徒の「学びの保障」に努め、より良い教育環境を提供するとともに、地域と連携した特色ある学校づくりや「生きる力」を育む教育を推進します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】3-2	【取組みの基本方針】
生涯学習の推進	1. 生涯学習機会の充実
	2. 地域における生涯学習活動への支援
	3. 図書館の充実

■政策推進上の重要課題

- ・多様化する市民の学習ニーズへの対応
- ・自ら学んだ成果を地域社会で発揮できる環境整備
- ・地区市民館など社会教育施設の計画的な整備
- ・図書館機能とサービスの拡充 など

■取組みの目標

【目標とする姿】市民自ら学ぶ環境が整えられ、学びの輪が広がるような生涯学習活動が活発に行われている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶地域の教育活動事業への参加者数を28,000人にします。 (H26年実績24,464人)	24,464人	26,392人	30,282人	26,085人	27,070人	19,810人
▶図書館の年間入館者数を1,100,000人にします。 (H26年実績638,866人)	638,866人	898,632人	901,418人	847,561人	875,293人	636,966人

■主な取組みと決算データ

主な取組み (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
生涯学習市民大学事業費	多様化・高度化する学習ニーズに対応するため、一般講座や大学連携講座など67講座を開催	b	維持
地域教育活動事業費	市民自ら学んだ成果を地域での様々な教育活動に還元できるよう、地域の大人が子どもに対し多様な体験講座などを開催	b	充実
家庭教育講座事業費	子育てへの関心を高めるため、家庭教育に関する学習支援として、家庭教育セミナーなどを開催	b	維持
地区市民館管理運営事業費	自主グループの活動や市民のコミュニティ活動の場を提供するため、地区市民館22館を運営	b	維持
郷土・司文庫等図書業務費	市民の「調べる・研究する」意欲を増進していくため、「とよはしアーカイブ」を充実	a	充実

細事業評価結果一覧 (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
31	2	26	0	3	3	0	28	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算 (千円)	R2年度決算 (千円)
1. 生涯学習機会の充実	525,352	374,784
2. 地域における生涯学習活動の支援	17,675	28,929
3. 図書館の充実	197,211	216,422

■政策の総合評価と今後の展開

- ・トラムなど各種講座を開催し、多様化する学習ニーズに対応するとともに、学んだ成果を地域での教育活動へ還元することができました。
- ・地区市民館の修繕や生涯学習環境の整備により、地区市民館の利用促進を図ることができました。
- ・令和元年度に開設した「とよはしアーカイブ」で公開できるよう、図書館所蔵の郷土資料だけでなく、美術博物館所蔵の資料をデジタル化し、公開資料の充実を図りました。
- ・今後、地域のひとふれあいながら様々な体験活動を行う「のびるんdeスクール」の実施内容を充実させ、実施校の拡大を目指します。また、図書館では情報発信機能の強化やサービスの拡充を図り、「知と交流の創造拠点」の実現を目指します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A : 成果が上がっている B : 概ね成果が上がっている C : あまり成果が上がっていない D : 成果が上がっていない)

B

<p>【政策】 3-3</p> <p>生涯スポーツの推進</p>	<p>【取組みの基本方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. スポーツ活動への参加促進 2. 競技者を支える環境づくり 3. スポーツ環境の整備充実 4. スポーツ大会誘致の推進
---	--

■政策推進上の重要課題

- ・スポーツによる健康の保持増進と体力向上
- ・アスリートの活躍をまちの活力へ転化
- ・安全にスポーツすることができる施設整備
- ・スポーツを活用したまちの活性化及びスポーツへの関心、競技力の向上 など

■取組みの目標

<p>【目標とする姿】スポーツへの参加機会や施設環境が充実され、多くの市民がスポーツを楽しんでいる。</p>	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶週1回以上スポーツをしている市民の割合を50%にします。 (H26年実績34.2%)	34.2%	28.7%	30.9%	32.4%	32.6%	32.4%
▶スポーツ施設利用者数を2,700,000人にします。 (H26年実績2,643,362人)	2,643,362人	2,530,921人	2,543,479人	2,729,097人	2,554,841人	1,775,399人
▶スポーツ指導者を養成するための研修会・講習会の参加人数を1,000人にします。(H26年実績918人)	918人	944人	836人	867人	940人	373人

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
スポーツ活動推進事業費	新型コロナウイルス感染症の影響により失われた中学生最後の運動部活動の機会を設けるため、会場の確保や審判員等の費用を支援。また、穂の国・豊橋ハーフマラソンの特別版として、クオーターマラソンとオンラインハーフマラソンを開催	b	充実
競技力向上事業費	豊橋ゆかりのアスリートから市民に向けたメッセージ動画等を募集し公開をしたほか、高田真希選手やパラリンピアンとのオンライン交流を実施。また、ゴールボールの出前授業など新規の取組を実施	b	維持
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会応援事業費	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期に伴い事前合宿も延期となったため、ドイツのコーチによるオンラインでのテコンドー講座を実施したほか、ドイツ・リトアニアPRフェアを通じ、両国のファン作りを実施	b	完了・廃止
スポーツを活用したまちの魅力発信事業費	スポーツ情報やまちなかの店舗情報などを発信するアプリを使い、まちの魅力発信を行ったほか、地元の特産品を活用した三遠ネオフェニックスの応援グルメ、グッズの開発・販売を実施	c	完了・廃止
総合運動場管理運営事業費	陸上競技場3種公認の更新に必要な、走路の張替工事、備品の更新を実施	c	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
23	0	12	8	3	1	0	17	5

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. スポーツ活動への参加促進	141,114	105,531
2. 競技者を支える環境づくり	3,103	413
3. スポーツ環境の整備充実	522,666	785,992
4. スポーツ大会誘致の推進	25,243	27,336

■政策の総合評価と今後の展開

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会及び事前合宿が延期となったため、オンラインを活用した新たな交流を通じて、コロナ禍でのスポーツの推進を図ることができました。また、ドイツ・リトアニアのフェアを開催して両国のファンを増やし、まちの活性化やスポーツへの関心を高めることができました。
- ・穂の国・豊橋ハーフマラソンの特別版として「穂の国・豊橋クオーターマラソン」と「穂の国・豊橋オンラインハーフマラソン」を実施し、コロナ禍におけるスポーツの機会を提供することができました。
- ・市民一人ひとりが目的に応じてスポーツ活動に主体的に参加できる環境をつくっていくとともに、スポーツを「する」「みる」「ささえる」市民の交流や連携を広げ、まちづくりに活かしていきます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 3-4	【取組みの基本方針】
子ども・若者の 健全育成	1. 青少年健全育成活動の支援・推進
	2. 困難を抱える子ども・若者への支援の充実

■政策推進上の重要課題

- ・家庭や地域の教育力の向上と連携の強化
- ・自立に困難を抱える若者への包括的で多様な支援
- ・要保護児童対策と若者支援の有機的な連携の強化 など

■取組みの目標

【目標とする姿】地域とともに見守り支援する体制が構築され、すべての子どもが心身とも健やかに成長している。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶非行防止啓発活動参加者数を4,800人にします。 (H26年実績4,505人)	4,505人	4,711人	4,567人	4,397人	4,533人	3,997人
▶子ども・若者総合相談窓口対応件数を3,000件にします。 (H26年実績1,914件)	1,914件	1,748件	4,674件	5,769件	6,923件	8,216件

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
子ども・若者育成事業費	地域と連携して啓発事業等を実施	b	維持
青少年健全育成事業補助金	各小中学校区青少年健全育成会の活動を支援	b	維持
少年愛護センター運営事業費	非行少年の早期発見と非行防止のため、地域や街頭での合同補導活動等を実施	b	維持
子ども・若者自立支援事業費	子ども及び若者並びにその家族を対象に不登校、ひきこもりなどの相談支援を実施	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	—	充実	縮小	維持	完了・廃止
4	0	4	0	0	0	0	4	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 青少年健全育成活動の支援・推進	11,534	11,605
2. 困難を抱える子ども・若者への支援の充実	18,324	18,444

■政策の総合評価と今後の展開

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、例年より一人あたりの相談回数が大幅に増える中で、引き続き民間支援団体のノウハウを生かした相談支援と連携しながら、困難を抱える子ども・若者の様々な相談に対応しました。
- ・非行防止活動については、新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、規模を縮小して活動を継続しました。
- ・今後も、非行防止の活動と連携しながら、困難を抱える子ども・若者への支援を継続的に実施します。また、学校や保護者、地域、民間団体、警察等と情報共有を深め、継続的に健全育成活動を推進します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上まっている B：概ね成果が上まっている C：あまり成果が上っていない D：成果が上っていない)

A

【政策】 3-5	【取組みの基本方針】
<h1>芸術文化の振興</h1>	1. 個性あふれる芸術文化の展開
	2. 芸術文化活動の推進
	3. 美術博物館の充実

■ 政策推進上の重要課題

- ・新たな豊橋文化の創造に向けた、芸術文化の呼び込みや発信
- ・青少年への優れた鑑賞機会の提供や個性的な創造活動の展開、芸術文化に関わる人材の育成
- ・価値観の多様化にあわせ、幅広く受け入れられる魅力的な展覧会や講座の開催
- ・文化施設や美術博物館の機能充実と利便性や環境の向上 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】 芸術文化に親しむ環境が整備され、多くの市民が心豊かな生活を送っている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶文化施設の利用者数を830,000人にします。 (H26年実績790,199人)	790,199人	939,082人	854,342人	847,808人	814,999人	314,831人
▶芸術文化に関する普及・育成事業の参加者数を16,000人にします。 (H26年実績7,268人)	7,268人	18,813人	16,139人	13,178人	14,642人	17,686人
▶美術博物館入館者数を230,000人にします。 (H26年実績184,405人)	184,405人	198,621人	173,717人	147,281人	182,883人	109,648人

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
豊橋文化振興財団補助金	市民参加型演劇公演「甘い丘」など様々な創造事業・鑑賞事業等を実施するとともに、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として動画配信による公演配信事業を開始	c	維持
文化がみえるまちづくり事業費	小中学生などを対象としたワークショップなどを実施する芸術文化体験普及事業を展開するとともに、気軽に文化に触れる機会を提供するため、豊橋駅にストリートピアノを設置	b	維持
穂の国とよはし芸術劇場管理事業費	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した施設運営を実施するとともに、「新しい生活様式」に則り、動画配信用機材を購入し、回線を整備	c	維持
展覧会事業費	コロナ禍で中止した企画展の代替として、収蔵品を活用し「ゆったり、美術館散歩」、「トリエンナーレ豊橋受賞作品展」、「暮らし・アート」を開催したほか、「吉田城と三河吉田藩」、「手塚治虫展」など多様な企画展を開催	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
25	1	10	8	6	1	0	23	1

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 個性あふれる芸術文化の展開	171,436	162,197
2. 芸術文化活動の推進	744,191	745,274
3. 美術博物館の充実	129,634	86,818

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、文化施設や美術博物館の利用者は減少していますが、感染症対策を徹底し、施設運営に努めることができました。
- ・穂の国とよはし芸術劇場では、新型コロナウイルス感染症対策として、動画配信するための環境を整備するとともに、公演配信事業を開始することができました。
- ・美術博物館では、新型コロナウイルス感染症対策として、企画展普及事業の一部（トークライブ）を従来の対面形式から動画配信形式へ変更して実施し、より多くの聴講者を得ることができました。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】3-6	【取組みの基本方針】
科学教育の振興	1. 科学教育環境の充実
	2. 自然科学を学ぶ機会の充実

■政策推進上の重要課題

- ・科学教育の多様なプログラムの提供及び重要性の啓発
- ・社会情勢を踏まえた施設の計画的な整備・改修
- ・魅力的な企画展等の実施
- ・小・中・高・大学、研究機関、企業、ボランティア団体等との連携 など

■取組みの目標

【目標とする姿】科学教育環境が充実され、多くの市民が興味・関心を持ち、自然科学への理解が深まっている。	達成状況(各年度の最新値)					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶自然史博物館・地下資源館・視聴覚教育センターの入館者数の合計を820,000人にします。(H26年実績632,847人)	632,847人	737,735人	737,670人	751,998人	742,353人	613,052人
▶教育普及活動(学習教室等)の参加者数を15,000人にします。(H26年実績14,196人)	14,196人	13,587人	15,015人	14,941人	16,188人	9,745人

■主な取組みと決算データ

主な取組み(実績評価結果 a: 順調に進んでいる b: 概ね順調に進んでいる c: あまり順調に進んでいない -: 評価しない)

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
施設管理事業費(自然史博物館管理事業費)	市民が安心して訪れることができるよう、新型コロナウイルス感染症対策を行うとともに、自然史博物館の計画的な整備改修及び収蔵環境の改善を実施	b	充実
教育普及活動事業費	新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら、大型映像の上映、魅力的な企画展、出前授業、講座などの教育普及活動を実施	b	充実
視聴覚教育センター事業費	わくわく体験活動に加え、親子実験教室を新たに開始したほか、出張プラネタリウムの実施や感染症対策として非接触型の展示会を開催	b	維持
地下資源館事業費	通常のワークショップ、実験ショーに加え、コロナ禍の中でも楽しめる科学実験動画の配信など新たな学ぶ機会を提供	b	維持

細事業評価結果一覧(実績評価結果 a: 順調に進んでいる b: 概ね順調に進んでいる c: あまり順調に進んでいない -: 評価しない)

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
8	0	6	0	2	2	0	6	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算(千円)	R2年度決算(千円)
1. 科学教育環境の充実	83,698	89,541
2. 自然科学を学ぶ機会の充実	74,639	63,609

■政策の総合評価と今後の展開

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月14日から5月24日までの41日間にわたり施設を臨時休館しました。その後も、特別企画展等の中止や、大型映像及びプラネタリウムの定員制限のため、入館者数は前年度より減少し目標値の820,000人を下回りました。
- ・自然史博物館ではナイトZOOにおいて「くらやみ博物館探検!」の開催、視聴覚教育センター・地下資源館では非接触型展示や動画配信の実施によりコロナ禍の中でも自然科学を学ぶ機会を充実することができました。
- ・今後も感染症対策に配慮しながら、大型映像、プラネタリウムをはじめ、調査研究活動に基づく質の高い企画展、ワークショップ、実験ショーなどを通じて学ぶ機会を充実していくとともに、各施設の特色を生かした科学教育の拠点づくりを推進します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA~Dの4段階で評価
 (A: 成果が上がっている B: 概ね成果が上がっている C: あまり成果が上がっていない D: 成果が上がっていない)

B

【政策】 3-7	【取組みの基本方針】
文化財の保護と 歴史の継承	1. 歴史資源の保存と活用
	2. 文化財保護活動の担い手の育成

■ 政策推進上の重要課題

- ・将来にわたって残すべき有形・無形文化財等の調査・保存
- ・史跡や天然記念物を中心とした歴史・自然環境の保全
- ・歴史的景観・建造物の保全と公開・活用
- ・市民の文化財保護意識の醸成 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】 多くの市民に文化財や歴史資源に対する保護意識が醸成され、活用が図られている。

達成状況（各年度の最新値）	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶二川宿本陣資料館の入館者数を43,000人にします。 (H26年実績35,064人)	35,064人	45,208人	42,349人	35,741人	36,032人	14,000人
▶文化財関連学習プログラム等の参加者数を3,000人にします。 (H26年実績2,681人)	2,681人	3,232人	4,701人	5,260人	5,230人	2,901人

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
文化財調査事業費	市内所在の文化財の調査や指定及び埋蔵文化財の緊急発掘調査・確認調査、天然記念物の植生調査や回復作業、国史跡瓜郷遺跡の土地購入手続き、国史跡馬越長火塚古墳群の確認調査	b	充実
文化財保存事業補助金	国指定有形文化財「豊橋ハリストス正教会聖使徒福音者馬太聖堂」の修理、県指定天然記念物「お葉付公孫樹」の環境整備、市指定有形文化財「木造地藏菩薩立像」の修理	b	維持
文化財保存活用事業費	とよはし歴史探訪、埋蔵文化財活用事業による展覧会及び史跡ウォーキングの開催、文化財説明標示板の設置、講演会の開催	b	維持
展覧会事業費	豊橋の近代を、地図の変遷や絵葉書などに写された街並みの変化などからたどる「街の移ろい～地図と絵葉書にみる豊橋の明治・大正・昭和」などの企画展を開催	b	維持
施設管理事業費 (商家「駒屋」事業費)	商家「駒屋」の管理運営、本陣資料館との連携による各種イベントの開催	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
8	0	7	0	1	0	0	8	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 歴史資源の保存と活用	66,397	59,850
2. 文化財保護活動の担い手の育成	237,189	202,022

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・文化財の保存と活用を進めるとともに、文化財保護の担い手である市民の意識向上を図ることができました。
- ・二川宿本陣資料館や商家「駒屋」での展覧会やイベント開催により、二川宿の魅力を来訪者に伝えることができました。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大により、二川宿本陣資料館入館者数や文化財関連学習プログラム等の参加者数が目標を下回りましたが、常設展解説映像のWEB公開や感染症対策を十分行ったうえでのイベントなどを実施し、文化財保護意識の醸成に取り組みました。
- ・今後も文化財の調査と保存を継続し、その活用、体験講座・展示などを通じた文化財保護活動の担い手育成を進めるとともに、二川宿本陣、旅籠屋「清明屋」、商家「駒屋」の一体的な活用とPR活動を展開します。また、国史跡瓜郷遺跡指定地の公有地化と国史跡馬越長火塚古墳群の保護を進め、文化財保存活用地域計画の策定に取り組みます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
(A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 3-8	【取組みの基本方針】
市民協働の推進	1. 地域コミュニティ活動の促進
	2. 市民活動への支援

■ 政策推進上の重要課題

- ・ 協働に対する意識の醸成及び担い手の確保・育成
- ・ 地域コミュニティ団体と行政が協力し、地域住民が主体となったまちづくりの推進
- ・ 拠点施設の機能充実
- ・ 住みよい暮らしづくり計画推進への支援 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】 市民協働への理解が進み、様々な場面で市民の自主的なまちづくり活動が展開されている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶ まちづくり活動へ参加したことがある市民の割合を60%にします。 (H26年実績43.0%)	43.0%	—	49.4%	—	45.6%	71.1%
▶ 市民活動プラザ登録団体数を460団体にします。 (H26年実績387団体)	387団体	429団体	440団体	451団体	459団体	457団体

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
自治連合会活動事業費	市からの様々な情報を地域に提供・周知するとともに、事務局として自治連合会活動を支援	a	維持
校区市民館管理運営事業費	地域コミュニティの拠点施設として指定管理者による管理・運営を行うとともに、施設・設備の老朽化に対応	b	充実
市民活動支援事業費	市民協働によるまちづくりを推進するため、令和3年度から令和7年度までの行動計画として、第3次市民協働推進計画を策定	a	維持
市民協働推進補助金	公益的社会貢献活動を行う団体に補助（スタート補助金、ネクスト補助金、若者支援補助金）を実施	b	充実
若者政策提案事業	市内の若者（15歳～25歳まで）19名がワークショップなどを通して政策を市長に提案（令和2年度は6事業）	—	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	—	充実	縮小	維持	完了・廃止
10	3	5	0	2	2	0	8	0

■ 決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 地域コミュニティ活動の促進	270,533	283,468
2. 市民活動への支援	40,174	53,501

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・ 紙媒体の自治連合会だよりを廃止して電子媒体のFacebookに移行するためのサポートを行い、タイムリーな情報発信と自治会役員の負担軽減に取り組みました。
- ・ 地域コミュニティ活動を推進するため、拠点施設である校区市民館の環境整備（省エネ対策としての照明器具のLED化や新型コロナウイルス感染症拡大防止策としての換気扇修繕のほか、トイレの洋式化工事など）を進めることができました。
- ・ 若者の意見を市政に反映させるため、「豊橋わかば議会」を開催し、若者からの提案を事業化へつなげることができました。
- ・ 校区市民館、市民センターともにコロナ禍の影響で利用者数は減少したが、換気の徹底や消毒液の設置など新型コロナウイルス感染症対策をとり、施設を安全に使えるように努めました。
- ・ まちづくり活動に参加したことがある市民の割合は、前回調査より大幅に増加しました。
- ・ 今後は令和2年度に策定した第3次市民協働推進計画で定めた5つの施策（意識醸成と人材育成、市民が参加しやすい環境づくり、協働事業の促進、市民活動への支援、地域コミュニティ活動の促進）についての取り組みを進めます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 3-9	【取組みの基本方針】
国際化・多文化共生の推進	1. 国際協力活動の促進
	2. 国際交流の推進
	3. 定住外国人との共生の推進

■ 政策推進上の重要課題

- ・教育面の国際協力
- ・友好都市などとの国際交流の推進
- ・日本人市民と外国人市民の相互理解や協力の推進及び地域社会で外国人市民が活躍できる環境づくりの支援
- ・各種団体が行う多文化共生事業の支援 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】国際理解や多文化共生意識が定着し、互いを認め合う風土が醸成されている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶外国人市民が増加することを好意的に感じる市民の割合を51%以上にします。（H26年実績46.0%）	46.0%	40.2%	44.7%	44.6%	47.8%	52.0%
▶豊橋市国際交流協会が実施する国際交流・協力事業の参加者数を11,300人にします。（H26年実績10,857人）	10,857人	10,840人	11,248人	12,060人	14,908人	7,873人

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
友好・姉妹都市交流事業費	都市交流の提携協定書を締結した中華人民共和国・南通市及びアメリカ合衆国・トリード市との包括的な交流を実施	a	維持
国際化啓発推進事業費	学校向け出前座の開催や表敬訪問時の通訳対応などを通じ、本市の国際化を推進	a	維持
国際親善交流事業費	豊橋親善大使の委嘱や国際交流に関わる市民の市長表敬などを通じた国際化意識の高揚促進	b	維持
外国人相談事業費	外国人市民を対象に、市への各種提出書類等の相談や行政情報の提供を実施	a	拡大
多文化共生事業費	日本人と外国人が互いの文化を認めあい、共に生活していく多文化共生社会の推進を図るため、外国人情報窓口、外国人市民会議等の事業を実施	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
8	4	3	0	1	1	0	7	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 国際協力活動の促進	1,784	0
2. 国際交流の推進	77,689	57,716
3. 定住外国人との共生の推進	38,658	43,602

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・中国・南通市とのマスク及び防護服のやりとりを通じて5月19日にオンライン首長会談を実現し、改めて友好関係を確認することができました。
- ・アメリカ・トリード市と姉妹都市提携を締結してから令和2年で20周年を迎えました。豊橋市の市長及び市議会議長、市民団体とトリード市の市長及び国際交流協会関係者が参加したWEB会談を9月10日開催し、両市の友好関係を育みました。
- ・庁内での外国人相談に加え、豊橋市外国人総合相談窓口（インフォピア）による2つの相談体制により、コロナ禍に伴い急増する相談需要や多岐にわたる相談に対応することができました。
- ・定住外国人等高校生日本語学習支援事業や、中学生アフタースクール事業、プレスクール事業など、外国人児童生徒の教育環境向上につなげることができました。
- ・今後は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて困っている定住外国人に対する支援に注力するほか、状況を踏まえた新たな国際交流を推し進めるとともに、多文化共生社会の実現に向けた環境整備を進めます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

A

【政策】 3-10	【取組みの基本方針】
男女共同参画の推進	1. 男女がともに活躍できる機会の充実
	2. 女性の自立支援

■ 政策推進上の重要課題

- ・女性の就労支援、自立支援の推進
- ・性別による固定的役割分担意識の解消及びワーク・ライフ・バランスの推進
- ・地域における男女共同参画の推進
- ・男女の人権を尊重する意識の高揚 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】性別にとらわれず個性や能力を自由に発揮でき、男女がともにいきいきと活躍できるまちとなっている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶30歳代の女性の雇用率を70%以上にします。 (H26年実績62.1%)	62.1%	77.4%	—	—	77.2%	—
▶各種委員会、審議会等への女性委員の参画比率を35%以上にします。 (H26年実績29.7%)	29.7%	29.7%	29.6%	30.6%	30.2%	29.5%

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み (実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない)

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
男女共同参画啓発事業費	豊橋市男女共同参画行動計画「ハーモニープラン2018-2022」の推進、LGBT面接相談・女性再就職支援事業の実施	a	充実
女性キャリアアップ応援補助金	国家資格を取得するための講座等の受講料、教育施設への入学料・授業料、資格試験の受験料等に対し、補助金を交付	-	充実
女性相談事業費	悩みを抱える女性に対し、女性相談員によるDV相談窓口をはじめ各種相談業務を実施	b	維持
男女共同参画センター管理運営事業費	男女共同参画の推進に取り組む団体活動の支援や、意識と資質の向上を目指した各種市民講座の開催、図書資料等の収集・提供や掲示物による情報発信の実施	b	維持

細事業評価結果一覧 (実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない)

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
4	1	2	0	1	2	0	2	0

■ 決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 男女がともに活躍できる機会の充実	3,929	2,472
2. 女性の自立支援	8,792	11,507

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・女性の再就職、キャリアアップを支援するための国家資格取得に対する補助金の交付や相談・セミナーの開催、豊橋で働く女性等を対象として女性応援プロジェクトを実施することで、女性活躍の意識の高揚を図ることができました。
- ・女性相談やDV相談の周知を図りながら、相談を実施し、悩みを持つ女性を支援することができました。
- ・愛知県内初となるLGBT面接相談を実施し、当事者への支援に取り組みました。また、性の多様性に関する啓発パンフレットを作成し、LGBTの理解促進に努めました。
- ・各種委員会、審議会等への女性委員の参画比率が下がっていることから、各方面へ女性委員の登用について強く促していく必要があります。
- ・今後、再就職や正規職員へのステップアップを目指す女性を一層支援し、女性の就業率向上を図ります。また、LGBT等性的少数者を対象としたパートナーシップ制度を創設し、支援策を拡充するなど、様々な困難を抱える人々への支援を拡充します。
- ・令和2年度に策定された国・県の男女共同参画計画及び令和3年度に実施する市民意識調査を踏まえ、新たな男女共同参画行動計画を策定し推進していきます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
(A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

<p>【政策】 4-1</p> <p>温暖化防止対策の推進</p>	<p>【取組みの基本方針】</p> <p>1. 節電・省エネの実践行動の推進</p> <p>2. 再生可能エネルギーの利活用の推進</p> <p>3. 次世代自動車の利用促進</p>
--	---

■政策推進上の重要課題

- ・市民意識の定着に向けた環境教育や、LED照明や効率的な空調の導入を始めとした設備の省エネ化
- ・限られた化石燃料の消費を抑制するため、再生可能エネルギーのさらなる利活用
- ・再生可能エネルギーの買取価格の引き下げや売電期間終了による市民や事業者に対する新たな取組み
- ・次世代自動車の普及を促進するため、次世代自動車等の導入支援や必要となるインフラの整備支援 など

■取組みの目標

<p>【目標とする姿】 市民、事業者の地球環境に対する理解が進み、節電や省資源・省エネの具体的な取組みが地域に広がっている。</p>	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶エコファミリー登録世帯数を15,000世帯にします。 (H26年実績9,836世帯)	9,836世帯	12,781世帯	14,212世帯	15,382世帯	16,604世帯	17,530世帯
▶再生可能エネルギー施設の設置量を210,000kWにします。 (H26年実績94,576kW)	94,576kW	163,634kW	188,227kW	206,150kW	243,153kW	264,425kW (12月末現在)
▶次世代自動車の登録台数を800台に増やします。 (H26年実績225台)	225台	320台	469台	565台	640台	686台

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
地球温暖化対策活動事業費	エコファミリー登録制度の推進、節電・省エネチャレンジキャンペーンの実施、公共施設における緑のカーテンの設置	b	充実
家庭用エネルギー設備等導入費補助金	住宅に太陽光発電システムや燃料電池などを設置する者に設置費用の一部を補助	b	維持
再生可能エネルギー活用推進事業費	市遊休地を活用した太陽光発電所の適切な維持管理、売電益の確保、太陽光発電所を活用した産学官による調査研究	b	維持
次世代自動車購入等補助金	次世代自動車の購入等に対し購入費等の一部を補助	b	維持
電動アシスト自転車購入補助金	電動アシスト自転車の購入に対し購入費の一部を補助	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
7	0	7	0	0	1	0	6	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 節電・省エネの実践行動の推進	8,275	38,201
2. 再生可能エネルギーの利活用の推進	60,161	46,815
3. 次世代自動車の利用促進	12,610	9,970

■政策の総合評価と今後の展開

- ・次世代自動車等の購入助成を通じて、市民へ環境に配慮した交通手段の導入促進及び普及啓発を図ることができました。
- ・太陽光発電システムやリチウムイオン蓄電池などの設置費用に対する助成を通じて、節電・省エネの促進及び実践行動の普及啓発を図ることができました。
- ・今後、地域全体で温暖化対策を推進するため、イベントの開催を通して、積極的に節電・省エネや再生可能エネルギー導入に向けた実践行動の普及啓発を行います。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 4-2	【取組みの基本方針】
自然環境の保全	1. 生物多様性の保全
	2. 自然とのふれあいの場の確保

■政策推進上の重要課題

- ・生物多様性に関する行動計画の策定（「とよはしネイチャースポット保全マニュアル」の更新等）
- ・外来種の駆除
- ・自然環境保護意識の醸成 など

■取組みの目標

【目標とする姿】地域の長をを活かした生物の多様性の保全に向け、多様な主体（市民、NPO、企業など）が連携して取組みを実践している。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶自然環境の保全啓発活動への参加者数を3,500人にします。 (H26年実績2,309人)	2,309人	1,413人	1,393人	1,242人	1,610人	419人

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
自然環境保全推進事業費	アカウミガメの実態調査、自然観察会、自然環境啓発冊子の販売、外来種駆除等実施による自然環境保全の重要性啓発と必要な保護対策の実施	b	維持
市民ふれあいの森管理事業費	吉祥山登山口における休憩所等の維持管理や浄化槽の清掃および保守点検、遊歩道の草刈の実施	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
2	0	2	0	0	0	0	2	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 生物多様性の保全	3,380	3,544
2. 自然とのふれあいの場の確保	772	879

■政策の総合評価と今後の展開

- ・職員が実際にネイチャースポットを歩き作成した「ネイチャースポット探検記録」をホームページに掲載することで、自然環境保全の重要性について情報発信し、広く周知しました。
- ・アルゼンチンアリが侵入している地域において、地域住民等に協力を求めつつ、適切な防除を行うことで、生息範囲の拡大を防止しました。
- ・吉祥山および関係施設の適正な維持管理を行ったことにより、利用者から好評をいただいていることから、引き続き適正な維持管理を行っていきます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
(A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 4-3	【取組みの基本方針】
<h1>水と緑の環境づくり</h1>	1. 公園・緑地の充実
	2. 緑化・美化活動の推進
	3. 親しまれる水辺環境の保全

■ 政策推進上の重要課題

- ・公園や緑地利用の活性化につながる整備と安全安心して利用できる施設の管理レベルの向上
- ・街路樹をより健全な状態とするため、「街路樹再生指針」による、街路樹のあり方の転換
- ・市民にとって緑がより身近なものとなるよう、市民との連携・協働による緑化活動、公園管理の推進
- ・河川など水辺環境の保全 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】 豊かな緑や水辺にふれあうことができ、うるおいと安らぎがあふれるまちになっている。	達成状況 (各年度の最新値)					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶市民1人当たりの都市公園面積を10m ² /人にします。 (H26年実績9.96m ² /人)	9.96m ² /人	10.03m ² /人	10.05m ² /人	10.07m ² /人	10.13m ² /人	10.24m ² /人
▶緑化・美化活動への参加者数を83,000人にします。 (H26年実績81,335人)	81,335人	133,749人	135,885人	136,114人	135,596人	107,390人

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
街区公園等整備事業費	南松原公園の整備、飯村・白ヶ池公園の再整備、汐田公園の整備を実施	a	維持
街路樹等緑化推進事業費	街路樹の植栽、老木化した街路樹の植替を実施	b	維持
公園等美化活動事業費	市民と協働で公園や街路樹周辺の美化活動を実施	b	維持
維持整備事業費	市の管理する河川、水路等の補修、草刈、浚渫を実施	b	維持

細事業評価結果一覧 (実績評価結果 a : 順調に進んでいる b : 概ね順調に進んでいる c : あまり順調に進んでいない - : 評価しない)

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
15	2	11	0	2	0	0	14	1

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算 (千円)	R2年度決算 (千円)
1. 公園・緑地の充実	649,203	843,836
2. 緑化・美化活動の推進	400,220	411,850
3. 親しまれる水辺環境の保全	289,610	282,488

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・南松原公園の整備が完了し、飯村・白ヶ池公園の再整備、土地区画整理事業内の汐田公園の整備を進めました。
- ・街路樹再生指針に基づき、向山校区で市民と一緒に親しみのある街路樹の植替を行いました。
- ・公園等美化活動については目標は達成していますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により花交流フェアなどのイベントの縮小や中止により参加者数が減少したため公園等美化活動の参加者数は減少しました。
- ・河川における水辺の適切な維持管理を行い、市民に親しまれる水辺環境を保つことができました。
- ・引き続き、公園や緑地利用の活性化につながる整備、市民と連携・協働による街路樹づくりや美化活動、河川の適切な維持管理に取組みます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
(A : 成果が上がっている B : 概ね成果が上がっている C : あまり成果が上がっていない D : 成果が上がっていない)

B

【政策】 4-4	【取組みの基本方針】
大気・水環境の保全	1. 環境汚染防止対策の推進
	2. 環境保全実践行動の促進
	3. 生活排水対策の推進

■政策推進上の重要課題

- ・光化学オキシダント等未達成項目の国や県、市の連携協力による広域的な原因の解明、改善
- ・環境調査・監視体制の充実、有害物質等による環境汚染の未然防止及び工場・事業場に対する監視指導の強化
- ・市民、企業、行政が連携して取り組む環境保全
- ・単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換による水環境改善 など

■取組みの目標

【目標とする姿】健全で快適な生活環境を守るために、市民や事業者の環境保全に関する意識が高まり、自発的な実践行動が定着している。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶大気等環境基準の達成率を94%にします。（H26年実績89.0%）	89.0%	90.4%	90.3%	90.4%	90.5%	90.3%
▶環境実践活動への参加者数を7,000人にします。（H26年実績6,784人）	6,784人	7,084人	7,147人	8,134人	7,480人	8,231人
▶合併処理浄化槽への転換基数を8,100基にします。（H26年実績7,866基）	7,866基	7,934基	7,974基	8,005基	8,048基	8,087基

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
事業場監視指導事業費	法令等に基づく立入検査、指導の実施及び公害苦情処理の迅速かつ適切な対応	a	充実
大気環境調査事業費	関係法令に基づく環境基準の達成状況の把握及び大気汚染の状況を監視するための大気汚染常時監視測定等の実施	a	充実
水環境調査事業費	関係法令に基づく環境基準の達成状況の把握及び水質汚濁の状況を監視するための公共用水域等調査の実施	b	充実
水環境保全啓発事業費	生活排水対策に係るチラシ、啓発資材の配布	b	維持
浄化槽設置費補助金	合併処理浄化槽への転換促進に係る工事費用の補助を実施	b	充実

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
10	4	6	0	0	3	0	6	1

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 環境汚染防止対策の推進	65,058	61,725
2. 環境保全実践行動の促進	1,101	1,101
3. 生活排水対策の推進	20,993	21,012

■政策の総合評価と今後の展開

- ・大気、水環境については、市内の汚染状況の常時監視を継続するとともに、関係法令に基づく環境基準等の達成状況の把握及び原因解明や改善対策を実施しました。
- ・光化学スモッグ予報等の情報を市民が素早く入手できるように「豊橋ほっとメール」への登録を呼びかけたことにより、登録者数が着実に増加しました。
- ・海洋プラスチックごみ問題の解決に向けた啓発等を行い、市民の意識向上を図りました。
- ・今後も、市民の環境保全意識をより一層高めるとともに、エコドライブによる自動車排出ガス削減や生活排水対策の実践など、市民が主体的に環境保全活動を実践するよう啓発活動を行います。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 （A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない）

B

【政策】 4-5	【取組みの基本方針】
廃棄物対策の推進	1. ごみ減量・リサイクルの推進
	2. 効率的なごみ収集体系の充実
	3. 安全で安定した廃棄物処理施設等の整備・運営
	4. 市民・事業者・行政による廃棄物の適正処理の促進

■政策推進上の重要課題

- ・市民の環境意識の向上や、取り組みやすいごみ減量・リサイクル施策の展開
- ・さらなる生ごみ・古紙（雑がみ）分別への協力や、ごみステーションの適正な管理
- ・資源化センターや最終処分場などの廃棄物処理施設の延命化や、広域処理の推進、計画的な整備、地域と調和した運営
- ・排出事業者・処理業者への指導による適正な産業廃棄物処理体制の確立 など

■取組みの目標

【目標とする姿】 市民、事業者のごみに対する認識が高まり、ごみ減量・リサイクルに向け積極的に取り組んでいる。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶1人1日当たりの家庭ごみ量を709gに削減します。 (H26年実績750g)	750g	688g	652g	654g	648g	652g (速報値)
▶リサイクル率を28%に高めます。 (H26年実績18.2%)	18.2%	18.0%	24.2%	26.3%	27.2%	25.8% (速報値)

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
ごみ減量啓発事業費	清掃指導員に対する啓発、出前講座（市民団体）の実施、ごみ減量チラシの配布、スマートフォン用ごみ分別促進アプリ「さんあ〜る」の活用、転入者に対する啓発、給水スポット等のマップ化やオリジナルマイボトル販売によるマイボトルの普及啓発	b	充実
530運動環境協議会補助金	汐川干潟クリーンアップ大作戦及び表浜海岸クリーンアップ大作戦、食品ロスゼロ標語コンクールの実施	b	維持
ごみ収集事業費	家庭ごみ収集業務委託による、ごみ収集業務の効率化（15校区）、ごみステーションの鳥獣害対策としての飛散防止ネットや生ごみ用コンテナの貸与	b	充実
資源化センター施設整備事業費	豊橋田原ごみ処理施設整備計画（改訂版）の公表、環境影響評価方法書（変更）の公表、都市計画（変更）の概略の案の公表	b	維持
産業廃棄物指導監督事務費	昭和52年3月以前に建設された建物所有者等へのPCB使用製品等の所有調査の実施	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
19	0	16	0	3	4	1	14	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. ごみ減量・リサイクルの推進	66,065	55,586
2. 効率的なごみ収集体系の充実	521,322	531,297
3. 安全で安定した廃棄物処理施設等の整備・運営	3,528,541	3,319,121
4. 市民・事業者・行政による廃棄物の適正処理の促進	52,333	48,883

■政策の総合評価と今後の展開

- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、取組みの目標は前年度を下回ったが、基準値より大幅に改善されていると共に、全国や他都市をリードしています。
- ・使い捨てプラスチックの使用抑制を目的としたマイボトル・マイカップ運動を推進し、市民の意識向上を図りました。
- ・今後は、プラスチックごみの排出抑制やごみ減量に向けた古紙・生ごみ等の資源化をさらに促進します。また、豊橋田原ごみ処理広域化に伴う事業を円滑に進めます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 5-1	【取組みの基本方針】
防災対策の推進	1. 地域防災力の充実強化
	2. 災害対応力の強化
	3. 災害に備えた市域の強靱化

■政策推進上の重要課題

- ・南海トラフ地震に対する対応強化
- ・事案ごとの危機管理体制の構築
- ・防災教育の推進による地域防災力の充実強化 など

■取組みの目標

【目標とする姿】日頃から市民、地域、事業者、行政が連携・協働して災害に備えており、災害時等には迅速で的確に対応できる体制が整っている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶家庭で備蓄を行っている世帯の割合を100%にします。（H26年実績80.3%）	80.3%	86.4%	84.2%	79.9%	81.9%	79.8%
▶自主防災組織が行う防災訓練・防災講話への参加者数を37,800人にします。（H26年実績29,981人）	29,981人	31,436人	28,398人	25,110人	28,977人	2,077人

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
防災対策啓発事業費	愛知県合同総合防災訓練、市民向け防災講演会、ボウサイマンZを活用した啓発活動及び防災コミュニティマップ作成の手引きを活用した防災まちづくりモデル校区事業の実施	b	維持
自主防災組織育成事業費	自主防災活動推進大会、防災リーダー養成講座・フォローアップ講座、家具固定ボランティア養成講座及び校区や町における防災訓練や講話の実施	b	維持
危機管理対策事業費	防災気象情報提供サービスの利用、災害対策本部テレビ会議システムの運用、災害情報共有システムの運用及び危機管理マニュアルの作成推進、ドローン飛行隊の被害状況把握・操作技術の向上	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	ー	充実	縮小	維持	完了・廃止
10	3	6	0	1	0	0	10	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 地域防災力の充実強化	9,211	7,293
2. 災害対応力の強化	339,344	198,482
3. 災害に備えた市域の強靱化	-	-

■政策の総合評価と今後の展開

- ・地域と連携した啓発活動の実施により、総合防災訓練や防災啓発講習会の参加者を増やすことができました。
- ・地域で活動する防災リーダーを育成するとともに、新たに講話等を地域内で実践できる人材を養成し、地域防災力の向上を図りました。
- ・災害対策本部設置運営訓練において、新たに中部電力(株)がリエゾン（情報連絡員）として参加することにより、停電対策を強化することができました。
- ・南海トラフ地震等の大規模災害による津波浸水被害に備え、梅敷地区津波防災センターを整備しました。
- ・若年層や女性の防災訓練への参加が少ないことから、今後は訓練を受けて欲しいターゲットに合わせた内容に変更します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 （A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない）

A

【政策】5-2	【取組みの基本方針】
消防・救急救命体制の整備	1. 消防体制の充実
	2. 救急救命体制の充実
	3. 火災予防対策の強化

■ 政策推進上の重要課題

- ・大規模地震発生時の活動体制の強化
- ・消防団組織の活性化
- ・救命率の向上
- ・火災予防の充実 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】火災、救急、救助及び火災予防体制の充実と市民・事業所等との協働により、みんなであらゆる災害に備える体制が整っている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶寝室への住宅用火災警報器の設置率を65%にします。 (H26年実績56.2%)	56.2%	58.4%	58.8%	59.5%	60.7%	61.10%
▶とよはし市民救命の駅登録事業所等の数を450か所にします。 (H26年実績318か所)	318か所	374か所	389か所	411か所	436か所	456か所

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
消防署所車両等設備管理事業費	複雑多様化する各種災害に迅速かつ的確に対応するため、消防車両等の維持管理及び整備	b	維持
消防団員管理事業費	消防団活動の活性化を図るため、各種研修、訓練の実施、安全装備の充実及び各種PR事業の実施	b	充実
救急高度化事業費	救命率向上を目指した救急救命士の養成、救急隊員の教育訓練の実施、救急救命士処置範囲拡大への対応及び高規格救急自動車等の整備	b	維持
火災予防啓発事業費	火災予防に関する広報及び講習会の実施、住宅用火災警報器の設置及び維持管理の促進、査察体制の強化による消防法令等違反是正の推進	b	充実

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	—	充実	縮小	維持	完了・廃止
19	4	12	0	3	7	0	12	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 消防体制の充実	882,066	842,326
2. 救急救命体制の充実	49,668	88,725
3. 火災予防対策の強化	14,394	14,726

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・消防本部独自の人材育成基本方針及び消防士育成プログラムに基づき、若手職員の人材育成強化を行いました。
- ・施設保全計画に基づき、建物の性能及び職場環境など機能水準の向上を図るため、南消防署の改良保全工事を開始しました。
- ・消防団については、器具庫へのシャッターアートなどを通じて、市民への理解及び入団促進に努めるとともに、災害対応能力強化のため、機能別団員の増員、消防署所との合同訓練などの各種訓練並びに研修を実施しました。
- ・救急事案における緊急判定基準に基づく適切な出動指令及び口頭指導を実施し、傷病者の重症化防止を図りました。
- ・非常用救急車を9台目として日勤時間帯に稼働させることで、現場到着時間を短縮することができました。
- ・救急隊員の感染症対策資器材を充実させ、病院及び保健所と連携しながらコロナ感染症陽性患者への対応を行いました。
- ・住宅火災での高齢者の犠牲を低減させるため、解体する市営住宅の住宅用火災警報器を包括支援センターと連携し、高齢者宅へ設置するリユース事業を実施しました。
- ・高齢者に理解しやすい啓発を行うため、高齢者向けの防火冊子を作成し、防火対策戸別訪問や高齢者防火教室の際に活用するとともに、地区市民館や校区市民館等の高齢者が立ち寄る機会の多い施設にも配布しました。
- ・今後、南海トラフ巨大地震などの大規模自然災害や感染症のまん延に対する対応を強化するため、消火、救急、救助、通信指令及び火災予防体制を一層充実していきます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

A

【政策】 5-3	【取組みの基本方針】
治山・治水・ 侵食対策の充実	1. 浸水対策の推進
	2. 土砂災害対策の推進
	3. 海岸の侵食防止対策の促進
	4. 森林の保全と育成

■政策推進上の重要課題

- ・公共インフラの耐震性の向上、治水対策の推進、海岸の保全
- ・各種災害の監視・観測体制や災害・避難情報の迅速な伝達体制の充実・強化
- ・地域が抱える災害リスクを共有化するためのハザードマップの整備充実 など

■取組みの目標

【目標とする姿】 浸水被害、土砂災害や海岸侵食に備えた整備が進むとともに、危険箇所などの情報が周知されており、災害時には被害が最小限にとどまっている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶平成23年度以降に浸水対策として整備した延長を8,000mにします。 (H26年実績1,982m)	1,982m	2,966m	3,326m	3,514m	3,687m	3,925m
▶土砂災害危険箇所基礎調査率を100%にします。 (H26年度実績27.5%)	27.5%	72.5%	86.0%	100%	100%	100%

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
河川改良事業費	河川の氾濫による被害を防止するため、河川改修工事を実施	b	維持
大雨浸水対策事業費	浸水多発地区を対象にした対策工事の実施	b	維持
土砂災害ハザードマップ作成事業費	土砂災害（特別）警戒区域のハザードマップの作成	a	維持
漁港海岸維持管理事業費	離岸堤の養浜効果を検証するため、深浅測量を実施	a	維持
森林保育除間伐推進事業補助金	人工林保有者4名が有する2.0haの除間伐を対象に補助を実施	b	維持
森林環境整備推進事業費	手入れの行き届かない人工林の健全化に対する所有者への意向調査	—	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	—	充実	縮小	維持	完了・廃止
17	2	8	0	7	0	0	15	2

■決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 浸水対策の推進	616,415	457,074
2. 土砂災害対策の推進	6,746	5,596
3. 海岸の侵食防止対策の推進	13,124	14,665
4. 森林の保全と育成	19,624	39,598

■政策の総合評価と今後の展開

- ・河川改良及び浸水被害軽減対策を実施し、災害防止に努めることで生活基盤の安定化を図ることができました。
- ・全国では集中豪雨等による被害が発生している中、土砂災害ハザードマップを作成し、関係住民に配布することにより、防災意識の向上を図りました。
- ・離岸堤を設置した付近の砂浜の侵食状況については際立った変動は見られませんでした。
- ・森林保全のための除間伐を継続して行ったことで、森林の持つ公益的機能の保全を図りました。
- ・今後は、氾濫・浸水対策のための継続的な河川等の整備、洪水・土砂災害ハザードマップの啓発、砂浜の侵食状況の測量による検証及び森林環境譲与税を活用した森林整備を進めます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】 5-4	【取組みの基本方針】
<h1>暮らしの安全確保</h1>	1. 防犯対策の推進
	2. 交通安全意識の徹底
	3. 消費者保護の強化
	4. 路上喫煙の防止

■ 政策推進上の重要課題

- ・地域全体で安全・安心を確保するための担い手の確保・育成
- ・市民一人ひとりの「交通ルール・マナーを守る」という責務の実践の徹底
- ・消費者トラブルや多重債務の未然・再発防止に向けた相談体制の充実、消費者教育の充実
- ・公共の場所での喫煙制限など清潔で快適なまちづくりの推進 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】 市民の防犯・交通安全及び消費生活に関する意識が高まり、犯罪や交通事故が減っている。	達成状況（各年の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶豊橋警察署管内の刑法犯罪の発生件数を3,500件に減らします。 (H26年実績3,628件)	3,628件	2,653件	2,767件	2,103件	2,178件	1,637件
▶年間交通事故（人身事故）件数を2,900件に減らします。 (H26年実績3,115件)	3,115件	2,655件	2,480件	2,171件	2,043件	1,652件
▶交通安全教室の参加者を35,000人に増やします。 (H26年実績31,587人)	31,587人	30,247人	33,063人	31,841人	31,587人	12,378人

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
地域防犯事業費	自主防犯活動への支援、防犯教育講座の開催、パトロールの実施	b	維持
交通安全啓発事業費	各年代に応じた交通安全教室の開催、各季の交通安全市民運動等の交通安全キャンペーンの実施	b	維持
東三河広域連合消費生活事業負担金	東三河広域連合が行う消費生活相談事業及び消費者啓発事業に係る経費の一部負担	b	維持
路上喫煙防止対策事業費	快適なまちづくり指導員による巡回・指導、公共の場所における喫煙ルールの啓発を実施	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	ー	充実	縮小	維持	完了・廃止
16	1	13	0	2	3	1	12	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 防犯対策の推進	54,202	44,112
2. 交通安全意識の徹底	82,414	92,137
3. 消費者保護の強化	33,362	35,420
4. 路上喫煙の防止	9,548	7,358

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・市民の防犯・交通安全及び消費生活に関する意識を高め、犯罪や交通事故の少ないまちづくりを進めることができました。
- ・交通安全市民運動の交通安全キャンペーン等を実施した結果、令和2年の市内年間死亡者数は4人と、昭和23年統計開始以来最小数となりました。
- ・地域の防犯力向上のため、既存の防犯カメラ設置補助に加え、カメラ付きLED防犯灯の設置に係る補助を開始しました。
- ・オンライン対面相談に必要なICT機器を整備し、8市町村の各消費生活相談窓口を相互に補完することで、コロナ禍でも対面相談を継続できる体制を整えました。
- ・今後も、防犯・交通安全及び消費生活に関する対策を推進し、犯罪や交通事故のない社会の実現に向けたさらなる取組みを進めます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

A

【政策】 5-5	【取組みの基本方針】
生活衛生の確保	1. 生活衛生対策の推進
	2. 斎場の利用環境向上
	3. 墓苑の安定確保
	4. ペットの愛護管理対策の推進

■ 政策推進上の重要課題

- ・生活衛生関係営業施設（理・美容所、公衆浴場や旅館、ホテル等）における健康被害発生防止のための監視指導の実施
- ・斎場施設の適切な維持管理及び老朽化が進む斎場の再整備
- ・市営墓地の適切な維持管理及び貸出区画の確保
- ・「豊橋市動物愛護管理推進計画」に基づく更なる動物の愛護・管理及び狂犬病の発生防止対策の推進 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】 市民が快適に暮らすことのできる衛生水準が確保されている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶生活衛生関係営業施設の施設適合率を100%にします。 (H26年実績97.0%)	97.0%	99.8%	99.0%	99.3%	99.8%	100%
▶狂犬病予防注射実施率を87%に高めます。 (H26年実績83.2%)	83.2%	82.7%	84.0%	83.3%	83.8%	81.6%

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
営業施設等指導事業費	生活衛生関係営業施設の衛生水準の維持・向上及び事業者の自主衛生管理の推進のための監視指導を実施	b	維持
斎場整備事業費	令和3年度の供用開始に向け、PFI手法による建設工事を実施	b	完了・廃止
市営墓地管理運営事業費	市民の墓地需要に対応するため、空き区画の再貸出を実施	ー	維持
動物管理指導事業費	動物愛護や適正飼養の普及啓発及び狂犬病予防注射接種義務等の狂犬病予防に関する啓発を実施	b	充実

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	ー	充実	縮小	維持	完了・廃止
6	1	3	0	2	1	0	4	1

■ 決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 生活衛生対策の推進	12,596	14,433
2. 斎場の利用環境向上	75,962	2,192,241
3. 墓苑の安定確保	48,779	34,290
4. ペットの愛護管理対策の推進	28,537	28,858

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により通常の監視指導が実施できない中、書面の活用により自主衛生管理を促すなど、効果的な監視指導を実施できました。
- ・斎場については、新たな斎場の整備が完了し、令和3年4月より供用を開始しました。令和3年度は既存施設の解体・撤去及び駐車場の整備を進めます。
- ・墓苑については、再整備区画の貸出を行い、市民の墓地需要に応えることができました。返還により未利用となった空き区画の再貸出を令和3年度中に行い、市民の墓地需要への対応を進めます。
- ・今後は、新型コロナウイルス感染症の影響も考慮し、施設に対して効率的かつ効果的な監視指導を実施していくとともに、事業者による自主衛生管理を促進することで衛生水準の向上を図っていきます。また、令和元年度に策定した豊橋市動物愛護管理推進計画に基づき、総合的な動物の愛護及び管理に向けた体制の整備を推進します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

A

【政策】 5-6	【取組みの基本方針】
<h1>食の安全確保</h1>	1. 食品の安全対策の推進
	2. 食肉衛生検査体制の充実

■ 政策推進上の重要課題

- ・ 豊橋市食品衛生監視指導計画に基づく事業者への監視指導
- ・ 豊橋市ええじゃないかHACCP推進事業の実施による流通食品の安全性確保
- ・ と畜検査員の食肉衛生検査技術の向上及び食肉中の残留動物用医薬品検査の充実強化
- ・ と畜場におけるHACCP方式による衛生管理を推進するため、家畜保健衛生所等関係機関との連携 など

■ 取組みの目標

【目標とする姿】 食品の衛生水準が高く保たれ、食中毒の発生が抑えられている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶ 食中毒の発生を防止します。（H26年実績2件）	2件	5件	1件	5件	1件	2件
▶ 残留動物用医薬品（農薬を含む）の検査件数を35,000件に増やします。（H26年実績34,135件）	34,135件	31,199件	31,424件	27,239件	18,971件	12,331件

■ 主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
食品衛生指導事業費	施設の衛生水準向上のための監視指導の実施 事業者に対するHACCPに沿った衛生管理の導入支援と食品衛生に関する知識の普及啓発	b	維持
食肉安全管理事業費	と畜検査及び残留動物用医薬品検査の実施	b	維持
と畜場衛生指導事業費	と畜場管理者や、と畜業者等の衛生指導及び枝肉等の拭き取り検査の実施	a	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	ー	充実	縮小	維持	完了・廃止
5	1	4	0	0	0	0	5	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 食品の安全対策の推進	54,720	53,635
2. 食肉衛生検査体制の充実	53,068	55,526

■ 政策の総合評価と今後の展開

- ・ 豊橋市ええじゃないかHACCP推進事業の活用と施設に対する監視指導により、HACCPに沿った衛生管理の普及啓発を実施しました。
- ・ 各種講習会において、食品安全と改正食品衛生法に係る情報提供を行い、事業者の知識向上を図ることができました。
- ・ 残留動物用医薬品検査件数はCSF（豚熱）の発生に伴う出荷頭数の減少やコロナ感染拡大に伴う業務量増加のため大幅に減少しましたが、実施したモニタリング検査はすべて合格となり食肉の安全を確認することができました。
- ・ 事業者への監視指導やその他食品衛生対策のための各種事業を実施することにより、食中毒等の健康被害の発生を防止します。また、と畜場内の衛生水準向上のため、HACCPの推進や日々の監視指導を行うとともに、残留動物用医薬品検査の効率化や項目の拡充により件数を増加させ、検査の充実強化を図ります。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】6-1	【取組みの基本方針】
市街地の整備と 景観の形成	1. コンパクトなまちづくりの推進
	2. 魅力ある中心市街地の整備
	3. 調和のとれた景観の形成
	4. 人にやさしいまちづくりの推進

■政策推進上の重要課題

- ・居住や都市の生活を支える機能の適切な誘導
- ・土地区画整理事業等による市街地の継続的な整備
- ・誘導施設(まちなか図書館)の整備や老朽街区の更新等による中心市街地にふさわしい都市機能の誘導
- ・景観に配慮した個性的なまちづくり など

■取組みの目標

【目標とする姿】にぎわいと活力に満ち、安全で快適に暮らせるコンパクトなまちづくりが進められている。	達成状況(各年度の最新値)					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶土地区画整理事業進捗率を97%にします。 (H26年実績59.7%) ※令和2年度の事業計画変更による全体事業費にて再算定	59.7%	68.4%	72.7%	77.3%	81.2%	85.3%
▶中心市街地の人口を10,500人にします。 (H26年実績9,865人) ※次年度4月1日の数値	9,865人	9,789人	9,755人	9,732人	9,701人	9,779人
▶中心市街地における再開発事業件数を11件に増やします。 (H26年実績8件)	8件	9件	9件	9件	10件	10件

■主な取組みと決算データ

主な取組み(実績評価結果 a: 順調に進んでいる b: 概ね順調に進んでいる c: あまり順調に進んでいない -: 評価しない)

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
都市計画事務費	都市計画マスタープランの改定及び立地適正化計画の推進	—	充実
牟呂坂津土地区画整理事業費	牟呂坂津土地区画整理区域内における健全な市街地の造成	a	維持
駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発等事業費	東街区の建築工事などに助成	a	充実
まちなか図書館(仮称)整備事業費	内装工事の実施、開館に向けたプレ事業の試行的実施や情報紙の発行等	a	完了・廃止
ストリートデザイン事業費	対象路線である萱町通り及び水上ビル北側の工事	a	完了・廃止

細事業評価結果一覧(実績評価結果 a: 順調に進んでいる b: 概ね順調に進んでいる c: あまり順調に進んでいない -: 評価しない)

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
19	11	3	0	5	5	0	10	4

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算(千円)	R2年度決算(千円)
1. コンパクトなまちづくりの推進	1,220,983	1,311,066
2. 魅力ある中心市街地の整備	2,133,602	4,840,545
3. 調和のとれた景観の形成	12,913	6,088
4. 人にやさしいまちづくりの推進	1266	674

■政策の総合評価と今後の展開

- ・立地適正化計画に基づき、歩いて暮らせるまち区域への転入者や転居者に対して補助金を交付するなど居住誘導を促進しました。
- ・二川宿景観形成地区の建築行為への助成により歴史的なまち並み景観を向上させました。
- ・土地区画整理事業(3地区)により都市基盤整備を計画的に進め、着実に土地区画整理事業進捗率を伸ばすことができました。
- ・市街地再開発事業を促進するとともに、まちなか図書館やまちなか広場の整備を進めました。
- ・引き続き、居住及び都市機能の誘導を促進するとともに、土地区画整理事業の早期完了を目指します。また景観法に基づく景観計画に沿って、地域らしい景観形成を一層推進します。中心市街地においては、「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成を目指します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA~Dの4段階で評価
(A: 成果が上がっている B: 概ね成果が上がっている C: あまり成果が上がっていない D: 成果が上がっていない)

A

【政策】6-2	【取組みの基本方針】
幹線道路網の整備	1. 広域幹線道路の整備促進
	2. 幹線市道の整備

■政策推進上の重要課題

- ・名豊道路（国道23号バイパス）の全線開通と4車線化の促進
- ・東三河環状線など幹線道路の整備促進
- ・幹線市道（都市計画道路、1・2級幹線市道など）の整備促進
- ・浜松三ヶ日・豊橋道路（仮称）の早期実現 など

■取組みの目標

【目標とする姿】防災機能を備え、かつ産業振興や文化交流ができる幹線道路ネットワークが整備されている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶広域幹線道路（名豊道路、東三河環状線）の整備進捗率を90%に高めます。（H26年実績84.7%）	84.70%	85.8%	85.8%	85.8%	86.1%	86.1%
▶平成23年度以降の幹線市道の整備延長を7,500mにします。（H26年実績1,068m）	1,068m	3,402m	3,722m	3,930m	4,291m	5,041m

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
幹線道路建設促進対策事務費	地域連携と産業活性化のため、幹線道路の早期整備を各種協議会等の活動により国・県に対し要望を実施、国・県の事業説明会等の活動に協力し、事業を円滑に推進	b	充実
大岩町・小松原町55号線整備事業費	名豊道路（国道23号豊橋東バイパス）小松原ICへのアクセス確保、道路交通の円滑化及び歩行者等の安全対策を図る事業を実施	b	維持
一色町・王ヶ崎町1号線整備事業費	豊橋市西部方面から豊橋市保健所・保健センター（ほいっぷ）へのアクセス確保、道路交通の円滑化及び歩行者等の安全を図る事業を実施	b	維持
明海町・老津町28号線整備事業費	臨海工業地域の交通渋滞を緩和し、物流ネットワーク及び成長基盤の強化を図るため、（主）豊橋渥美線と国道259号植田バイパスを結ぶ新たな幹線市道の整備を実施	b	充実
弥生町線整備事業費	都市計画道路山田三弥線との接続により、地域内交通を円滑化し、安全確保と生活環境の向上を図るため、第1期事業として延長655m、第2期事業として延長295mを整備し、第3期事業として延長400mの整備を実施	a	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
5	1	4	0	0	2	0	3	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 広域幹線道路の整備促進	712,533	36,537
2. 幹線市道の整備	298,145	589,398

■政策の総合評価と今後の展開

- ・広域幹線道路について、地域と連携して国・県への要望活動を積極的に行い、早期建設に向けて取り組みました。
- ・幹線市道を整備し、交通渋滞や沿道環境の改善に取り組みました。
- ・今後も、産業インフラとして広域幹線道路網の整備や、交通渋滞や沿道環境を改善するための幹線市道の整備、地震などの大規模災害時における緊急輸送路・避難路としての機能確保のための取組みを進めます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 （A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない）

A

【政策】 6-3	【取組みの基本方針】
生活道路の整備	1. 快適な交通環境の保全
	2. 交通安全施設などの整備

■政策推進上の重要課題

- ・豊橋駅・二川駅自由連絡通路や駐車場・駐輪場のライフサイクルコスト削減、利用者に対する利便性確保
- ・災害時の緊急輸送道路の通行確保や道路橋梁等の予防的修繕によるライフサイクルコストの削減
- ・道路修繕工事、路面排水整備工事、舗装改良工事及び舗装修繕工事による快適な通行環境の整備
- ・カーブミラー等の交通安全施設や自転車歩行者道の設置、事故危険箇所への安全対策による通行環境の整備 など

■取組みの目標

【目標とする姿】道路施設が適切に維持管理され、交通安全対策の進んだ、安心できる道路環境になっている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶平成23年度以降の舗装改良工事総延長を88,900mにします。 (H26年末実績37,278m)	37,278m	49,957m	55,620m	61,569m	67,513m	72,361m
▶自転車通行空間の優先整備路線延長を22,600mにします。 (H26年末実績2,000m)	2,000m	4,250m	6,350m	7,350m	11,250m	17,050m
▶長寿命化修繕計画に基づく橋梁の予防保全率を95%にします。 (H26年末実績33.23%)	33.23%	72.67%	81.71%	85.55%	94.10%	100%

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
豊橋駅東西自由連絡通路等管理事業費	豊橋駅及び駅周辺施設の利用者が快適に往来できるように駅前地下道をはじめ各施設の維持管理を実施	—	充実
道路舗装事業費	安全で快適な通行を確保するため、道路舗装面の新設・改良や修繕工事を実施	a	維持
橋梁長寿命化事業費	今後増大する老朽化橋梁の更新に対応するため、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、計画的に予防的修繕を実施	a	維持
自転車通行空間整備事業費	「豊橋市自転車活用推進計画」に基づき自転車の通行空間や利用環境を整備し、安全な自転車利用を促進	a	維持
交通安全施設改良事業費	市道を通行する車両等の安全対策を図るため、カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設を設置	a	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
28	11	11	0	6	8	0	18	2

■決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 快適な交通環境の保全	2,012,730	2,271,492
2. 交通安全施設などの整備	914,101	677,280

■政策の総合評価と今後の展開

- ・豊橋駅及び駅周辺施設利用者が安全かつ快適に利用できるように、豊橋駅前地下道の修繕工事を行いました。
- ・橋梁については、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき橋梁の計画的な予防的修繕を行い、ライフサイクルコストの削減と安全性と健全性の確保を図りました。
- ・車止めの設置や路側帯の拡幅などの整備を行い、未就学児が散歩など園外活動をする際の安全を確保しました。
- ・引き続き、交通渋滞緩和など安全で快適な道路環境を整備します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

B

【政策】6-4	【取組みの基本方針】
公共交通の充実	1. 公共交通の利便性向上
	2. 公共交通の維持と利用促進
	3. 自転車活用の推進

■政策推進上の重要課題

- ・公共交通や自転車を利用するようなライフスタイルへの転換
- ・誰もが利用しやすく、快適に移動できる公共交通の利用環境の整備
- ・公共交通空白地域における日常の移動手段の確保
- ・自転車における安全な利用環境の整備や交通安全意識の醸成 など

■取組みの目標

【目標とする姿】公共交通ネットワークの形成や自転車を活用しやすい環境づくりが進み、過度に自家用車に頼らなくても移動しやすいまちになっている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶1日当たりの公共交通利用者数を79千人にします。（H26年実績79千人）	79千人	82千人	83千人	83千人	82千人	73千人
▶自転車の利用のしやすさに対して満足と感じる人の割合を50%にします。（H26年実績37.7%）	37.7%	34.7%	36.8%	33.4%	29.9%	32.2%

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
都市交通計画推進事業費	路線バスロケーションシステムの導入支援や都市交通計画中間見直し、ユニバーサルデザインタクシー購入助成などを実施	a	充実
公共交通対策事業費	軌道敷改修など交通施設の改修等を支援するとともに、路線バスの維持と利用促進、公共交通空白地域におけるコミュニティバスの運行などを実施	b	維持
自転車活用推進事業費	自転車活用推進計画の改定や、渥美線サイクリートレインPR事業、自転車組立場所の整備、外国語版サイクリングマップの作製・配布	b	充実
公共交通確保維持支援事業費	乗車密度を上げないように配慮した運行を維持し、利用者の移動手段を確保している各交通事業者に助成金を交付	—	完了・廃止

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	—	充実	縮小	維持	完了・廃止
4	1	2	0	1	2	0	1	1

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 公共交通の利便性向上	35,627	21,440
2. 公共交通の維持と利用促進	126,908	198,422
3. 自転車活用の推進	7,441	8,038

■政策の総合評価と今後の展開

- ・路線バスロケーションシステムの導入支援や都市交通計画中間見直し、ユニバーサルデザインタクシー購入助成などにより公共交通の機能強化を図り公共交通の利用を促進しました。
- ・路面電車の軌道敷改修など交通施設の改修支援、路線バスの維持と利用促進、公共交通空白地域におけるコミュニティバスの運行などをすることで、利用しやすく持続可能な公共交通を確保しました。
- ・自転車活用推進計画の改定や渥美線サイクリートレインPR事業などを行い、自転車の活用を推進しました。
- ・コロナ禍においても、交通事業者の状況把握及び早急な支援を行い、公共交通を確保しました。
- ・今後は、新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」に対応した公共交通を確保します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

A

【政策】 6-5	【取組みの基本方針】
住宅環境の整備	1. 建物の耐震化の促進
	2. 住まいの安定確保
	3. 空家対策の推進

■政策推進上の重要課題

- ・住宅の耐震化率の向上、多数の者が利用する大規模建築物や緊急輸送道路沿道建築物等の耐震化の促進
- ・中心市街地に高齢者世帯等、居住の安定に特に配慮が必要な世帯に対して良質な住宅の供給
- ・住宅セーフティネットの確立
- ・増加する空家への対策 など

■取組みの目標

【目標とする姿】大地震に強い安全な建物が増えるとともに、市営住宅や民間住宅の有効活用により、多様な世帯のニーズに合った住まいを供給できるようになっている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶住宅の耐震化率を95%にします。（H26年実績90.5%） <small>※R2の値は最新の住宅・土地統計調査結果より算出</small>	90.5%	92.3%	93.1%	93.9%	94.0%	91.0%
▶高齢者や障害者、子育て世帯向けの賃貸住宅の戸数を2,700戸に増やします。（H26年実績1,699戸）	1,699戸	2,139戸	2,335戸	2,335戸	2,477戸	2,585戸
▶空家バンクによる空家の利活用件数を35件に増やします。（H27年見込値5件）	5件	14件	21件	32件	35件	40件

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
木造住宅耐震改修費補助金	市が実施した耐震診断の総合評価が「1.0未満」と判定された木造住宅の耐震補強工事費の補助を実施	b	維持
住宅管理事業費	26住宅、3,851戸の市営住宅の提供と管理の実施	c	維持
住宅維持補修事業費	豊橋市市営住宅等長寿命化計画に基づき、26住宅、3,851戸の市営住宅の計画修繕・改善を実施	a	維持
西口住宅建替事業費	2期建替事業として、2号棟の建設に着手（令和4年度完成予定）	a	維持
空家対策推進事業費	空家適正管理の指導、空家バンクの実施、空家等の適切な管理及び活用に関する条例の運用	b	充実

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	ー	充実	縮小	維持	完了・廃止
15	3	7	2	3	2	0	12	1

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 建物の耐震化の促進	58,477	55,117
2. 住まいの安定確保	653,898	1,244,687
3. 空家対策の推進	7,680	20,635

■政策の総合評価と今後の展開

- ・耐震診断や耐震改修、ブロック塀等の撤去に対する積極的な啓発活動と補助制度の提供により、建物の耐震化を促進することができました。
- ・老朽化した市営住宅の防火性、居住水準の向上とバリアフリー化を図るため、西口住宅2号棟の建設に着手しました。
- ・空家解体促進費補助金で倒壊危険空家や老朽空家の解体を促進したほか、増加する空家に対して適切な管理の働きかけや空家利活用の促進を図りました。
- ・今後も、市営住宅の集約統合などによる管理戸数の緩やかな縮減と適正な管理を推進します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 （A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない）

B

<p>【政策】 6-6</p> <h2 style="text-align: center;">水道水の安定供給</h2>	<p>【取組みの基本方針】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 安全で安心な水道水の安定供給 2. 地震等の災害時における供給体制の確立 3. 経営の効率化と安定的な事業運営
---	--

■政策推進上の重要課題

- ・施設の計画的な更新、信頼性の高い検査体制に基づく水質管理及び愛知県営水道の効率的な利用
- ・計画的な管路の更新及び耐震化並びに配水ルート複雑化
- ・さらなるコスト削減意識を持った施設の維持管理など、一層の経営の効率化 など

■取組みの目標

【目標とする姿】安全で安心な水道水を安定して供給できるとともに、災害時には被害を最小限にとどめ早期に復旧できる体制が整っている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶安定給水率100%を維持します。（H26年度実績100%）	100%	100%	100%	100%	100%	100%
▶基幹管路の耐震化率を25%にします。（H26年度実績21.4%）	21.40%	22.00%	22.90%	23.40%	24.70%	25.60%

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
県営水道受水事業費	効率的に県営水道を受水して安定供給を確保するため、日最大受水量の勘案と年間受水量計画の策定	b	維持
東部配水場整備事業費	高台地区等への安定給水を確保するため、東部配水場を建設	a	完了・廃止
水道施設災害対策事業費	停電時にも加圧所の運転を継続し、安定給水を確保するため、非常用発電設備を設置	a	完了・廃止
水質検査事業費	安全で安心な水道水を供給するため、日常的に水質検査を実施	a	維持
配水管整備事業費	幹線管路、重要施設への配水管や老朽管について、耐震継手管を使用した布設替を実施	a	充実

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない ー：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	ー	充実	縮小	維持	完了・廃止
32	21	5	0	6	2	0	23	7

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 安全で安心な水道水の安定供給	4,127,680	3,933,782
2. 地震等の災害時における供給体制の確立	1,034,765	902,657
3. 経営の効率化と安定的な事業運営	352,221	431,089

■政策の総合評価と今後の展開

- ・第2期水道施設整備事業（後期）として、東部配水場の建設工事を完了し、供用を開始しました。
- ・第7期配水管整備事業として、幹線管路や老朽管の耐震化を計画的に進めました。
- ・新型コロナウイルス感染症により配水量に影響が生じながらも、年間を通して良好な水源状況に恵まれ、また、県営水道の効率的な利用などの取組みを行うことで安定した給水に努めることができました。
- ・今後は、老朽化した水道施設の計画的な更新や管路の耐震化を引き続き実施し、安定した供給体制を確立します。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 (A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

A

【政策】 6-7	【取組みの基本方針】
下水道の整備	1. 下水道整備と地震対策の推進
	2. 下水処理の効率化と下水道資源のエネルギー利用の推進
	3. 下水道の普及促進
	4. 経営の効率化と安定的な事業運営

■政策推進上の重要課題

- ・未普及地区の整備や地震対策等の計画的な事業推進
- ・老朽化施設の統廃合や長寿命化等による下水処理の効率化とバイオマスのエネルギー利用の推進
- ・国庫補助金等の獲得や水洗化率の向上による収入の確保 など

■取組みの目標

【目標とする姿】施設の改築と未普及地区の整備が進み、生活環境が向上するとともに三河湾の水質も保全されている。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶下水道普及率を82.3%にします。（H26年度実績80.0%）	80.0%	79.8%	79.6%	79.4%	79.6%	79.9%
▶下水における汚れの除去率98%以上を維持します。（H26年実績97.7%）	97.7%	98.2%	97.0%	98.0%	97.4%	97.1%
▶バイオガスエネルギー利用率100%を維持します。	-	-	100%	100%	100%	100%

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
污水管渠整備事業費（橋良地区）	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全のため、橋良地区で污水管渠の布設を実施	a	維持
管渠総合地震対策事業費	地震時においても下水道の機能を確保するため、特に重要性の高い下水道管渠から順次耐震化を実施	a	維持
バイオマス利活用センター運営事業費	下水汚泥などの未利用バイオマスをエネルギー源として利活用	a	維持
送水管渠整備事業費	野田処理場の施設老朽化と地震対策のため、中島処理場への送水管の整備を実施	a	維持
合流式下水道改善事業費	雨天時における公共用水域の水質保全のため、多米・牛川汚水幹線の布設を進めるとともに、野田雨水滞水池の設置に着手	a	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない -：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	-	充実	縮小	維持	完了・廃止
50	35	5	0	10	0	0	41	9

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 下水道整備と地震対策の推進	3,471,019	1,715,782
2. 下水処理の効率化と下水道資源のエネルギー利用の推進	3,865,408	4,068,515
3. 下水道の普及促進	26,202	28,698
4. 経営の効率化と安定的な事業運営	619,126	467,807

■政策の総合評価と今後の展開

- ・公共下水道第9次拡張事業として、下水道管の整備を進め、吉田方地区及び橋良地区で約18haの供用を開始しました。
- ・合流式下水道改善事業として、多米地区において汚水処理を豊川流域下水道へ切り替えるための管きょ布設を進めたほか、野田雨水滞水池の設置に着手しました。
- ・下水汚泥などのバイオマスを原料に、約680万kWhの売電と約2,300 tの炭化物生産を行い、下水道資源のエネルギー利用を進めました。
- ・今後も耐震診断に基づく下水道施設の耐震化を引き続き推進します。また、新たに豊橋市下水道ストックマネジメント計画に基づく老朽施設等の改築・更新に取り組みます。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
 （A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない）

A

【政策】6-8	【取組みの基本方針】
情報・通信環境の充実	1. 多様化する情報化ニーズに対応した情報システムの整備・拡充
	2. 多様なメディアの特性を活かした情報共有の推進

■政策推進上の重要課題

- ・情報化ニーズに対応した施策の展開
- ・情報セキュリティ対策の強化
- ・他自治体とのシステムの共同化（クラウド化）
- ・行政情報を正確かつ迅速に提供することのできる環境整備及び多様な広報媒体を活用した情報の共有 など

■取組みの目標

市民の求める情報を様々な方法で提供するとともに、安全で利便性の高い情報・通信環境の整備を目指します。	達成状況（各年度の最新値）					
	基準値	H28	H29	H30	R1	R2
▶行政手続等オンライン化進捗率を50%にします。 (H26年度末実績42.0%)	42.0%	54.1%	55.6%	55.7%	56.6%	61.2%
▶ホームページアクセス件数を15,000,000件にします。 (H26年度実績12,326,256件)	12,326,256件	12,787,328件	12,188,533件	12,592,519件	13,948,197件	58,430,862件

■主な取組みと決算データ

主な取組み（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

細事業名	取組み内容	実績評価	方向性
ICT利活用推進事業費	RPA及び対話型自動問合せサービスの推進	b	充実
情報発信基盤等整備事業費	公開型GIS（地理情報システム）による行政情報等の提供、並びに公衆無線LAN環境による情報サービスの提供	b	維持
自治体共同情報化推進事業費	愛知県と市町村が連携した電子申請・届出システムや施設予約システム、電子調達システムの運用等	a	充実
活字等広報事業費	「広報とよはし」等、活字等広報を通じた、行政情報をはじめとする市民生活における様々な情報の伝達とその共有化の促進	b	維持
電波等広報事業費	テレビ、ラジオ、インターネット、SNS等の視聴覚広報を通じた、行政情報をはじめとする市民生活における様々な情報の伝達とその共有化の促進	b	維持

細事業評価結果一覧（実績評価結果 a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない —：評価しない）

対象事業数	実績評価結果				細事業の方向性			
	a	b	c	—	充実	縮小	維持	完了・廃止
10	2	4	1	3	2	0	8	0

決算データ

取組みの基本方針	R1年度決算（千円）	R2年度決算（千円）
1. 多様化する情報化ニーズに対応した情報システムの整備・拡充	926,216	777,153
2. 多様なメディアを活用した情報共有の推進	93,076	93,555

■政策の総合評価と今後の展開

- ・国の支援を受けながら、他自治体との広域連携により業務プロセスの見直し等を行うとともに、RPAの導入による業務効率化や生産性向上を図りました。
- ・社会保障・税各システムの番号制度連携機能の構築及び団体内統合宛名システム更新に伴うデータ移行を実施し、行政手続きの利便性向上と事務の効率化を進めました。
- ・県内自治体と連携して電子調達システムの更新等を行い、安全かつ安定した情報・通信環境下での運用を図りました。
- ・ツイッターアカウント「広報とよはし」の運用を開始し、市が実施するイベントや各支援策等を発信しました。
- ・今後も情報化ニーズに対応するため、情報通信技術の進展を踏まえた施策を展開し、情報化を着実に推進するとともに、インターネットモニターを活用して市民ニーズを捉え、広報媒体の充実を図ります。

目標の到達度、事業の進捗率、社会経済状況等から総合的に判断しA～Dの4段階で評価
(A：成果が上がっている B：概ね成果が上がっている C：あまり成果が上がっていない D：成果が上がっていない)

A

細事業評価結果一覽

細事業の評価について

政策を実現する手段である細事業の進行管理と改革改善を行うため、細事業ごとに実績を測る指標を設定し、それを継続的に把握するとともに直接事業費の増減により、進捗を評価しています。

行政評価の対象となる細事業数は1,007で、そのうち政策（分野別計画）に属する細事業数は894でした。

細事業については、令和2年度に実施した事業の内容により下表の4類型に分類し、そのうち類型1～3を評価の対象としています。なお、事業費については直接事業費のみを評価することとしています。

類 型		備 考
1	ソフト事業	
2	ハード事業	工事のための補助金、一部の維持管理事業、修繕等を含む
3	その他事業	評価や改善がなじまない義務的な細事業で個別に決定
4	対象外事業	職員人件費や公債費など

■実績評価

進捗状況について、下記のとおり「a」～「c」で評価を行います。

・類型1（ソフト事業）

下表の評価基準を基本とし、細事業を取り巻く情勢や費用対効果等を勘案した上で評価を行っています。ただし、令和2年度の新規ソフト事業等については、前年度との比較ができないため、実績評価は「－」として記載しています。

実績値	決算額		
	増加	横ばい	減少
向上	b	a	a
横ばい	c	b	a
悪化	c	c	b

a：順調に進んでいる b：概ね順調に進んでいる c：あまり順調に進んでいない

・類型2（ハード事業）

下表の評価基準により評価を行っています。

判断基準		
a（順調に進んでいる）	b（概ね順調に進んでいる）	c（あまり順調に進んでいない）
予定どおり事業が進捗した。	概ね予定どおり事業が進捗した。	予定どおり事業が進捗しなかった。

・類型3（その他事業）

評価や改善がなじまない義務的な事業のため、実績評価は「－」として記載しています。

■方向性

方向性	判断基準
充実	予算の増減に関わらず事業内容や規模を充実して実施するもの
縮小	事業内容や規模を縮小し実施するもの
維持	現状と同等の事業内容や規模で実施するもの
完了・廃止	事業を完了あるいは廃止するもの

■戦略

戦略計画に位置付ける細事業を、戦略計画の番号とともに記載しています。

1 活力と魅力にあふれるまちづくり

1-1 農漁業の振興

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
農業者の確保・育成と経営力の強化	1010101	農業経営基盤強化促進対策事業費	a	維持	戦1
	1010102	女性農業者育成研修事業費	b	維持	戦1
	1010103	農業後継者花嫁花婿対策推進事業補助金	b	維持	
	1010104	農業人材力強化総合支援事業費補助金	-	維持	戦1
	1010105	大型特殊免許取得支援事業補助金	a	維持	戦1
	1010106	農業経営発展支援事業補助金	a	維持	戦1
	1010107	農福連携推進事業	-	維持	戦1
	1010108	機構集積協力金	-	維持	戦1
	1010109	農業団体等利子補給補助金	a	維持	
	1010110	強い農業・担い手づくり総合支援事業補助金	-	維持	
	1010111	水田農業経営所得安定対策推進費補助金	-	維持	
	1010112	農作物鳥獣被害防止事業費	b	維持	
	1010113	畜産共進会費	a	維持	
	1010114	鶏卵生産者経営安定対策事業補助金	-	維持	
	1010115	環境と安全に配慮した農業推進事業費	b	維持	
	1010116	家畜伝染病予防対策事業費	c	維持	
	1010117	漁業環境整備事業費	a	維持	
	1010118	天然うなぎ資源保護再生プロジェクト支援補助金	-	維持	
	1010119	農業用ハウス強靱化緊急対策事業補助金	b	完了・廃止	戦6
農業生産を支える基盤の充実	1010201	農業振興地域整備計画推進事業費	-	維持	
	1010202	耕作放棄地対策事業費	c	維持	
	1010203	農地利用調査スマート化事業費	-	維持	
	1010204	県営かんがい排水事業補助金	b	維持	
	1010205	かんがい排水事業計画調査補助金	-	完了・廃止	
	1010206	単県土地改良事業補助金	a	維持	
	1010207	土地改良施設維持管理事業補助金	a	維持	
	1010208	ため池等維持管理適正化事業費	a	維持	
	1010209	ため池維持補修事業費	a	維持	
	1010210	県営防災ダム事業負担金	a	維持	
	1010211	県営湖岸堤防事業負担金	a	維持	
	1010212	県営ほ場整備事業補助金	a	維持	
	1010213	県営ほ場整備事業負担金	a	維持	
	1010214	ほ場整備事業計画調査事業補助金	-	完了・廃止	
	1010215	農道維持補修事業費	a	維持	
	1010216	農村保全活動推進事業費	b	維持	
	1010217	県営たん水防除事業負担金	b	維持	
	1010218	県営緊急農地防災事業負担金	b	維持	
	1010219	農業水利施設保全対策事業負担金	b	維持	
	1010220	緊急農地防災事業費	b	維持	戦6
	1010221	たん水防除事業計画調査事業費	-	維持	

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
とよはし農漁業の発信力強化と海外輸出の促進	1010301	農産物プロモーション事業費	b	維持	戦1・2
	1010302	豊橋田原広域農業推進会議負担金	-	維持	戦1・3
	1010303	海外販路拠点設置可能性調査事業費	-	維持	
	1010304	海外販路拠点設置事業費	b	維持	
	1010305	花のまち豊橋プロモーション事業費	b	維持	
	1010306	花き販路拡大支援事業費	-	完了・廃止	
	1010307	花の王国あいち県民運動負担金	-	完了・廃止	
	1010308	豊橋産農産物海外販路開拓事業費	b	維持	戦1
	1010309	道の駅食農拠点推進事業費	b	充実	戦1・2
次世代農業の推進	1010401	次世代施設園芸導入加速化支援事業補助金	-	維持	戦1
	1010402	先端農業技術普及支援事業補助金	a	維持	戦1
	1010403	産地生産基盤パワーアップ事業補助金	a	維持	戦1
	1010404	植物工場普及促進事業費	-	維持	戦1
	1010405	次世代「農力」UPアカデミー事業補助金	b	維持	戦1
	1010406	畜産クラスター協議会活動費補助金	-	維持	
地産地消の促進	1010501	市民ふれあい農園事業費	a	維持	
	1010502	地産地消プロモーション事業費	b	維持	
	1010503	キッズ豊橋農業マイスター育成事業費	-	維持	戦1

1-2 工業の振興

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
中小企業の経営基盤の強化と人材育成	1020101	中小企業振興助成金	b	維持	戦1
	1020102	ものづくり・夢づくり支援事業費	b	維持	戦1
	1020103	企業BCP策定支援事業費	b	維持	
	1020104	とよはし製品活用支援事業費	c	完了・廃止	
	1020105	中小企業感染症対策事業費	-	完了・廃止	
	1020106	「とよはしの匠」顕彰事業費	b	維持	
	1020107	「高校生技術アイデア賞」事業費	b	維持	
	1020108	地域技能者活用事業費	b	完了・廃止	
製品開発力や技術力等の向上と新規産業の創出	1020201	中小企業人材育成支援研修事業費	c	維持	
	1020202	イノベーション創出等支援事業費補助金	a	維持	戦1
	1020203	新規ビジネス創造支援事業補助金	b	充実	戦1
	1020204	オープンデータビジネス創出事業費	b	維持	戦1
	1020205	衛星データ利活用促進支援事業補助金	-	維持	戦1
	1020206	官民一体型新ビジネス創出事業費	-	維持	
	1020207	地域産業支援施設整備事業補助金	-	維持	戦1
	1020208	社会人キャリアアップ支援事業補助金	a	維持	戦1
	1020209	豊橋イノベーションガーデン運営事業補助金	b	維持	戦1
	1020210	学生の学びと交流空間運営事業費	-	維持	戦1・2
円滑な企業活動の促進と企業誘致の推進	1020301	企業誘致活動事業費	b	維持	戦1・3
	1020302	企業立地促進奨励金	a	維持	戦1・3

1-3 商業・サービス業の振興

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
魅力ある商業集積の形成	1030101	商業団体街路灯等電灯料補助金	b	維持	
	1030102	商業団体共同事業補助金	b	維持	戦2
	1030103	商店街環境向上事業補助金	b	維持	戦2
	1030104	がんばる個店応援事業補助金	b	充実	戦2
	1030105	商業団体安全安心環境維持費補助金	b	維持	
	1030106	マイナポイントを活用した消費活性化事業費	b	完了・廃止	
	1030107	プレミアム付商品券事業費	b	完了・廃止	戦2
	1030108	がんばる商店街共同事業応援補助金	-	完了・廃止	
意欲ある事業者への支援	1030201	消費喚起緊急対策共同事業補助金	-	完了・廃止	
	1030202	がんばる飲食店緊急支援補助金	-	完了・廃止	
	1030203	豊橋エールチケット補助金	-	完了・廃止	
	1030204	消費喚起共同事業補助金	-	完了・廃止	
	1030205	イベント感染症対策促進事業補助金	-	完了・廃止	
	1030206	がんばる個店緊急支援補助金	-	完了・廃止	
	1030207	愛知県・豊橋市新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業費	-	完了・廃止	
	1030208	豊橋市新型コロナウイルス感染症対策協力金交付事業費	-	完了・廃止	
	1030209	新型コロナウイルス感染症対策理美容休業協力金	-	完了・廃止	
	1030210	中小企業事業賃料補助金	-	完了・廃止	
	1030211	事業継続応援賃料補助金	-	完了・廃止	
	1030212	伝統的工芸品産業育成補助金	b	維持	
	1030213	商工業従業員永年勤続褒賞事業費	b	維持	
	1030214	中小企業近代化奨励金	b	維持	
	1030215	中小企業関係団体等補助金	b	維持	
	1030216	小口事業資金預託金	-	維持	
	1030217	経営安定資金預託金	-	維持	
	1030218	小規模企業等振興資金預託金	-	維持	
	1030219	中心市街地商業活性化資金預託金	-	維持	
	1030220	創業支援資金預託金	-	維持	戦1
	1030221	中小企業団体共同事業資金預託金	-	維持	
	1030222	小規模事業資金預託金	-	維持	
	1030223	愛知県信用保証協会損失補償金	-	維持	
	1030224	制度融資信用保証料補助金	b	維持	
	1030225	経営安定資金特別対策補助金	b	維持	
	1030226	小規模事業者経営改善資金利子補給補助金	b	維持	
	1030227	愛知県経済環境適応資金特別対策補助金	-	維持	
	1030228	愛知県新型コロナウイルス感染症対応資金特別対策補助金	-	完了・廃止	
	1030229	自動車運転代行業者感染症対策促進事業補助金	-	完了・廃止	

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
にぎわい創出活動の推進	1030301	まちなかにぎわい創出活動事業費	b	充実	戦 7
	1030302	まちなか活性化推進協議会負担金	b	維持	
	1030303	イルミネーションフェスティバル補助金	b	維持	
	1030304	歩行者天国実行委員会負担金	b	維持	
	1030305	コミュニティ活動等促進事業補助金	a	完了・廃止	
	1030306	リノベーションまちづくり推進事業費	a	充実	
	1030307	まちなか空洞化緊急対策事業費	-	完了・廃止	
	1030308	共通駐車券事業補助金	b	維持	戦 1
	1030309	まちなかインキュベーション事業等補助金	a	維持	戦 1

1-4 観光・イベント・コンベンションの充実

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
観光資源の魅力づくり	1040101	プロモーション活動事業費	c	維持	戦 2
	1040102	観光施設維持管理事業費	a	維持	
	1040103	自然歩道整備事業補助金	a	維持	
	1040104	まつり開催費補助金	b	充実	戦 2
	1040105	豊橋まつり開催費補助金	b	充実	戦 2
インバウンドをはじめとした誘客・誘致の推進	1040201	首都圏プロモーション活動事業費	a	維持	戦 3
	1040202	産業プロモーション推進事業費	b	縮小	戦 2
	1040203	観光 PR 活動推進事業費	a	充実	戦 2・3
	1040204	情報プラザ運営事業費	b	充実	
	1040205	新型コロナウイルス感染症対策観光支援	b	完了・廃止	
	1040206	豊橋観光コンベンション協会補助金	b	縮小	
のんほいパークの魅力向上	1040301	動物園等管理運営事業費	c	充実	
	1040302	施設管理事業費	c	維持	
	1040303	施設営繕事業費	b	維持	
	1040304	イベント企画運営事業費	c	充実	
	1040305	総合動植物公園整備基金積立金	-	維持	
	1040306	リニューアル事業費	b	完了・廃止	戦 2

1-5 雇用の安定・勤労者福祉の充実

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
就業の促進支援	1050101	職業訓練センター管理運営事業費	b	維持	
	1050102	豊橋共同職業訓練協会補助金	c	維持	
	1050103	若年者就職支援事業費	a	維持	戦2
	1050104	無料職業紹介所事業費補助金	b	維持	
	1050105	雇用確保安定事業費	b	維持	戦1
	1050106	産業技能研修センター（仮称）調査事業費	-	完了・廃止	
勤労者福祉の充実	1050201	勤労者会館管理運営事業費	c	維持	
	1050202	勤労者対策活動事業費	c	完了・廃止	
	1050203	勤労者文化体育事業費補助金	c	維持	
	1050204	愛知県労働者福祉協議会東三河支部補助金	b	維持	
	1050205	勤労者福祉サービスセンター事業費補助金	a	維持	
	1050206	東海労働金庫預託金	-	維持	
	1050207	生活資金貸付金利子軽減補助金	b	維持	

1-6 三河港の振興

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
総物流機能の強化	1060101	港湾関連調整事務費	b	維持	
	1060102	三河港振興会負担金	b	充実	戦1・3・6
みなとのにぎわいの創出	1060201	みなとにぎわい創出活動事業費	b	維持	
	1060202	ポートインフォメーションセンター管理運営費	b	維持	
	1060203	みなとフェスティバル補助金	-	維持	

1-7 近隣市町村との結びつきの強化

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
東三河広域連合の充実と 広域的な地域づくりの推進	1070101	広域行政推進事務費	a	充実	戦3
	1070102	東三河広域連合管理負担金	c	維持	戦3
	1070103	東三河広域連合広域行政推進事業負担金	b	充実	戦2・3
水資源の保全と安定確保 に向けた流域連携の促進	1070201	設楽ダム水源地域整備事業負担金	-	維持	
	1070202	設楽ダム水源地域対策事業負担金	-	維持	
	1070203	水源林地域対策事業負担金	b	維持	

2 健やかに暮らせるまちづくり

2-1 健康づくりの推進

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
健康を支える環境づくり	2010101	健幸なまちづくり協議会事務費	b	維持	
	2010102	保健所・保健センター管理運営事業費	b	維持	戦5
	2010103	健幸なまちづくり推進事業費	b	充実	戦5
	2010104	健康マイレージ推進事業費	b	充実	戦5
	2010105	健康経営推進事業費	c	維持	
	2010106	受動喫煙防止対策事業費	a	維持	戦4
	2010107	学校保健連携事業費	b	充実	
	2010108	余熱利用施設管理運営事業費	b	維持	
	2010109	地域活動事業費	b	充実	
	2010110	栄養改善対策事業費	a	充実	戦5
	2010111	歯科保健対策事業費	b	維持	
	2010112	口腔保健支援センター運営事業費	b	充実	
疾病対策の推進	2010201	生活習慣病予防事業費	b	維持	戦5
	2010202	がん予防事業費	b	充実	戦5
	2010203	精神保健相談事業費	b	充実	
	2010204	難病ケア推進事業費	b	維持	
	2010205	健康診査事務費（後期高齢者医療）	b	維持	
	2010206	特定健康診査事業費（国民健康保険）	b	維持	
	2010207	特定保健指導事業費（国民健康保険）	b	維持	
感染症対策の推進	2010301	予防接種事業費	b	充実	
	2010302	結核管理指導事業費	a	維持	
	2010303	結核対策事業費補助金	b	維持	
	2010304	感染症予防対策事業費	c	維持	
	2010305	結核・感染症医療給付事業費	c	維持	
母子保健の推進	2010401	妊産婦保健事業費	b	維持	戦4
	2010402	乳幼児保健事業費	b	充実	戦4
	2010403	不妊治療費補助金	a	維持	戦4
	2010404	未熟児養育医療等給付事業費	b	維持	
	2010405	障害児自立支援医療給付事業費	a	維持	
	2010406	小児慢性特定疾病医療給付事業費	b	維持	

2-2 医療の充実

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
地域医療体制の充実	2020101	看護専門学校管理運営事業費	b	維持	
	2020102	看護師等養成学校補助金	b	維持	
	2020103	地域医療対策事業補助金	c	維持	
	2020104	愛知県医療従事者応援金負担金	-	維持	戦5
	2020105	新型コロナウイルス感染症回復患者転院受入協力金	-	維持	戦5
	2020106	看護師再就職支援事業費	-	縮小	
	2020107	骨髄バンク推進啓発事業費	b	維持	
	2020108	休日夜間急病診療所管理運営事業費	a	維持	
	2020109	休日夜間・障害者歯科診療所管理運営事業費	b	維持	
	2020110	休日夜間診療対策事業費	a	維持	
	2020111	愛知県救急医療情報システム運営事業費	b	維持	
	2020112	救急医療第2次病院運営事業費	b	維持	
	2020113	適正受診普及啓発事業費	b	充実	
	2020114	医事関係施設等指導事業費	b	維持	
	2020115	医薬品販売業等指導事業費	b	維持	
災害時医療体制の充実	2020201	医療救護活動事業費	b	充実	戦6
市民病院の充実	2020301	診療事業	b	充実	戦5

2-3 地域福祉の充実

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
地域福祉拠点機能の充実	2030101	地域共生社会推進事業費	-	維持	
	2030102	地域福祉サービスセンター事業補助金	a	維持	
	2030103	地域助け合い事業補助金	c	維持	戦3
	2030104	成年後見制度推進事業費	b	維持	
	2030105	避難行動要支援者支援事業費	b	維持	
	2030106	豊橋市社会福祉協議会補助金	c	維持	
	2030107	豊橋人権擁護委員協議会補助金	b	維持	
	2030108	地域人権啓発活動事業費	b	維持	
	2030109	更生保護活動支援事業費	c	維持	
	2030110	地域福祉センター管理運営事業費	b	維持	
	2030111	総合福祉センター管理運営事業費	c	維持	
	2030112	民生委員活動事業費	b	維持	
	2030113	民間奉仕活動助成事業補助金	b	維持	
	2030114	民生委員児童委員協議会活動費補助金	b	維持	
	2030115	災害援護事業費	-	維持	
地域福祉の担い手づくり	2030201	市民福祉の日事業負担金	-	維持	
	2030202	福祉活動奨励事業費	b	維持	
	2030203	ボランティア事業推進費補助金	b	維持	
社会福祉団体等への支援	2030301	社会福祉施設等指導監査事務費	-	維持	
	2030302	東三河広域連合監査指導事業負担金	-	維持	
	2030303	民間社会福祉施設運営費補助金	b	維持	
	2030304	豊橋市福祉事業会補助金	b	維持	
	2030305	豊橋市遺族連合会補助金	-	維持	
	2030306	原水爆被災者の会補助金	-	維持	
	2030307	豊橋障害者(児)団体連合協議会補助金	c	維持	

2-4 子育て支援・児童福祉の充実

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
ライフステージに応じた支援の充実	2040101	切れ目のない子育て支援事業費	a	充実	戦4
	2040102	児童手当給付事業費	-	維持	
	2040103	子ども医療費助成事業費	b	維持	戦4
	2040104	新生児臨時特別給付金給付事業	-	完了・廃止	戦4
	2040105	子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	-	完了・廃止	戦4
子どもの権利の擁護	2040201	児童相談支援事業費	b	充実	
幼児期の教育・保育の充実	2040301	管理運営事業費（公立保育所等管理運営事業費）	b	充実	
	2040302	子ども・子育て給付事業費	b	充実	戦4
	2040303	法人保育所・認定こども園通常保育事業費	b	充実	戦4
	2040304	法人保育所・認定こども園整備費補助金	a	維持	戦4
	2040305	私立幼稚園運営費補助金	b	維持	
	2040306	利用者支援事業費	b	充実	戦4
	2040307	子育て環境総合支援事業費	b	充実	戦4
地域における子育て支援の充実	2040401	管理運営事業費（交通児童館管理運営事業費）	b	維持	
	2040402	施設管理事業費	b	充実	
	2040403	子育てプラザ活動事業費	b	充実	戦4
	2040404	体験・発見プラザ活動事業費	b	維持	
	2040405	企画活動事業費	b	維持	
	2040406	ミラまちこども館施設管理費	-	維持	
	2040407	児童遊園維持管理事業費	a	維持	
	2040408	地域子育て支援センター事業費	-	維持	
	2040409	児童育成事業費	b	維持	戦4
	2040410	三人乗り自転車貸出事業費	b	充実	戦4
	2040411	法人保育所等地域子ども・子育て支援事業費	b	充実	戦4
放課後児童対策の充実	2040501	公営児童クラブ運営事業費	b	充実	戦4
	2040502	民営児童クラブ運営事業費	b	充実	戦4
	2040503	放課後子ども教室運営事業費	b	縮小	戦4
ひとり親家庭等の自立支援	2040601	ひとり親家庭等自立支援事業費	b	維持	
	2040602	児童扶養手当給付事業費	-	維持	
	2040603	母子父子福祉手当給付事業費	-	維持	
	2040604	母子生活支援施設入所事業費	b	維持	
	2040605	助産施設入所事業費	b	維持	
	2040606	ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費	-	完了・廃止	
	2040607	母子父子家庭等医療費助成事業費	-	維持	
	2040608	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	-	維持	

2-5 高齢者福祉・介護保険の充実

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
高齢者の健康づくりと介護予防の推進	2050101	敬老事業費	b	維持	
	2050102	老人クラブ活動事業費	b	維持	戦5
	2050103	都市山村交流促進事業費	b	維持	
	2050104	アクティブシニア活動促進事業費	b	維持	戦5
	2050105	老人福祉センター等施設管理運営事業費	b	維持	戦5
	2050106	東部老人会館運営費補助金	b	維持	
	2050107	豊橋市シルバー人材センター補助金	a	維持	戦5
	2050108	生涯現役促進事業費	-	維持	
	2050109	介護サービス継続支援事業補助金	-	維持	
	2050110	介護予防普及啓発事業費	b	充実	戦5
	2050111	地域介護予防活動支援事業費	b	維持	戦5
高齢者の生活支援サービスの充実	2050201	管理運営事業費（養護老人ホーム管理運営事業費）	b	維持	
	2050202	高齢者福祉サービス事業費	b	維持	
	2050203	ケアハウスかなだ運営費補助金	c	維持	
	2050204	老人福祉施設等措置委託事業費	b	維持	
	2050205	高齢者扶助事業費	b	維持	
	2050206	成年後見制度利用支援事業費	-	維持	
	2050207	軽費老人ホーム補助金	b	維持	
	2050208	高齢者住宅整備資金償還利子補給補助金	b	完了・廃止	
	2050209	後期高齢者福祉医療費助成事業費	-	維持	
	2050210	地域型訪問サービス事業費	b	維持	戦5
	2050211	高齢者安心生活サポート事業費	b	維持	戦5
	2050212	地域包括支援センター運営事業費	b	維持	戦5
	2050213	生活支援体制整備事業費	a	充実	戦5
	2050214	地域ケア会議推進事業費	b	維持	
	2050215	生活援助員派遣事業費	c	維持	
	2050216	給食サービス事業費	b	維持	
在宅医療・介護連携の推進	2050301	在宅医療・介護連携推進事業費	a	充実	戦5
認知症高齢者支援の推進	2050401	認知症総合支援事業費	b	維持	戦5
	2050402	家族介護教室等開催事業費	b	維持	
	2050403	認知症おかえりネットワーク事業費	a	維持	
	2050404	認知症サポーター養成事業費	b	維持	戦5
	2050405	あいちオレンジタウン構想モデル事業費	a	完了・廃止	
住環境の整備と介護保険サービスの充実	2050501	管理運営事業費（デイサービスセンター管理運営事業費）	c	維持	
	2050502	管理運営事業費（特別養護老人ホーム管理運営事業費）	c	維持	
	2050503	介護保険施設等整備事業補助金	b	維持	
介護保険制度の円滑な運営	2050601	介護給付費等費用適正化事業費	c	維持	
	2050602	東三河広域連合介護保険事業負担金	-	維持	戦3
	2050603	AIを活用した自立支援促進事業	b	維持	

2-6 障害者（児）福祉の充実

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
障害者の自立と社会参加の促進	2060101	障害者社会参加促進事業	b	維持	
	2060102	障害者歯科診療支援事業補助金	c	維持	
	2060103	障害者（児）訓練事業費	b	維持	
	2060104	身体障害者手帳交付事業費	-	維持	
	2060105	精神福祉相談事業費	b	維持	
	2060106	介護給付事業費	-	維持	
	2060107	訓練等給付事業費	-	維持	
	2060108	計画相談支援給付事業費	-	維持	
	2060109	地域相談支援給付事業費	-	維持	
	2060110	高額障害福祉サービス等給付事業費	-	維持	
	2060111	特定障害者特別給付事業費	-	維持	
	2060112	療養介護医療給付事業費	-	維持	
	2060113	自立支援医療給付事業費	-	維持	
	2060114	補装具給付事業費	-	維持	
	2060115	障害福祉サービス等利用者負担軽減事業費	b	維持	
	2060116	共同生活援助事業費補助金	b	維持	
	2060117	重症心身障害者（児）短期入所利用支援事業補助金	b	維持	
	2060118	障害福祉サービス支給決定事務費	-	維持	
	2060119	障害福祉サービス事業者等指定事務費	-	維持	
	2060120	東三河広域連合障害福祉事業負担金	b	維持	
	2060121	障害児通所支援給付事業費	-	維持	
	2060122	高額障害児通所給付事業費	-	維持	
	2060123	肢体不自由児通所医療給付事業費	-	維持	
	2060124	障害児相談支援給付事業費	-	維持	
	2060125	障害児支援支給決定事務費	-	維持	
	2060126	放課後等デイサービス利用者支援費補助金	-	完了・廃止	
	2060127	相談支援事業費	b	維持	
	2060128	意思疎通支援事業費	b	充実	
	2060129	日常生活用具給付事業費	-	維持	
	2060130	移動支援事業費	-	維持	
	2060131	地域活動支援事業費	b	維持	
	2060132	自立生活支援事業費	b	維持	
	2060133	地域移行促進事業費	b	維持	
	2060134	視覚障害者歩行訓練事業費	b	維持	
	2060135	全国ろうあ者体育大会参加者補助金	-	維持	
	2060136	障害者理解啓発事業費	b	維持	
	2060137	手話奉仕員養成研修事業費	-	維持	
	2060138	衛生管理体制確保支援等事業費補助金	b	完了・廃止	
	2060139	障害福祉サービス継続支援事業補助金	-	完了・廃止	
	2060140	生産活動活性化支援事業補助金	-	完了・廃止	
	2060141	介護ロボット等導入支援事業補助金	-	完了・廃止	
	2060142	障害者扶助事業費	-	維持	
	2060143	障害者手当等給付事務費	-	維持	
	2060144	軽度・中等度難聴児補聴器購入助成事業費	b	維持	
	2060145	障害児看護支援事業	a	維持	

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
障害者の自立と社会参加の促進	2060146	障害者福祉会館管理運営事業費	b	維持	
	2060147	共同生活援助等施設整備事業費補助金	a	完了・廃止	
療育支援の推進	2060201	管理運営事業費（高山学園運営事業費）	b	充実	
	2060202	施設管理事業費	b	維持	
	2060203	相談事業費	b	維持	
	2060204	診療事業費	c	充実	
	2060205	通園事業費	c	維持	
医療費助成の推進	2060301	障害者医療費助成事業費	b	維持	
	2060302	精神障害者医療費助成事業費	b	維持	

2-7 医療機会の確保

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
公的医療保険の安定運営	2070101	愛知県国民健康保険団体連合会負担金	-	維持	
	2070102	窓口事務費（後期高齢者医療）	-	維持	
	2070103	徴収事務費（後期高齢者医療）	b	維持	
	2070104	保険税賦課事業費	c	維持	
	2070105	国保税収納整理事務費	b	維持	
	2070106	国保税滞納整理事務費	b	維持	
	2070107	収納率向上特別対策事業費	a	維持	
	2070108	保険料等負担金（後期高齢者医療）	-	維持	
	2070109	事務費負担金（後期高齢者医療）	-	維持	
	2070110	医療給付費分納付金	-	維持	
	2070111	後期高齢者支援金分納付金	-	維持	
	2070112	介護納付金分納付金	-	維持	
	2070113	健康増進事業費（国民健康保険）	-	維持	
適正な医療給付・医療費助成	2070201	健康増進事業費（後期高齢者医療）	b	維持	
	2070202	療養給付事業費（療養諸費・一般被保険者療養給付費）	-	維持	
	2070203	療養給付事業費（療養諸費・退職被保険者等療養給付費）	-	維持	
	2070204	療養給付事業費（療養諸費・一般被保険者療養費）	-	維持	
	2070205	療養給付事業費（療養諸費・退職被保険者等療養費）	-	維持	
	2070206	療養給付事業費（療養諸費・審査支払手数料）	-	維持	
	2070207	医療給付費負担金（後期高齢者医療）	-	維持	
	2070208	療養給付事業費（高額療養費・一般被保険者高額療養費）	-	維持	
	2070209	療養給付事業費（高額療養費・退職被保険者等高額療養費）	-	維持	
	2070210	療養給付事業費（高額療養費・一般被保険者高額介護合算療養費）	-	維持	
	2070211	療養給付事業費（高額療養費・退職被保険者等高額介護合算療養費）	-	維持	
	2070212	出産育児一時金支給事業費	b	維持	
	2070213	葬祭費支給事業費	b	維持	
	2070214	傷病手当金支給事業費	-	維持	
2070215	脳ドック等診査助成事業費	b	維持		
2070216	医療費適正化事業費（国民健康保険）	b	維持		

2-8 生活自立の支援

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
生活保護者への継続的な自立支援	2080101	生活保護扶助事業費	-	維持	
	2080102	中国残留邦人生活支援事業費	-	維持	
	2080103	生活資金一時貸付事業費	b	維持	
生活困窮者に対する支援体制の整備	2080201	生活困窮者自立支援事業費	a	維持	戦 8
	2080202	旅費欠乏者移送費等事業費	-	維持	

3 心豊かな人を育てるまちづくり

3-1 学校教育の推進

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
「この子の輝く学び」の創造	3010101	外国人児童生徒教育相談事業費	b	維持	戦8
	3010102	教育相談活動事業費	a	充実	戦8
	3010103	不登校対策支援事業費	c	維持	
	3010104	生徒指導対策事業費	c	維持	
	3010105	いじめ問題対策事業費	c	維持	
	3010106	行事開催事業費	b	縮小	
	3010107	教育活動支援事業費	b	維持	戦8
	3010108	授業・学習支援センター推進事業費	c	維持	
	3010109	学校図書館活動推進事業費	b	充実	
	3010110	小・中学校読書活動推進事業費	a	維持	
	3010111	特別支援教育推進事業費	b	維持	戦8
	3010112	教育振興事業費	b	維持	
	3010113	学力向上支援事業費	b	維持	戦8
	3010114	小中一貫教育推進事業費	b	充実	戦8
	3010115	体力向上支援事業	-	維持	戦8
	3010116	教育交流推進事業費	-	維持	
	3010117	英会話のできる豊橋っ子育成事業費	b	充実	戦8
	3010118	ワクワク・ワーク・イン・とよはし推進事業費	b	維持	
	3010119	コンピュータ活用事業費	b	充実	戦8
	3010120	プログラミング教育推進事業費	-	完了・廃止	
	3010121	安全教育推進事業費	b	維持	
子どもの心と体の健康増進	3010201	学校健康診断事業費	b	維持	
	3010202	学校保健会補助金	a	縮小	
	3010203	学校事故災害給付金等請求事業費	a	維持	
	3010204	学校結核予防事業費	a	維持	
	3010205	学校環境衛生管理事業費	a	維持	
	3010206	学校給食管理事業費	a	維持	
	3010207	市立高等学校給食運営事業費	b	維持	
	3010208	学校給食就学援助事業費	b	維持	
	3010209	共同調理場運営事業費	b	維持	
	3010210	学校給食施設管理事業費	b	維持	
	3010211	豊橋市学校給食協会補助金	a	維持	
	3010212	学校給食物資調達事業費	b	維持	
	3010213	共同調理場再整備事業費	-	維持	
特色ある学校づくりの推進	3010301	学校づくり推進事業費	a	維持	
	3010302	学校運営支援事業費	b	維持	戦8
教職員の力量向上	3010401	指定校研究費補助金	b	維持	
	3010402	現職研修委員会補助金	b	維持	
	3010403	指定校研究受託事業費	-	維持	
	3010404	施設管理等運営事業費	b	維持	
	3010405	教職員研修事業費	b	維持	
	3010406	教員免許状更新講習事業費	b	維持	

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
教育環境の整備・充実	3010501	私学運営費補助金	b	維持	
	3010502	私立高等学校授業料補助金	a	維持	
	3010503	私立専修学校等授業料補助金	a	維持	
	3010504	私立高等学校等学納金特別補助金	-	完了・廃止	
	3010505	小・中学生就学事務事業費	-	維持	
	3010506	就学援助事業費	b	維持	
	3010507	小・中学生在宅学習支援特別給付金	-	完了・廃止	
	3010508	学術全国大会補助金	b	維持	
	3010509	奨学金給付事業費	b	維持	戦 8
	3010510	校内通信ネットワーク整備事業費	a	完了・廃止	戦 8
	3010511	校内通信ネットワーク整備事業費	a	完了・廃止	戦 8
	3010512	家政高等専修学校整備事業費	a	完了・廃止	
	3010513	管理事業費（小学校管理事業費）	-	維持	
	3010514	教育活動事業費（小学校教育推進事業費）	-	維持	
	3010515	小学校情報管理システム管理運営事業費	-	維持	
	3010516	八町小学校校舎増築等事業費	a	維持	
	3010517	玉川小学校校舎改良事業費	a	完了・廃止	
	3010518	谷川小学校校舎改良事業費	a	完了・廃止	
	3010519	細谷小学校校舎改良事業費	a	完了・廃止	
	3010520	豊南小学校校舎改良事業費	a	完了・廃止	
	3010521	吉田方小学校屋内運動場改良事業費	a	完了・廃止	
	3010522	飯村小学校校舎改造事業費	a	完了・廃止	
	3010523	二川南小学校校舎改造事業費	a	完了・廃止	
	3010524	松葉小学校屋内運動場改造事業費	a	完了・廃止	
	3010525	校舎等改修事業費（小学校環境整備事業費）	a	維持	
	3010526	一般補修事業費（小学校環境整備事業費）	a	維持	
	3010527	運動場等整備事業費（小学校環境整備事業費）	a	維持	
	3010528	校内通信ネットワーク整備事業費	a	完了・廃止	
	3010529	管理事業費（中学校管理事業費）	-	維持	
	3010530	教育活動事業費（中学校教育推進事業費）	-	維持	
	3010531	中学校情報管理システム管理運営事業費	-	維持	
	3010532	本郷中学校校舎改造事業費	a	維持	
	3010533	南陽中学校校舎改造事業費	a	完了・廃止	
	3010534	校舎等改修事業費（中学校環境整備事業費）	a	維持	
	3010535	一般補修事業費（中学校環境整備事業費）	a	維持	
	3010536	運動場等整備事業費（中学校環境整備事業費）	a	維持	
	3010537	校内通信ネットワーク整備事業費	a	完了・廃止	
市立の強みを活かした教育の推進	3010601	管理事業費（くすのき特別支援学校教育推進事業費）	-	維持	
	3010602	教育活動事業費（くすのき特別支援学校教育推進事業費）	a	維持	戦 8
	3010603	管理事業費（市立高等学校教育推進事業費）	-	維持	
	3010604	教育活動事業費（市立高等学校教育推進事業費）	a	維持	戦 8
	3010605	管理事業費（家政高等専修学校教育推進事業費）	-	維持	
	3010606	教育活動事業費（家政高等専修学校教育推進事業費）	a	維持	戦 8

3-2 生涯学習の推進

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
生涯学習機会の充実	3020101	生涯学習市民大学事業費	b	維持	
	3020102	生涯学習活動事業費	b	維持	
	3020103	地区市民館管理運営事業費	b	維持	
	3020104	地区市民館整備事業費	a	維持	
	3020105	青少年センター管理運営事業費	b	維持	
	3020106	少年自然の家管理運営事業費	b	維持	
	3020107	野外教育センター管理運営事業費	b	維持	
	3020108	神田ふれあいセンター管理運営事業費	b	維持	
	3020109	江比間野外活動センター管理負担金	b	維持	
地域における生涯学習活動への支援	3020201	地域教育活動事業費	b	充実	戦 8
	3020202	成人式開催事業費	b	維持	
	3020203	家庭教育講座事業費	b	維持	
	3020204	青少年交流活動促進事業費	b	維持	
	3020205	P T A 連絡協議会補助金	b	維持	
	3020206	豊橋市民愛市憲章推進協議会補助金	b	維持	
	3020207	校区社会教育委員会事業費補助金	b	維持	
	3020208	青少年団体活動補助金	b	維持	
図書館の充実	3020301	施設管理費（中央図書館事業費）	b	充実	
	3020302	児童図書業務費（中央図書館事業費）	b	維持	
	3020303	一般図書業務費（中央図書館事業費）	b	維持	
	3020304	レファレンス業務費（中央図書館事業費）	b	維持	
	3020305	郷土・司文庫等図書業務費（中央図書館事業費）	a	充実	
	3020306	AV・CD 電子図書業務費（中央図書館事業費）	b	維持	
	3020307	行事開催業務費（中央図書館事業費）	b	維持	
	3020308	カウンター窓口業務費（中央図書館事業費）	-	維持	
	3020309	配本業務費（向山図書館事業費）	b	維持	
	3020310	カウンター窓口業務費（向山図書館事業費）	-	維持	
	3020311	施設管理費（大清水図書館事業費）	b	維持	
	3020312	図書業務費（大清水図書館事業費）	b	維持	
	3020313	行事開催業務費（大清水図書館事業費）	b	維持	
	3020314	カウンター窓口業務費（大清水図書館事業費）	-	維持	

3-3 生涯スポーツの推進

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
スポーツ活動への参加促進	3030101	スポーツ推進委員活動事業費	b	維持	
	3030102	スポーツ少年団活動事業補助金	c	維持	
	3030103	スポーツ活動推進事業費	b	充実	
	3030104	市民スポーツ祭事業補助金	b	維持	
	3030105	学校体育施設開放運営事業費	b	維持	
	3030106	豊橋市体育協会補助金	b	維持	
	3030107	日本港湾福利厚生協会補助金	c	維持	
	3030108	スポーツを活用したまちの魅力発信事業	c	完了・廃止	
競技者を支える環境づくり	3030201	スポーツ活動顕彰事業費	b	維持	
	3030202	競技力向上事業費	b	維持	
スポーツ環境の整備充実	3030301	総合運動場管理運営事業費	c	維持	戦 8
	3030302	地区体育館管理運営事業費	b	維持	
	3030303	トレーニングセンター管理運営事業費	c	維持	
	3030304	グリーンスポーツセンター管理運営事業費	b	完了・廃止	
	3030305	岩田総合球技場管理運営事業費	c	維持	
	3030306	運動広場管理運営事業費	b	維持	
	3030307	総合体育館管理運営事業費	b	維持	
	3030308	万場調整池庭球場管理運営事業費	c	維持	
	3030309	屋内プール・アイスアリーナ管理運営事業費	c	維持	
	3030310	総合スポーツ公園サッカー場管理運営事業費	-	維持	戦 8
	3030311	多目的屋内施設検討調査事業費	-	完了・廃止	戦 8
スポーツ大会誘致の推進	3030401	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会応援事業費	b	完了・廃止	戦 8
	3030402	国民体育大会冬季大会事業費	-	完了・廃止	

3-4 子ども・若者の健全育成

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
青少年健全育成活動の支援・推進	3040101	子ども・若者育成事業費	b	維持	戦 4
	3040102	青少年健全育成事業補助金	b	維持	
	3040103	少年愛護センター運営事業費	b	維持	
困難を抱える子ども・若者への支援の充実	3040201	子ども・若者自立支援事業費	b	維持	

3-5 芸術文化の振興

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
個性あふれる芸術文化の展開	3050101	豊橋文化振興財団補助金	c	維持	戦7・8
	3050102	豊橋青少年オーケストラキャンプ事業補助金	-	維持	戦8
	3050103	文化がみえるまちづくり事業費	b	維持	戦8
	3050104	アートによる魅力発信事業費	c	維持	戦7
芸術文化活動の推進	3050201	文芸文化事業費	b	維持	
	3050202	文化振興表彰事業費	a	維持	
	3050203	文化振興指針検討事業費	-	完了・廃止	
	3050204	豊橋交響楽団補助金	c	維持	
	3050205	豊橋素人歌舞伎保存会補助金	-	維持	
	3050206	吉田文楽保存会補助金	-	維持	
	3050207	郷土関係出版物補助金	b	維持	
	3050208	全国凧揚げ大会開催事業補助金	-	維持	
	3050209	三遠南信ふるさと歌舞伎交流大会負担金	-	維持	
	3050210	市民文化会館管理事業費	b	充実	
	3050211	西川芸能練習場管理事業費	c	維持	
	3050212	三の丸会館管理事業費	c	維持	
	3050213	ライフポートとよはし管理事業費	c	維持	
	3050214	公会堂管理事業費	b	維持	
	3050215	穂の国とよはし芸術劇場管理事業費	c	維持	
	3050216	アイプラザ豊橋管理事業費	c	維持	
美術博物館の充実	3050301	施設管理事業費	b	維持	
	3050302	展覧会事業費	b	維持	
	3050303	資料収集事業費	b	維持	
	3050304	民俗資料収蔵室運営事業費	b	維持	
	3050305	市史編さん事業費	b	維持	

3-6 科学教育の振興

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
科学教育環境の充実	3060101	施設管理事業費（自然史博物館施設管理事業費）	b	充実	
	3060102	石巻自然科学資料館運営事業費	b	維持	
	3060103	視聴覚教育センター施設管理事業費	-	維持	
	3060104	地下資源館施設管理事業費	-	維持	
自然科学を学ぶ機会の充実	3060201	教育普及活動事業費	b	充実	
	3060202	資料収集・調査研究活動事業費	b	維持	
	3060203	視聴覚教育センター事業費	b	維持	
	3060204	地下資源館事業費	b	維持	

3-7 文化財の保護と歴史の継承

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
歴史資源の保存と活用	3070101	施設管理事業費（二川宿本陣資料館事業費）	b	維持	戦2
	3070102	展覧会事業費	b	維持	戦2
	3070103	資料収集事業費	b	維持	
	3070104	二川宿本陣まつり（大名行列）開催事業補助金	-	維持	戦2
	3070105	施設管理事業費（商家「駒屋」事業費）	b	維持	
文化財保護活動の担い手の育成	3070201	文化財調査事業費	b	維持	
	3070202	文化財保存事業補助金	b	維持	
	3070203	文化財保存活用事業費	b	維持	

3-8 市民協働の推進

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
地域コミュニティ活動の促進	3080101	自治連合会活動事業費	a	維持	
	3080102	地域コミュニティ支援事業費	b	維持	
	3080103	コミュニティ推進事業補助金	b	維持	
	3080104	校区市民館管理運営事業費	b	充実	
	3080105	地域集会所建設費補助金	a	維持	
市民活動への支援	3080201	市民活動支援事業費	a	維持	
	3080202	市民協働推進補助金	b	充実	戦2
	3080203	若者政策提案事業	-	維持	戦2
	3080204	市民センター管理運営事業費	b	維持	
	3080205	市民協働推進基金積立金	-	維持	

3-9 国際化・多文化共生の推進

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
国際協力活動の促進	3090101	国際協力職員派遣事業費	-	維持	
国際交流の推進	3090201	友好・姉妹都市交流事業費	a	維持	戦2・8
	3090202	パートナーシティ交流事業費	a	維持	戦2・8
	3090203	国際化啓発推進事業費	a	維持	
	3090204	国際親善交流事業費	b	維持	
	3090205	豊橋市国際交流協会補助金	b	維持	
定住外国人との共生の推進	3090301	外国人相談事業費	a	充実	
	3090302	多文化共生事業費	b	維持	戦8

3-10 男女共同参画の推進

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
男女がともに活躍できる 機会の充実	3100101	男女共同参画啓発事業費	a	充実	戦1・4
	3100102	女性キャリアアップ応援補助金	-	充実	
女性の自立支援	3100201	女性相談事業費	b	維持	
	3100202	男女共同参画センター管理運営事業費	b	維持	戦4

4 環境を大切にすまちづくり

4-1 温暖化防止対策の推進

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
節電・省エネの実践行動の推進	4010101	環境マネジメントシステム推進事業費	b	維持	
	4010102	地球温暖化対策管理事務費	b	維持	
	4010103	地球温暖化対策活動事業費	b	充実	戦9
再生可能エネルギーの利活用の推進	4010201	家庭用エネルギー設備等導入費補助金	b	維持	戦9
	4010202	再生可能エネルギー活用推進事業費	b	維持	戦9
次世代自動車の利用促進	4010301	次世代自動車購入等補助金	b	維持	戦9
	4010302	電動アシスト自転車購入補助金	b	維持	戦9

4-2 自然環境の保全

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
生物多様性の保全	4020101	自然環境保全推進事業費	b	維持	戦9
自然とのふれあいの場の確保	4020201	市民ふれあいの森管理事業費	b	維持	

4-3 水と緑の環境づくり

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
公園・緑地の充実	4030101	公園維持管理事業費	a	維持	
	4030102	公園修繕事業費	b	維持	
	4030103	街区公園等整備事業費	a	維持	
	4030104	豊橋みどりの協会補助金	b	維持	
緑化・美化活動の推進	4030201	街路樹等維持管理事業費	b	維持	
	4030202	公園樹等維持管理事業費	b	維持	
	4030203	街路樹等維持補修事業費	b	維持	
	4030204	軌道緑化維持管理事業費	b	維持	
	4030205	街路樹等緑化推進事業費	b	維持	
	4030206	公園樹等緑化推進事業費	b	維持	
	4030207	緑の基本計画策定事業費	-	完了・廃止	
	4030208	民有地緑化推進事業補助金	b	維持	
	4030209	公園等美化活動事業費	b	維持	
	4030210	豊橋みどりの協会都市緑化基金出捐金	-	維持	
親しまれる水辺環境の保全	4030301	維持整備事業費	b	維持	

4-4 大気・水環境の保全

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
環境汚染防止対策の推進	4040101	事業場監視指導事業費	a	充実	
	4040102	吹付けアスベスト対策事業費補助金	b	維持	
	4040103	大気環境調査事業費	a	充実	
	4040104	水環境調査事業費	b	充実	
	4040105	生活環境調査事業費	a	維持	
環境保全実践行動の促進	4040201	大気環境保全啓発事業費	a	維持	
	4040202	水環境保全啓発事業費	b	維持	
	4040203	雨水貯留槽設置整備事業補助金	b	完了・廃止	
生活排水対策の推進	4040301	浄化槽指導事業費	b	維持	
	4040302	浄化槽設置費補助金	b	充実	

4-5 廃棄物対策の推進

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
ごみ減量・リサイクルの推進	4050101	地域資源回収事業費	b	充実	
	4050102	ごみ減量啓発事業費	b	充実	戦9
	4050103	530運動環境協議会補助金	b	維持	戦9
効率的なごみ収集体系の充実	4050201	ごみ収集事業費	b	充実	戦9
	4050202	ごみ収集指導啓発事業費	b	維持	
	4050203	大きなごみ戸別収集事業費	b	充実	
安全で安定した廃棄物処理施設等の整備・運営	4050301	ごみ焼却処理事業費	b	維持	
	4050302	ごみ再利用事業費	b	維持	
	4050303	資源ごみ処理事業費	b	維持	
	4050304	プラスチックごみ処理事業費	b	維持	
	4050305	管理運営費	-	維持	
	4050306	バイオマス利活用センター負担金	-	維持	戦9
	4050307	資源化センター施設整備事業費	b	維持	戦9
	4050308	埋立処理事業費	b	維持	
	4050309	高塚町生活基盤整備費補助金	b	維持	
市民・事業者・行政による廃棄物の適正処理の促進	4050401	一般廃棄物指導監督事務費	b	維持	
	4050402	し尿対策交付金	b	縮小	
	4050403	産業廃棄物処理等許可事務費	-	維持	
	4050404	産業廃棄物指導監督事務費	b	維持	

5 安心して暮らせるまちづくり

5-1 防災対策の推進

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
地域防災力の充実強化	5010101	防災対策啓発事業費	b	維持	戦6
	5010102	自主防災組織育成事業費	b	維持	戦6
	5010103	自主防災力強化事業補助金	b	維持	戦6
災害対応力の強化	5010201	防災対策管理事務費	-	維持	
	5010202	東三河地域防災協議会負担金	b	維持	戦3
	5010203	防災備蓄品等整備事業費	a	維持	
	5010204	防災無線維持管理事業費	a	維持	
	5010205	飲料水用施設維持管理事業費	b	維持	
	5010206	水防対策事業費	a	維持	戦6
	5010207	危機管理対策事業費	b	維持	

5-2 消防・救急救命体制の整備

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
消防体制の充実	5020101	消防署所施設管理事業費	a	充実	
	5020102	通信指令事業費	-	充実	戦3・6
	5020103	耐震性防火水槽整備事業費	a	充実	
	5020104	消火栓設置等負担金	-	維持	
	5020105	消防署所車両等設備管理事業費	b	維持	
	5020106	消防福利研修事業費	b	充実	
	5020107	警防活動費	b	維持	
	5020108	消防啓発事業費	b	維持	
	5020109	消防団員管理事業費	b	充実	戦6
	5020110	消防団交付金	b	維持	
	5020111	消防団施設管理事業費	b	維持	戦6
	5020112	消防施設維持管理費交付金	a	維持	
	5020113	消防団車両等設備管理事業費	a	充実	戦6
救急救命体制の充実	5020201	救急高度化事業費	b	維持	
	5020202	応急手当普及啓発事業費	b	維持	戦6
	5020203	救急活動費	-	維持	
	5020204	救助事業費	b	維持	
火災予防対策の強化	5020301	火災予防啓発事業費	b	充実	
	5020302	街頭消火器設置費等補助金	b	維持	

5-3 治山・治水・侵食対策の充実

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
浸水対策の推進	5030101	洪水ハザードマップ作成事業費	-	維持	戦6
	5030102	排水機場維持管理適正化事業費	b	維持	
	5030103	排水機場維持管理事業費	b	維持	
	5030104	樋門等操作委託事業費	-	維持	
浸水対策の推進	5030105	河川付属施設維持管理事業費	b	維持	戦6
	5030106	河川測量登記委託事業費	-	完了・廃止	
	5030107	河川改良事業費	b	維持	
	5030108	水路改良事業費	b	維持	
	5030109	水路改良受託事業費	-	完了・廃止	
	5030110	大雨浸水対策事業費	b	維持	
土砂災害対策の推進	5030201	急傾斜地崩壊対策事業負担金	-	維持	戦6
	5030202	土砂災害ハザードマップ作成事業費	a	維持	
海岸の侵食防止対策の促進	5030301	漁港海岸維持管理事業費	a	維持	
森林の保全と育成	5030401	森林管理事業費	b	維持	
	5030402	森林保育除間伐推進事業補助金	b	維持	
	5030403	森林環境整備推進事業費	-	維持	
	5030404	森林環境譲与税基金積立金	-	維持	

5-4 暮らしの安全確保

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
防犯対策の推進	5040101	豊橋市防犯協会連合会補助金	b	維持	
	5040102	地域防犯事業費	b	維持	
	5040103	防犯カメラ設置費補助金	b	維持	
	5040104	安全安心防犯灯補助金	b	充実	
交通安全意識の徹底	5040201	交通安全啓発事業費	b	維持	
	5040202	通学路標示板整備事業費	-	維持	
	5040203	交通安全実施団体補助金	b	維持	
	5040204	自転車ヘルメット購入補助金	a	充実	
	5040205	予防型交通安全対策事業費	b	充実	
	5040206	高齢者交通安全対策推進事業費	b	縮小	
消費者保護の強化	5040301	市民相談事業費	b	維持	戦3
	5040302	消費者行政推進事業費	-	維持	
	5040303	東三河広域連合消費生活事業負担金	b	維持	
	5040304	正量取引啓発事業費	b	維持	
	5040305	適正計量検査事業費	b	維持	
路上喫煙の防止	5040401	路上喫煙防止対策事業費	b	維持	

5-5 生活衛生の確保

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
生活衛生対策の推進	5050101	公衆浴場補助金	a	維持	
	5050102	営業施設等指導事業費	b	維持	
斎場の利用環境向上	5050201	斎場管理運営事業費	-	維持	
	5050202	斎場整備事業費	b	完了・廃止	
墓苑の安定確保	5050301	市営墓地管理運営事業費	-	維持	
ペットの愛護管理対策の推進	5050401	動物管理指導事業費	b	充実	

5－6 食の安全確保

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
食品の安全対策の推進	5060101	食品衛生指導事業費	b	維持	
	5060102	行政検査事業費	b	維持	
	5060103	依頼検査事業費	b	維持	
食肉衛生検査体制の充実	5060201	食肉安全管理事業費	b	維持	
	5060202	と畜場衛生指導事業費	a	維持	

6 快適で利便性の高いまちづくり

6-1 市街地の整備と景観の形成

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
コンパクトなまちづくりの推進	6010101	都市計画事務費	-	充実	戦7
	6010102	歩いて暮らせるまち区域定住促進補助金	-	維持	
	6010103	牟呂坂津土地区画整理事業費	a	維持	
	6010104	牛川西部土地区画整理推進事業費	a	維持	
	6010105	柳生川南部土地区画整理推進事業費	a	維持	
	6010106	豊橋市土地区画整理組合連合会補助金	-	完了・廃止	
魅力ある中心市街地の整備	6010201	再開発推進事務費	a	維持	戦7
	6010202	駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発等事業費	a	充実	戦7
	6010203	豊橋駅西口駅前地区優良建築物等整備事業費	a	充実	戦7
	6010204	まちなか広場（仮称）整備事業費	a	完了・廃止	戦7
	6010205	豊橋駅周辺地区再開発推進事業費	-	充実	戦7
	6010206	豊橋駅西口駅前地区活性化推進事業費	-	維持	戦7
	6010207	中心市街地活性化推進事務費	b	維持	戦7
	6010208	ストリートデザイン事業費	a	完了・廃止	戦7
	6010209	まちなか図書館（仮称）整備事業費	a	完了・廃止	戦7
調和のとれた景観の形成	6010301	都市景観推進事業費	a	充実	戦2
	6010302	まちづくり景観形成助成金	a	維持	戦2
	6010303	屋外広告物対策事業費	b	維持	
人にやさしいまちづくりの推進	6010401	人にやさしいまちづくり推進事業費	b	維持	

6-2 幹線道路網の整備

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
広域幹線道路の整備促進	6020101	幹線道路建設促進対策事務費	b	充実	戦3
幹線市道の整備	6020201	大岩町・小松原町55号線整備事業費	b	維持	
	6020202	一色町・王ヶ崎町1号線整備事業費	b	維持	
	6020203	明海町・老津町28号線整備事業	b	充実	
	6020204	弥生町線整備事業費	a	維持	

6-3 生活道路の整備

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
快適な交通環境の保全	6030101	道路台帳管理事務費	-	維持	
	6030102	道路調査事務費	-	維持	
	6030103	渡船業務費	b	維持	
	6030104	道水路地理情報システム維持管理事業費	b	維持	
	6030105	維持事務所事業費	-	維持	
	6030106	豊橋駅東西自由連絡通路等管理事業費	-	充実	
	6030107	二川駅南北自由連絡通路等管理事業費	-	充実	
	6030108	豊橋駅東口自転車等駐車場管理運営事業費	b	充実	
	6030109	豊橋駅西口自転車等駐車場管理運営事業費	b	充実	
	6030110	二川駅南口自転車等駐車場管理運営事業費	b	充実	
	6030111	自転車放置対策推進事業費	b	維持	
	6030112	道路施設等維持管理事業費	a	維持	
	6030113	路面排水整備工事費	a	維持	
快適な交通環境の保全	6030114	道路維持改良工事費	a	維持	
	6030115	道路舗装事業費	a	維持	
	6030116	橋梁長寿命化事業費	a	維持	
	6030117	人にやさしい道づくり事業費	a	維持	
	6030118	道路維持改良受託事業費	a	維持	
	6030119	駅前第1公共駐車場管理運営事業費	b	充実	
	6030120	駅前第2公共駐車場管理運営事業費	b	充実	
	6030121	松葉公園地下駐車場管理運営事業費	b	充実	
交通安全施設などの整備	6030201	石巻西川町・石巻中山町1号線自転車道等設置事業費	b	維持	
	6030202	飯村町・大岩町47号線ほか自転車道等設置事業費	b	完了・廃止	
	6030203	自転車通行空間整備事業費	a	維持	
	6030204	単独交通安全施設整備事業費	-	維持	
	6030205	南栄町・弥生町3号線歩道設置事業費	a	完了・廃止	
	6030206	交通安全施設改良事業費	a	維持	
	6030207	交通安全施設維持事業費	a	維持	

6-4 公共交通の充実

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
公共交通の利便性向上	6040101	都市交通計画推進事業費	a	充実	戦7
公共交通の維持と利用促進	6040201	公共交通対策事業費	b	維持	戦7
	6040202	公共交通確保維持支援事業費	-	完了・廃止	
自転車活用の推進	6040301	自転車活用推進事業費	b	充実	戦2

6-5 住宅環境の整備

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
建物の耐震化の促進	6050101	木造住宅耐震診断事業費	b	維持	戦6
	6050102	木造住宅耐震改修費補助金	b	維持	戦6
	6050103	木造住宅段階的耐震改修費補助金	b	維持	戦6
	6050104	木造住宅解体工事費補助金	b	充実	戦6
	6050105	木造住宅耐震シェルター整備費補助金	-	維持	
	6050106	特定既存耐震不適格建築物耐震診断費補助金	-	維持	
	6050107	ブロック塀等撤去費補助金	b	維持	戦6
	6050108	建築物耐震促進啓発事業費	c	維持	戦6
	6050109	建築物耐震改修促進計画事業費	-	完了・廃止	戦6
住まいの安定確保	6050201	住宅・建築相談事業費	a	維持	
	6050202	地域優良賃貸住宅供給促進事業補助金	b	維持	戦4
	6050203	住宅管理事業費	c	維持	
	6050204	住宅維持補修事業費	a	維持	
	6050205	西口住宅建替事業費	a	維持	戦7
空家対策の推進	6050301	空家対策推進事業費	b	充実	戦7

6-6 水道水の安定供給

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
安全で安心な水道水の安定供給	6060101	庁舎改良事業費	a	維持	
	6060102	承認工事補助交付金	a	維持	
	6060103	給水申込審査事業費	-	維持	
	6060104	水道広報事業費	b	維持	
	6060105	水道メーター取替等維持管理事業費	a	維持	
	6060106	県営水道受水事業費	b	維持	
	6060107	浄水場等施設改良事業費	a	維持	
	6060108	水道施設整備基本計画策定事業費	a	完了・廃止	
	6060109	東部配水場整備事業費	a	完了・廃止	
	6060110	水質計測所整備事業費	a	完了・廃止	
	6060111	高山配水場整備事業費	a	維持	
	6060112	水道施設災害対策事業費	a	完了・廃止	
	6060113	圧力制御所整備事業費	a	完了・廃止	
	6060114	多米配水場整備事業費	a	完了・廃止	
	6060115	浄水場等施設維持管理事業費	a	維持	
	6060116	水質検査事業費	a	維持	
	6060117	インドネシア水道技術改善事業費	b	維持	
	6060118	消火栓維持管理事業費	b	充実	
	6060119	公道分配水管漏水修繕事業費	a	維持	
	6060120	配水管維持管理事業費	a	維持	
	6060121	宅内修繕待機業務助成金	-	維持	
	6060122	配水管移設事業費	a	維持	
	6060123	配水管網整備事業費	a	完了・廃止	
	6060124	配水管布設事業費	a	維持	
	6060125	消火栓設置事業費	a	維持	
地震等の災害時における供給体制の確立	6060201	配水管整備事業費	a	充実	戦6
	6060202	耐震性貯水槽維持管理事業費	-	維持	
経営の効率化と安定的な事業運営	6060301	水源林保全流域協働事業負担金	a	維持	
	6060302	水道技術継承事業費（NPO）	-	維持	
	6060303	出納管理事業費	-	維持	
	6060304	水道料金等検針及び収納事業費	-	維持	
	6060305	水道事業におけるIoT活用推進モデル事業	b	維持	

6-7 下水道の整備

取組みの基本方針	細 事 業 名		実績評価	方向性	戦略
下水道整備と地震対策の推進	6070101	庁舎改良事業費	a	維持	
	6070102	菰口ポンプ場総合地震対策事業費	a	維持	
	6070103	ポンプ場施設最適整備構想策定事業費	a	維持	
	6070104	富士見台処理場総合地震対策事業費	a	維持	
	6070105	処理場施設最適整備構想策定事業費	a	維持	
	6070106	雨水ポンプ場維持管理事業費	a	維持	
	6070107	中島処理場総合地震対策事業費	a	維持	戦6
	6070108	富士見台中継ポンプ場総合地震対策事業費	a	維持	
	6070109	処理場施設ストックマネジメント計画策定事業費	a	完了・廃止	
	6070110	ポンプ場施設ストックマネジメント計画策定事業費	a	完了・廃止	
	6070111	污水管渠整備事業費（高師南地区）	-	完了・廃止	
	6070112	老朽管渠修繕事業費	-	完了・廃止	
	6070113	道路整備関連等管渠移設事業費	a	完了・廃止	
	6070114	管渠施設改良事業費	-	完了・廃止	
下水道整備と地震対策の推進	6070115	污水管渠整備事業費（福岡地区）	-	完了・廃止	
	6070116	老朽管渠改良事業費	a	完了・廃止	
	6070117	管渠維持補修事業費	a	維持	
	6070118	排水設備修繕待機業務助成金	-	維持	
	6070119	管渠総合地震対策事業費	a	維持	戦6
	6070120	污水管渠整備事業費（吉田方地区）	a	維持	
	6070121	污水管渠整備事業費（橋良地区）	a	維持	
	6070122	雨水管渠整備事業費（下地地区）	a	維持	
	6070123	公共施設関連マンホールトイレ設置事業費	-	維持	戦6
	6070124	污水管渠整備事業費（牛川地区）	b	維持	
下水処理の効率化と下水道資源のエネルギー利用の推進	6070201	野田処理場施設改良事業費	a	維持	
	6070202	合流中継ポンプ棟整備事業費	a	維持	
	6070203	污水ポンプ場維持管理事業費	a	維持	
	6070204	野田処理場維持管理事業費	a	維持	
	6070205	中島処理場維持管理事業費	a	維持	
	6070206	富士見台処理場維持管理事業費	a	維持	
	6070207	処理水有効利用事業費	a	維持	
	6070208	水質規制事業費	a	維持	戦9
	6070209	ポンプ場施設改良事業費	a	維持	
	6070210	中島処理場施設改良事業費	a	維持	
	6070211	バイオマス利活用センター運営事業費	a	維持	戦9
	6070212	IoT活用下水道改善事業費	-	完了・廃止	
	6070213	送水管渠整備事業費	a	維持	
	6070214	合流式下水道改善事業費	a	維持	
下水道の普及促進	6070301	宅地内污水ポンプ設備設置費補助金	b	維持	
	6070302	受益者負担金徴収率向上対策事業費	a	維持	
	6070303	受益者負担金納期前納付報奨事業費	b	維持	
	6070304	取付管設置事業費	a	維持	
	6070305	下水道普及広報事業費	b	維持	
	6070306	水洗便所改造資金利子補給補助金	a	維持	
	6070307	排水設備設計審査事業費	-	維持	
	6070308	浄化槽雨水貯留施設転用補助金	b	維持	

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
経営の効率化と安定的な事業運営	6070401	豊川流域下水道維持管理費負担金	-	維持	
	6070402	豊川流域下水道建設負担金	-	維持	
	6070403	地域下水道処理場維持管理事業費	a	維持	
	6070404	地域下水道処理場施設改良事業費	a	維持	

6-8 情報・通信環境の充実

取組みの基本方針	細事業名		実績評価	方向性	戦略
多様化する情報化ニーズに対応した情報システムの整備・拡充	6080101	行政情報管理システム管理運営事業費	-	維持	
	6080102	住民情報システム管理運営事業費	-	維持	戦3
	6080103	電子計算システム開発事業費	a	維持	戦3
	6080104	I C T利活用推進事業費	b	充実	
	6080105	情報発信基盤等整備事業費	b	維持	
	6080106	自治体共同情報化推進事業費	a	充実	
多様なメディアの特性を活かした情報共有の推進	6080201	活字等広報事業費	b	維持	戦2
	6080202	電波等広報事業費	b	維持	
	6080203	調査広聴事業費	-	維持	
	6080204	広聴活動事業費	c	維持	

平和・交流・共生の都市宣言

私たちのまち豊橋市は、市民自治の精神に立ち、人や地域、世界の国々とのつながりを大切に、“すべての人とともに生きる”、気概と誇りをもったまちづくりを進めています。

市制 100 周年を機に、私たちは、先人の英知と情熱の歴史を受け継ぎ、核の脅威のない真の恒久平和と世界の持続的な発展に貢献するため、広い分野にわたる交流と国際協力の取組みに努めます。

また、多様な文化や生活・習慣への理解を深め、自らの役割と責任を自覚するなかで、互いに信頼し尊重しあう心を持ち、人が輝き安心して生活できる地域づくりに取り組みます。

心豊かで笑顔あふれる豊橋を次の世代に引き継ぐため、私たち豊橋市民は、一人ひとりが、未来への夢と高い志を持ち、“世界に開かれ、世界に友人をもつ豊橋”、“平和を希求する豊橋”をめざすことを決意し、ここに「平和・交流・共生の都市」を宣言します。

平成 18 年 12 月 18 日

愛知県豊橋市

令和 3 年度

豊橋市政策分析報告書

(令和 2 年度決算評価)

発行:令和3年9月

〒440-8501 豊橋市今橋町 1 番地

豊橋市 企画部 政策企画課

電話 (0532) 51-3151 FAX (0532) 56-5091

電子メール seisakukikaku@city.toyohashi.lg.jp



豊橋市